

令和 6 年度市民意識調査報告書

大府市
令和 6 年

目次

第Ⅰ章 調査のあらまし.....	1
第1節 調査の概要.....	3
(1) 調査の目的.....	3
(2) 調査対象	3
(3) 調査方法	3
(4) 調査期間	3
(5) 調査項目	3
(6) 回収結果	3
(7) 報告書の見方.....	3
第2節 回答者の属性.....	4
第Ⅱ章 調査結果の集計.....	7
第1節 大府市の住みよさに関する集計・分析結果.....	9
1 単純集計結果.....	9
2 目標値が存在する指標の達成状況.....	12
3 クロス集計結果.....	13
第2－1節 大府市の施策に対する満足度評価.....	17
1 単純集計結果.....	17
2 目標値が存在する満足度指標の達成状況.....	20
3 満足度の得点化.....	26
第2－2節 大府市の施策に対する重要度評価.....	30
1 単純集計結果.....	30
2 重要度の得点化.....	33
第2－3節 ポートフォリオ分析.....	37
第3節 日常生活での取組に関する集計・分析結果.....	41
1 単純集計結果.....	41
2 目標値が存在する日常生活における取組指標の達成状況.....	47
3 クロス集計結果.....	49
第4節 総合計画評価指標等に関する集計・分析結果.....	59
1 単純集計結果.....	59
2 目標値が存在する総合計画評価指標の達成状況.....	63
3 クロス集計結果.....	64
第5節 その他の設問に関する集計・分析結果.....	65
1 単純集計結果.....	65
2 クロス集計結果.....	68
資料 第6次大府市総合計画 施策評価一覧.....	69
第6節 大府市の「住みよさ」に影響を与える要因.....	73

1	分析の概要と変数の定義.....	73
2	分析結果	73
3	考察	75
資料	令和6年度市民意識調査票.....	76

第 I 章 調査のあらまし

第1節 調査の概要

（１）調査の目的

市民が、日頃の生活の中で感じていることや、取り組んでいる活動、地域社会との関わり、また、行政サービスの満足度などについて、広く市民の皆さまのご意見を伺い、第6次大府市総合計画の進行及び今後の市政運営に反映することを目的とする。

（２）調査対象

大府市に在住する18歳以上の方の中から3,000人を無作為に抽出した。

（３）調査方法

配布は郵送方式、回収は郵送方式及びウェブ回答方式とした。

（４）調査期間

令和6年8月2日（金）～令和6年9月13日（金）

（５）調査項目

属性	7問
定住志向について	5問
行政サービスの満足度	52問
行政サービスの重要度	52問
日常生活での取組	17問
総合計画指標等	12問
その他の設問	7問

（６）回収結果

標本数	3,000	回収数	1,403	回収率	46.8%
集計不能数	3	有効回答数	1,400	有効回答率	99.8%

（７）報告書の見方

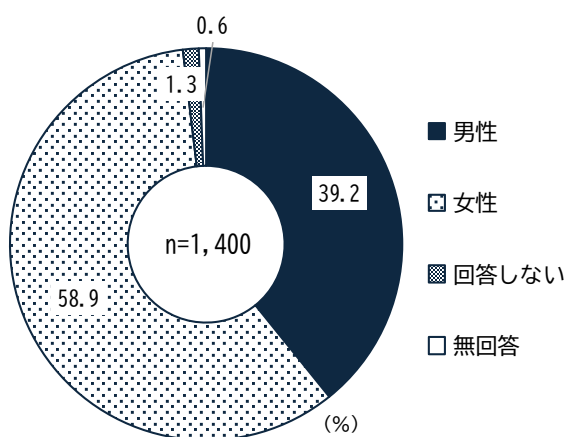
集計結果は、少数点第二位を四捨五入しているため、各項目の比率の合計が100%にならない場合もある。基数となるべき実数は、有効回答数を意味し、N数として掲載した。また、回収比率（%）は、その質問の回答者数を基数（N）として算出した。「複数回答」とは、2つ以上の項目を選択してもよい場合を指し、回答率の合計が100%を越える場合がある。

第2節 回答者の属性

回答者の属性を、性別、年齢、職業、居住地域、在住年数、同居人数、中学生以下のこどもの人数別に集計した結果を以下のとおり示す。

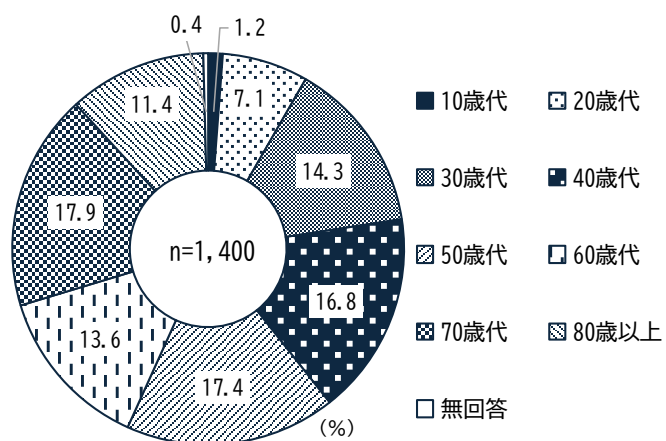
(1) 性別

「男性」39.2%、「女性」58.9%と、女性の方が多くなっている。



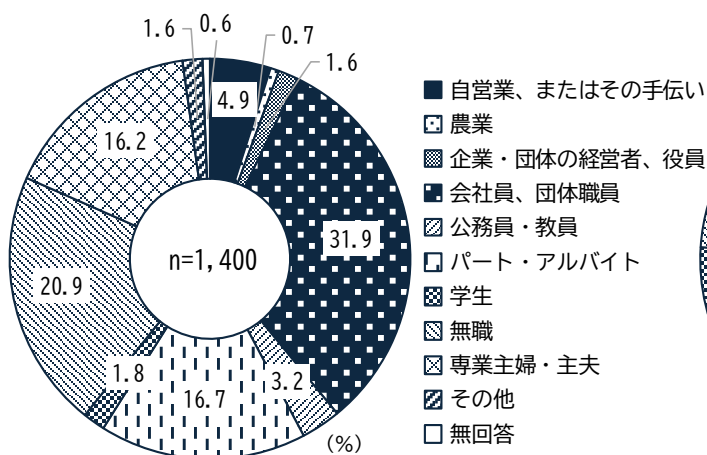
(2) 年齢

最も多い世代は「70歳代」17.9%となり、「10歳代」が1.2%と最も少ない。



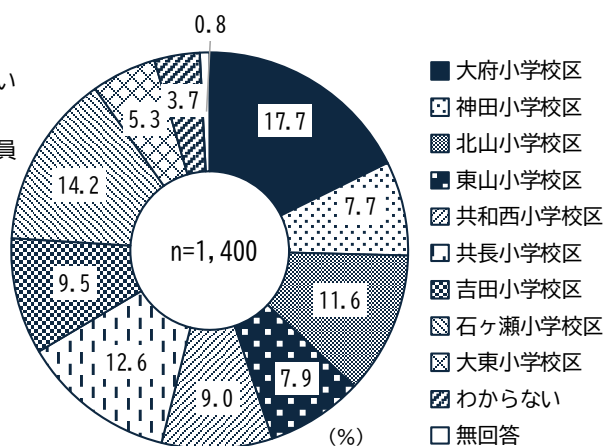
(3) 職業

最も多い職業は「会社員、団体職員」31.9%となっている。



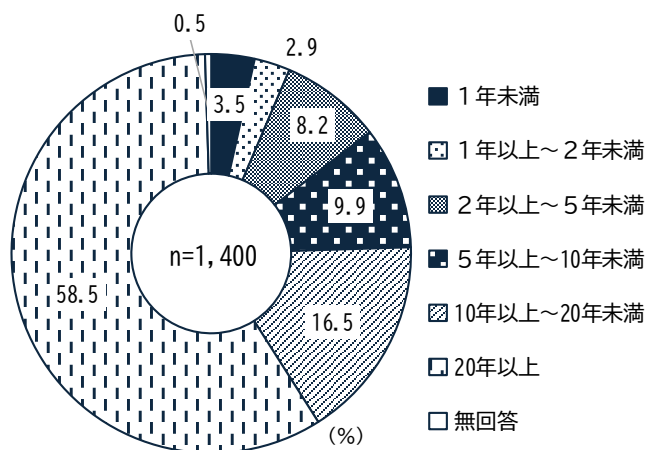
(4) 居住地域（小学校区）

最も多い小学校区は「大府小学校区」17.7%となっている。



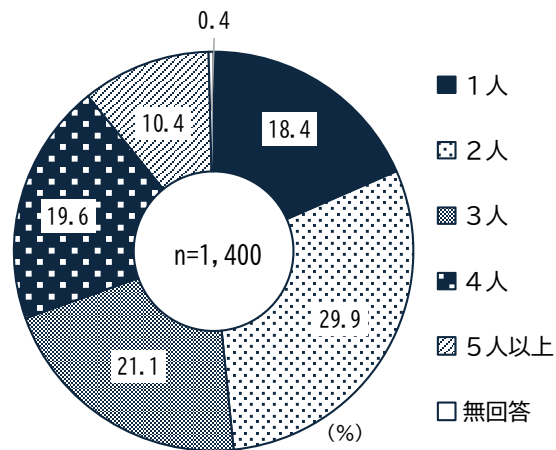
(5) 在住年数

「20 年以上」在住が 58.5%と最も多くなっている。在住年数が短期間の回答者ほど概ね少ない割合になっている。



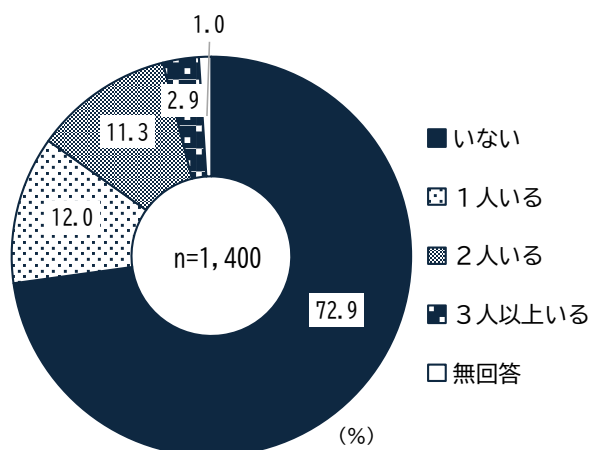
(6) 同居人数（回答者本人を含む）

「2 人」29.9%が最も多く、次いで「3 人」21.1%となっている。



(7) 中学生以下のこどもの数

中学生以下のこどもの数は「いない」72.9%が最も多くなっている。



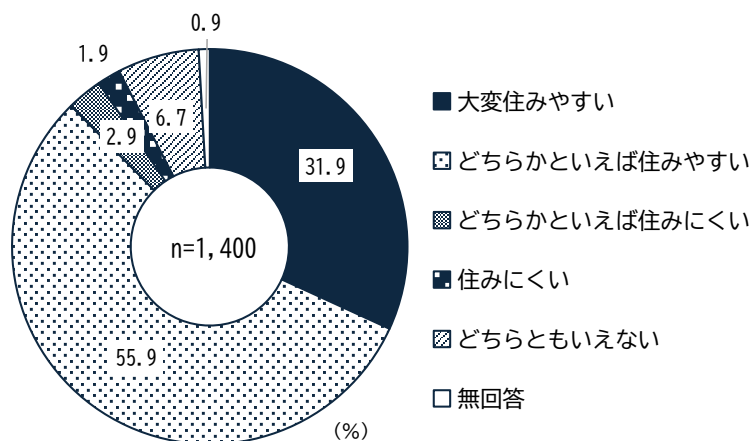
第Ⅱ章 調査結果の集計

第1節 大府市の住みよさに関する集計・分析結果

1 単純集計結果

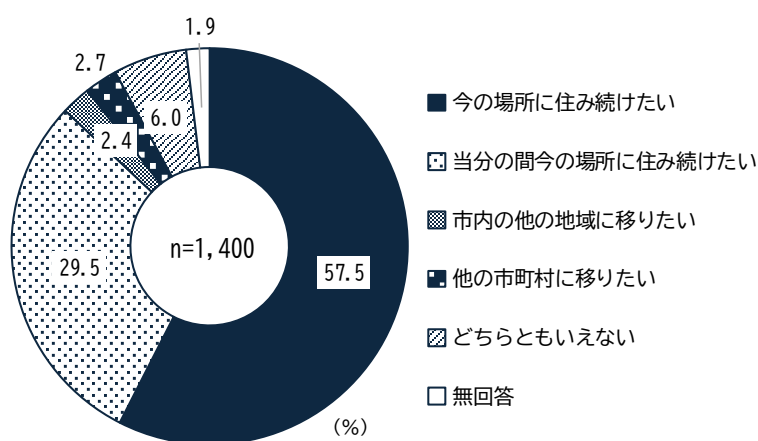
問1 あなたは、大府市の「住みよさ」についてどう感じですか。(1つ)

最も多い回答は「どちらかといえば住みやすい」55.9%、次いで「大変住みやすい」31.9%となっており、87.8%の回答者が住みやすいと答えている。



問2 今後も大府市に住み続けたいと思いますか。(1つ)

最も多い回答は「今の場所に住み続けたい」57.5%、次いで「当分の間今の場所に住み続けたい」29.5%となっており、87.0%の回答者が住み続けたいと答えている。

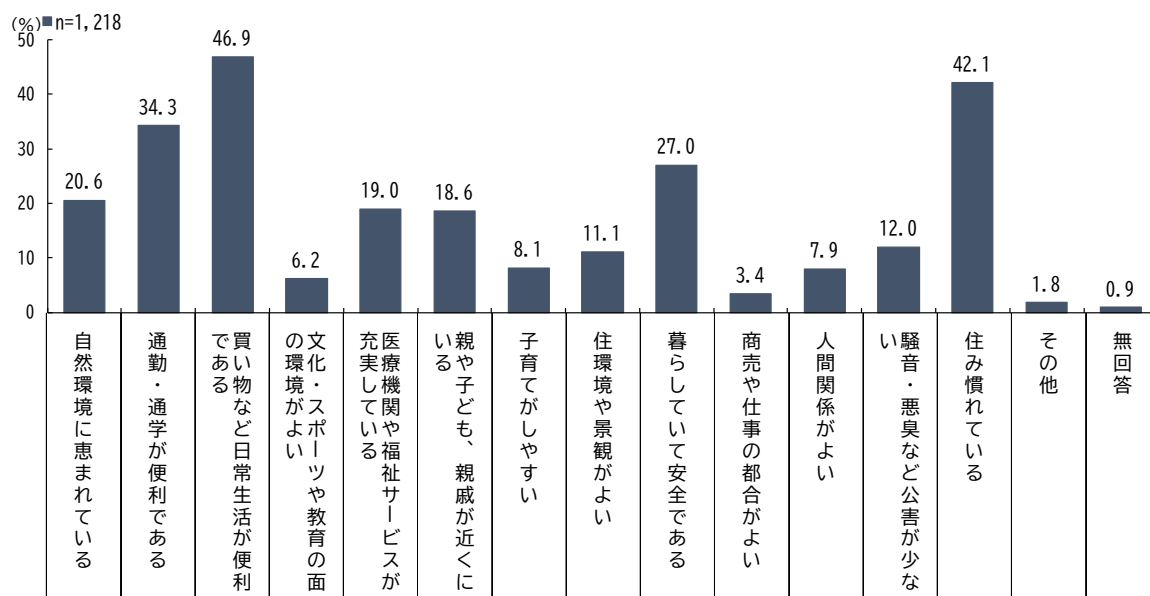


問2で「今の場所に住み続けたい」「当分の間今の場所に住み続けたい」と回答した方

問3 住み続けたい主な理由は何ですか。(3つまで)

住み続けたい理由として最も多い回答は「買い物など日常生活が便利である」46.9%、「住み慣れている」42.1%、「通勤・通学が便利である」34.3%、の3項目となっている。

「その他」1.8%には、『持ち家だから』という回答が多く挙げられた。

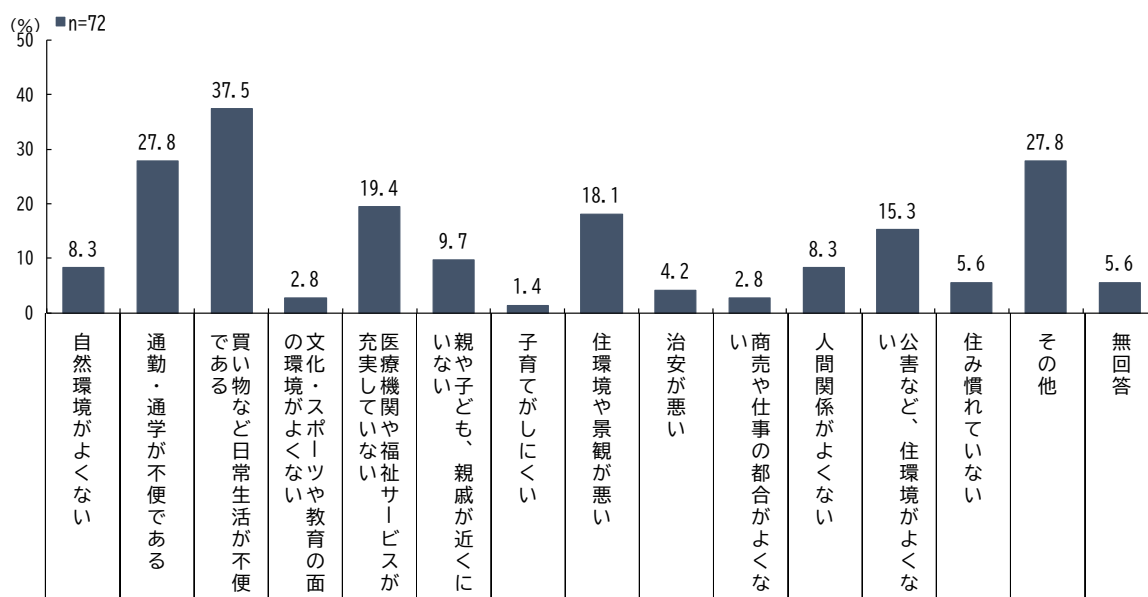


問2で「市内の他の地域に移りたい」「他の市町村に移りたい」と回答した方

問4 移りたい主な理由は何ですか。(3つまで)

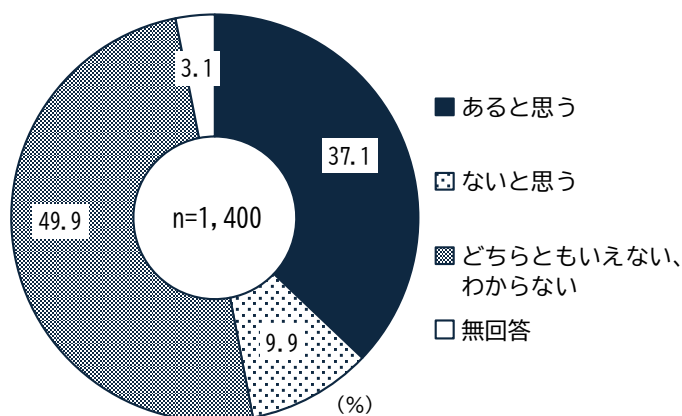
移りたい理由として最も多い回答は「買い物など日常生活が不便である」37.5%であり、次いで「通勤・通学が不便である」27.8%、「医療機関や福祉サービスが充実していない」19.4%となっている。

「その他」27.8%には、『賃貸だから』『渋滞が多いから』などの回答が挙げられた。



問5 現在、大府市には、「自慢できるものや誇れるもの」があると思いますか。(1つ)

最も多い回答は「どちらともいえない、わからない」49.9%、次いで「あると思う」37.1%となっている。

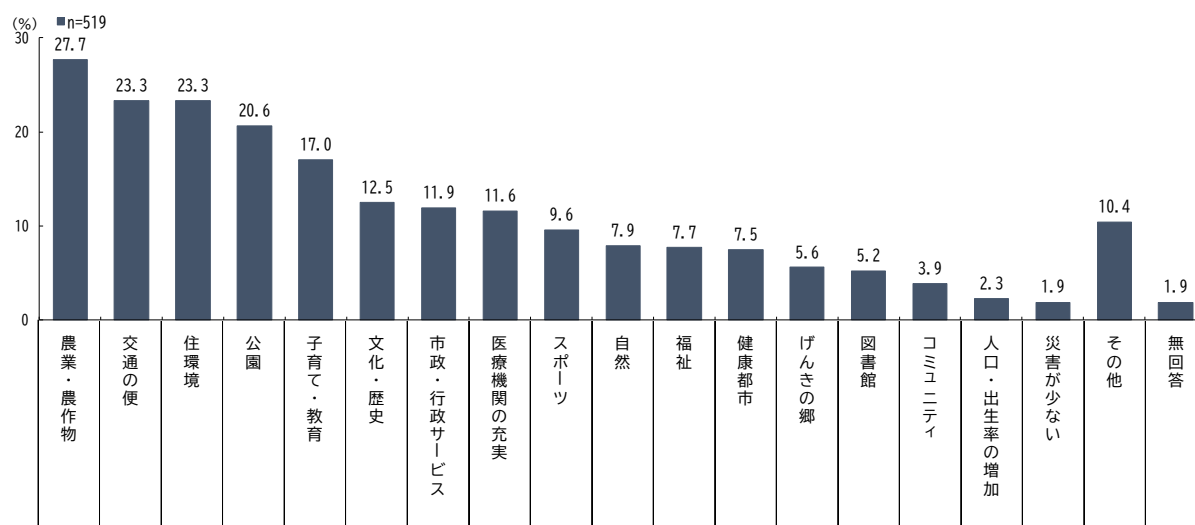


問5で「あると思う」と回答した方

「自慢できるものや誇れるもの」を記入してください。(3つまで)

「自慢できるものや誇れるもの」として最も多い回答は「農業・農作物」27.7%であり、次いで、「交通の便」「住環境」23.3%となっている。

「その他」10.4%には、『外国人へのサポートが充実している』『商業施設が多い』などの回答が挙げられた。



「自慢できるものや誇れるもの」(代表的なもの)

No.		回答数
1	ぶどう	107
2	あいち健康の森	61
3	名古屋に近い・名古屋へのアクセスがいい	44
4	文化・歴史・バイオリン	27
5	国立長寿医療研究センター	21
6	おおぶ文化交流の杜	19

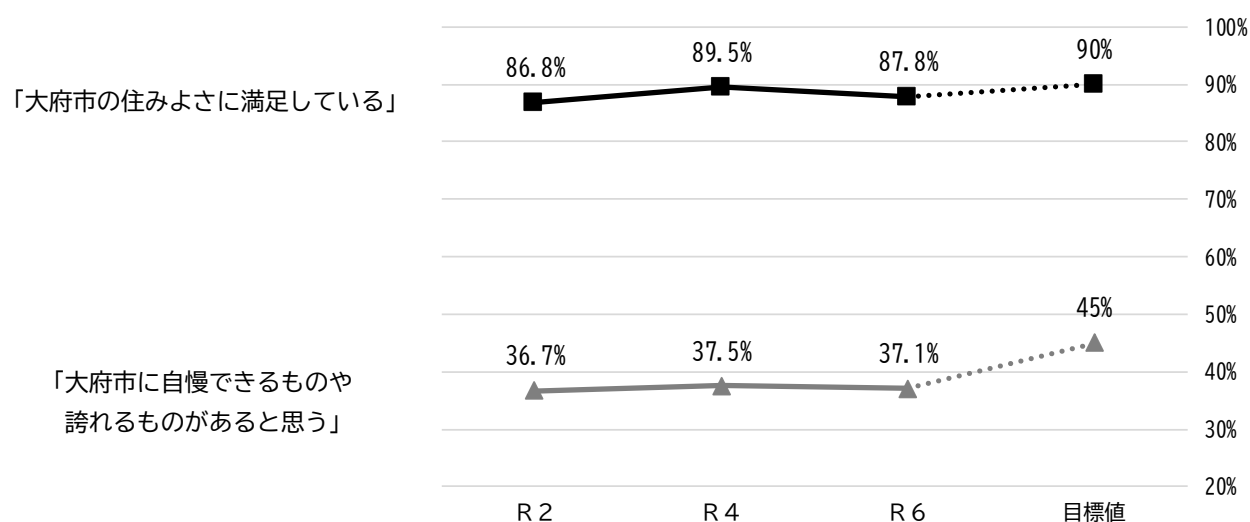
2 目標値が存在する指標の達成状況

総合計画評価指標について、「大府市の住みよさに満足している」市民の割合は87.8%で、「大府市に自慢できるものや誇れるものがあると思う」市民の割合は37.1%だった。

表 総合計画評価指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
1	「大府市の住みよさに満足している」	86.8%	89.5%	87.8%	90%
5	「大府市に自慢できるものや誇れるものがあると思う」	36.7%	37.5%	37.1%	45%

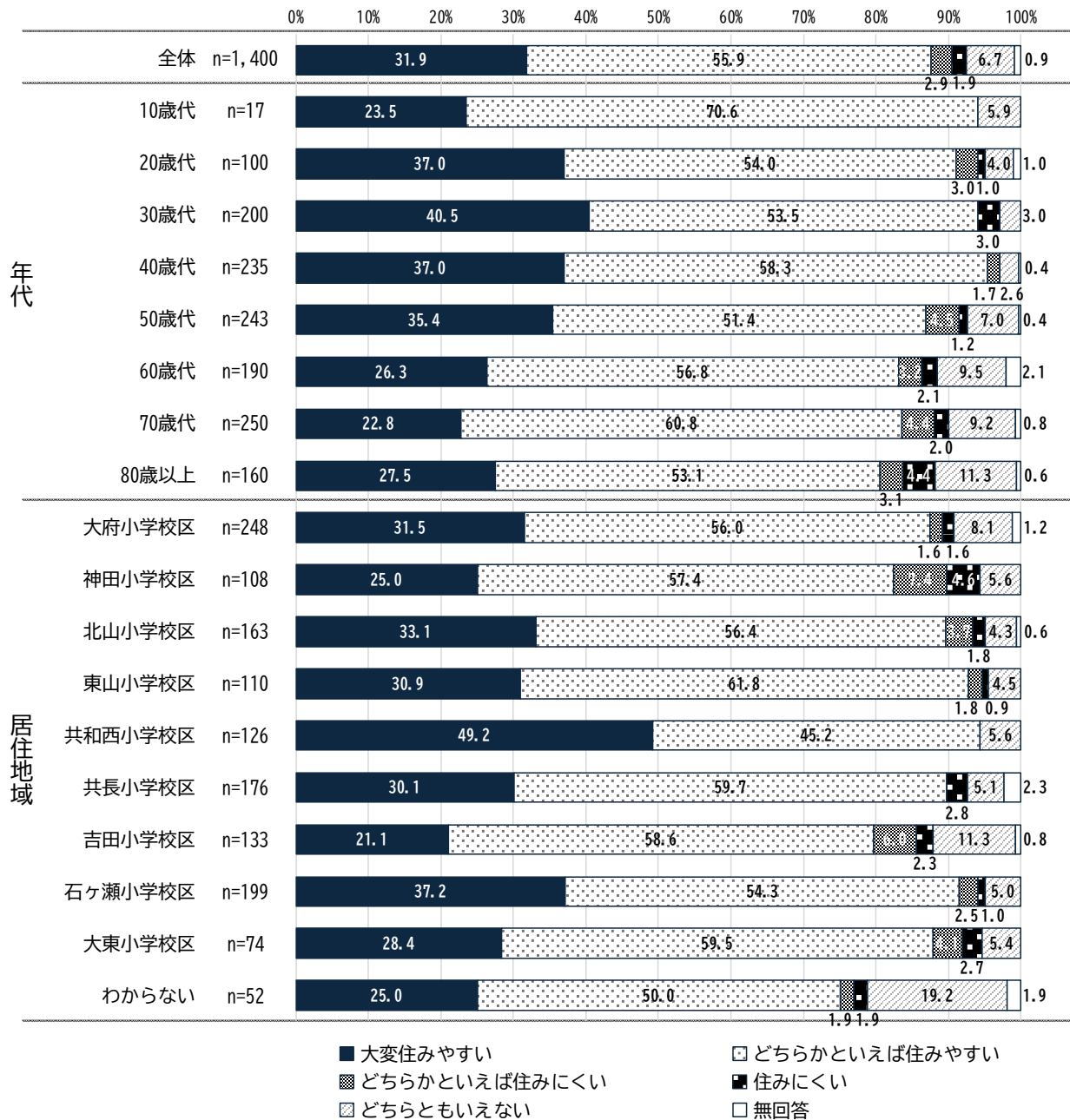
図 評価指標の達成状況



3 クロス集計結果

問1 あなたは、大府市の「住みよさ」についてどう感じですか。(1つ)

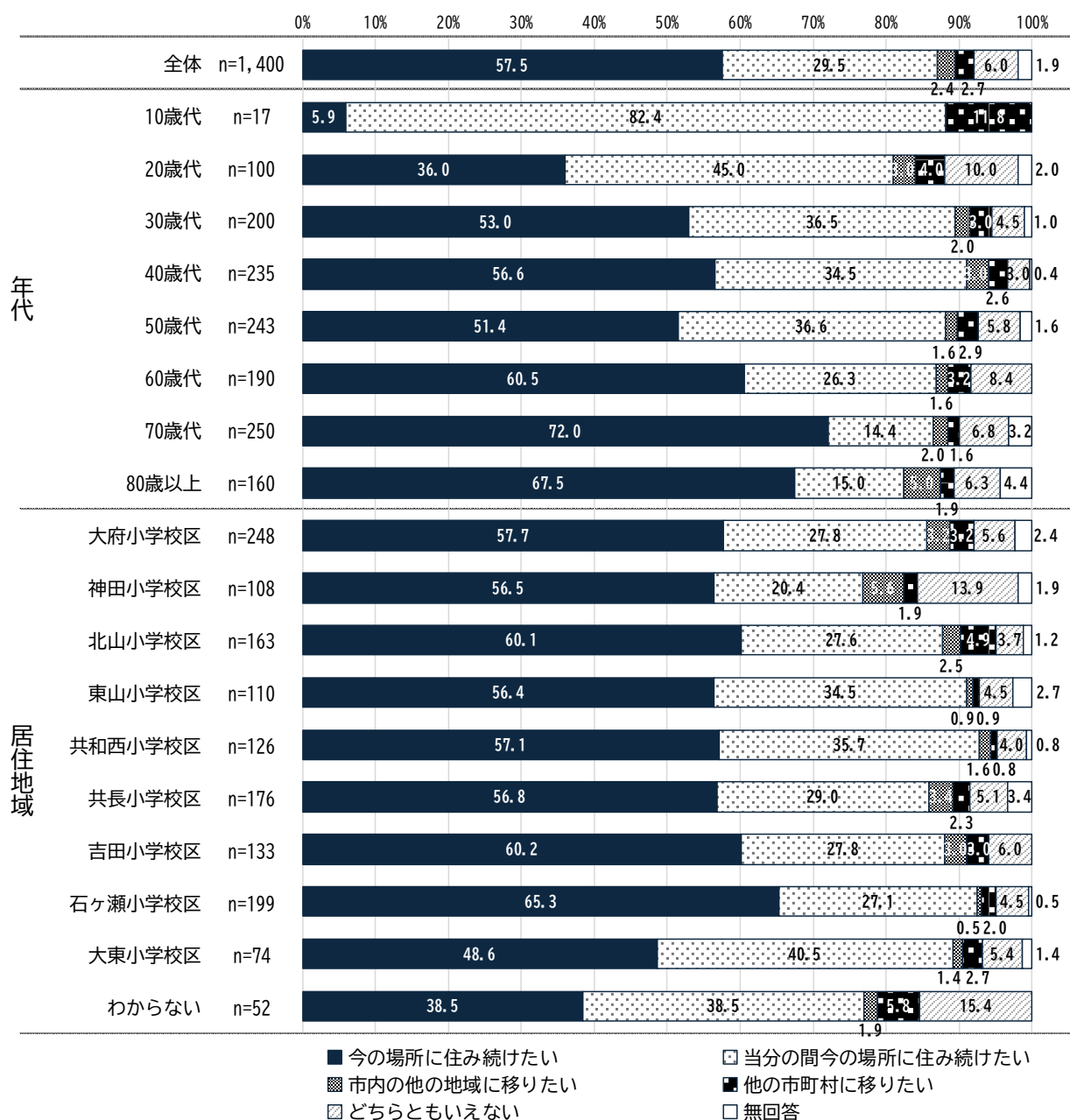
年代別では『30 歳代』40.5%、『20 歳代』及び『40 歳代』37.0%、居住地域別では『共和西小学校区』49.2%、『石ヶ瀬小学校区』37.2%で「大変住みやすい」の割合が高くなっている。



問2 今後も大府市に住み続けたいと思いますか。(1つ)

年代別では『70歳代』『80歳以上』で、居住地域別では『石ヶ瀬小学校区』で「今の場所に住み続けたい」の割合が高くなっている。

また、年代別では『10歳代』の若い世代で「今の場所に住み続けたい」の割合が他の年代と比べて低くなっている。



問3 住み続けたい主な理由は何ですか。(3つまで)

年代別では、60歳代以上で「住み慣れている」の割合が高くなっている。

地区別では、「大府小学校区」「北山小学校区」「東山小学校区」「共和西小学校区」「共長小学校区」「石ヶ瀬小学校区」で「買い物などの日常生活が便利である」の割合が高くなっている。

		自然環境に恵まれている	通勤・通学が便利である	買い物などの日常生活が便利である	文化・スポーツや教育の面の環境がよい	医療機関や福祉サービスが充実している	親や子ども、親戚が近くにいる	子育てがしやすい	住環境や景観がよい	暮らしていて安全である	商売や仕事の都合がよい	人間関係がよい	騒音・悪臭など公害が少ない	住み慣れている	その他	無回答
全体	n=1,218	20.6	34.3	46.9	6.2	19.0	18.6	8.1	11.1	27.0	3.4	7.9	12.0	42.1	1.8	0.9
10歳代	n=15	26.7	33.3	20.0	-	20.0	26.7	-	-	33.3	-	20.0	-	46.7	-	-
20歳代	n=81	12.3	53.1	42.0	6.2	14.8	17.3	11.1	12.3	30.9	6.2	4.9	13.6	24.7	-	-
30歳代	n=179	19.0	48.0	47.5	6.1	16.2	20.7	23.5	12.8	17.9	3.9	5.6	8.9	21.8	3.4	0.6
40歳代	n=214	11.7	52.8	47.7	9.3	15.9	24.8	18.2	8.9	23.4	4.7	6.1	7.9	33.6	0.9	-
50歳代	n=214	15.4	45.8	48.6	3.3	13.6	15.0	1.9	12.1	28.0	5.6	6.5	12.1	43.9	1.9	2.3
60歳代	n=165	20.6	26.1	46.7	4.8	17.6	17.6	1.8	13.3	29.7	3.0	9.7	9.7	55.2	1.2	1.2
70歳代	n=216	32.9	10.6	49.1	7.9	25.0	15.7	0.9	9.7	29.6	1.4	9.3	19.0	54.6	2.8	0.9
80歳以上	n=132	30.3	4.5	43.9	6.1	29.5	17.4	-	10.6	33.3	-	12.1	14.4	53.8	1.5	0.8
大府小学校区	n=212	14.2	43.9	45.8	6.6	20.3	16.5	9.4	15.6	27.4	2.8	5.7	12.7	34.4	2.4	0.9
神田小学校区	n=83	37.3	12.0	16.9	4.8	10.8	20.5	14.5	15.7	24.1	1.2	12.0	15.7	51.8	1.2	1.2
北山小学校区	n=143	14.7	34.3	58.7	7.0	14.0	18.9	7.7	6.3	32.2	2.1	7.7	9.8	49.0	0.7	0.7
東山小学校区	n=100	17.0	35.0	63.0	4.0	17.0	17.0	7.0	9.0	28.0	1.0	9.0	9.0	41.0	2.0	1.0
共和西小学校区	n=117	17.9	45.3	48.7	9.4	18.8	15.4	12.0	12.0	23.9	4.3	12.0	12.0	32.5	2.6	1.7
共長小学校区	n=151	15.9	35.1	62.3	6.6	21.9	17.2	4.0	9.9	27.2	5.3	4.0	15.2	41.7	1.3	-
吉田小学校区	n=117	40.2	12.0	22.2	6.8	18.8	25.6	6.8	11.1	29.9	4.3	12.8	17.9	49.6	1.7	1.7
石ヶ瀬小学校区	n=184	24.5	28.8	50.5	5.4	27.7	20.1	6.5	10.3	23.4	4.3	5.4	6.0	44.6	1.6	0.5
大東小学校区	n=66	7.6	60.6	30.3	6.1	12.1	21.2	10.6	9.1	24.2	3.0	10.6	12.1	48.5	1.5	1.5
わからない	n=40	20.0	42.5	50.0	2.5	10.0	10.0	5.0	10.0	30.0	7.5	5.0	12.5	30.0	5.0	-

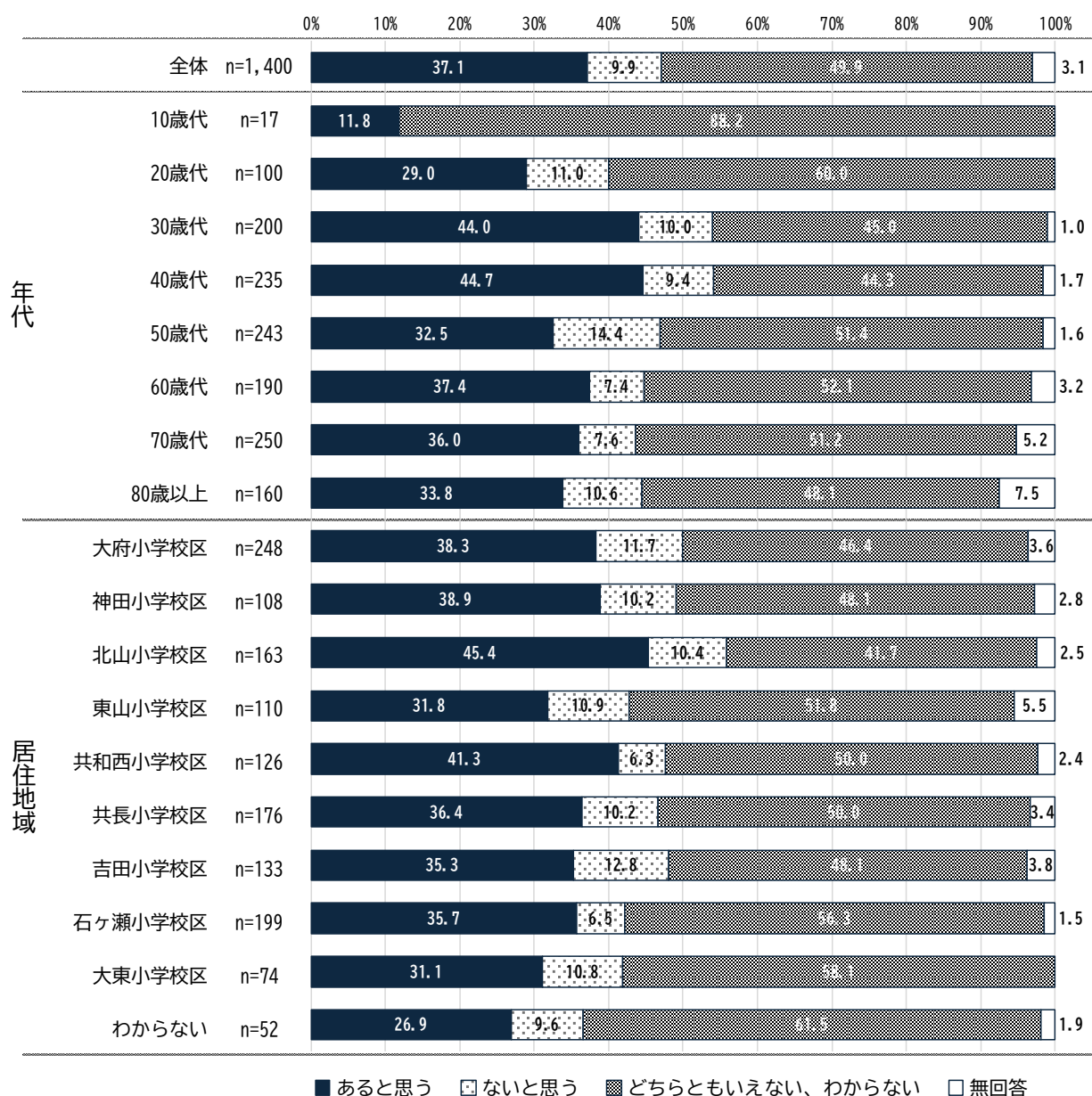
問4 移りたい主な理由は何ですか。(3つまで)

年代別では、60歳代以上で「買い物などの日常生活が不便である」の割合が高くなっている。

		自然環境がよくない	通勤・通学が不便である	買い物などの日常生活が不便である	文化・スポーツや教育の面の環境がよくない	医療機関や福祉サービスが充実していない	親や子ども、親戚が近くにいる	子育てがにくい	住環境や景観が悪い	治安が悪い	商売や仕事の都合がよくない	人間関係がよくない	住環境がよくない、公害など	住み慣れていない	その他	無回答
全体	n=72	8.3	27.8	37.5	2.8	19.4	9.7	1.4	18.1	4.2	2.8	8.3	15.3	5.6	27.8	5.6
10歳代	n=2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	n=7	-	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-	-	14.3	-	14.3	-	28.6	-
30歳代	n=10	-	30.0	20.0	-	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	20.0	10.0
40歳代	n=13	7.7	38.5	15.4	-	15.4	-	-	15.4	-	-	7.7	23.1	-	53.8	-
50歳代	n=11	-	54.5	27.3	-	36.4	18.2	-	9.1	9.1	-	9.1	18.2	9.1	45.5	-
60歳代	n=9	22.2	11.1	44.4	-	11.1	11.1	-	44.4	11.1	-	11.1	22.2	11.1	44.4	-
70歳代	n=9	-	22.2	77.8	-	44.4	-	-	22.2	-	-	-	22.2	11.1	-	-
80歳以上	n=11	27.3	-	63.6	9.1	9.1	9.1	-	27.3	-	-	27.3	9.1	9.1	-	27.3
大府小学校区	n=16	6.3	25.0	18.8	6.3	31.3	12.5	-	6.3	-	6.3	6.3	-	6.3	43.8	6.3
神田小学校区	n=8	-	25.0	50.0	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-	25.0	12.5
北山小学校区	n=12	8.3	50.0	41.7	-	33.3	8.3	8.3	25.0	-	-	8.3	41.7	-	16.7	-
東山小学校区	n=2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-
共和西小学校区	n=3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	-	66.7	-
共長小学校区	n=10	10.0	30.0	30.0	-	10.0	10.0	-	20.0	-	10.0	10.0	-	-	20.0	10.0
吉田小学校区	n=8	12.5	12.5	75.0	12.5	25.0	-	-	25.0	-	-	12.5	-	-	12.5	12.5
石ヶ瀬小学校区	n=5	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	40.0	-	40.0	-
大東小学校区	n=3	-	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	66.7	33.3	-
わからない	n=4	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-	75.0	50.0	-	-	-	25.0	25.0	-

問5 現在、大府市には、「自慢できるものや誇れるもの」があると思いますか。(1つ)

年代別では『30 歳代』44.0%、『40 歳代』44.7%、居住地域別では『北山小学校区』45.4%、『共和西小学校区』41.3%で「あると思う」の割合が高くなっている。



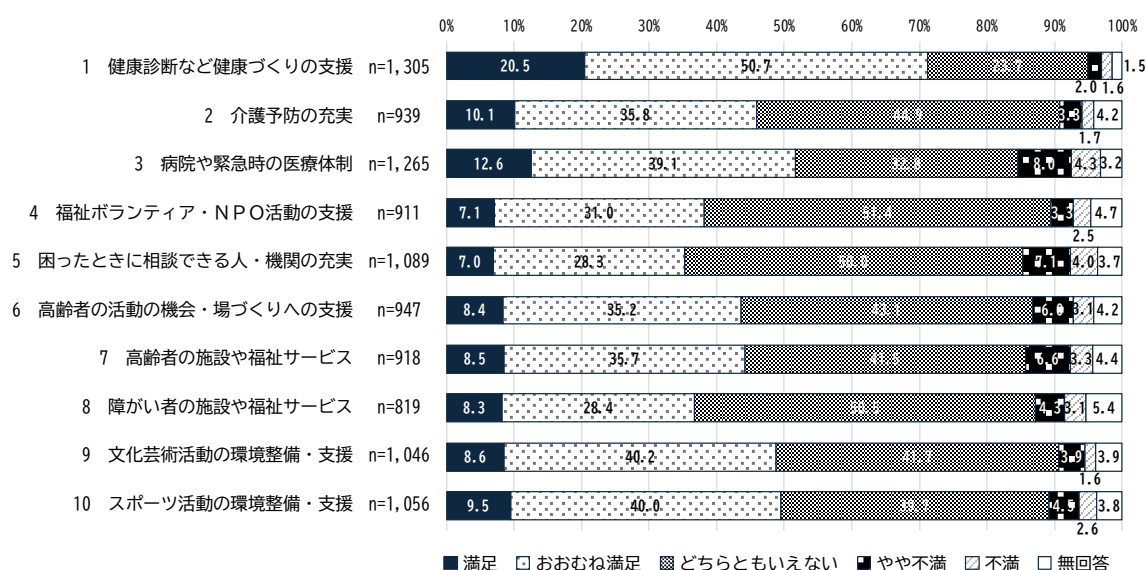
第2-1節 大府市の施策に対する満足度評価

1 単純集計結果

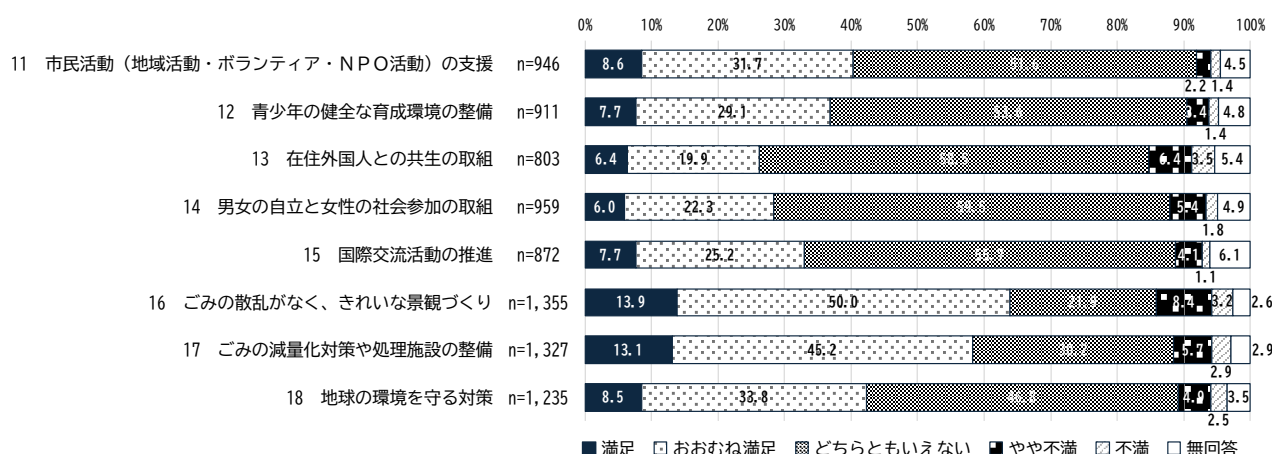
(選択肢「自分や周囲に関係しないため判断できない」回答者は除外)

問6 現在の大府市の行政サービスに関する「満足度」についてどのようにお考えですか。
(各項目1つ)

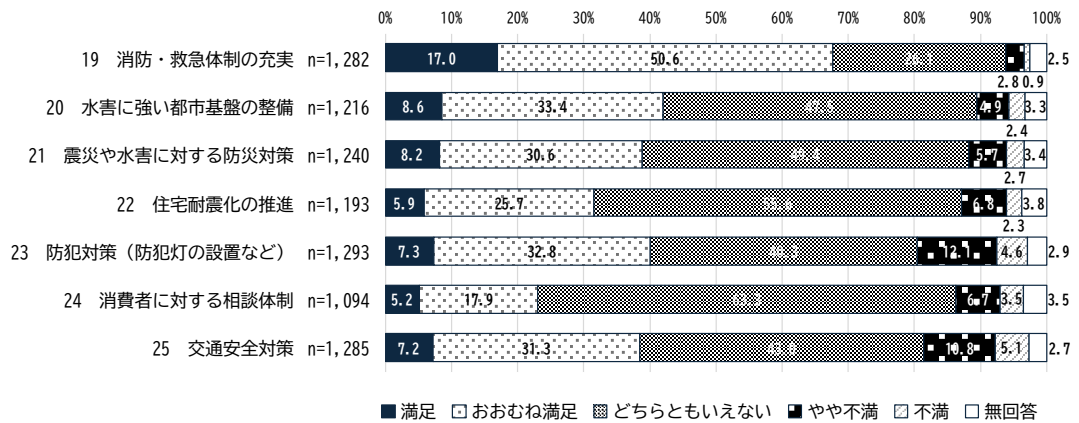
〈こころもからだも元気に過ごせるまち〉



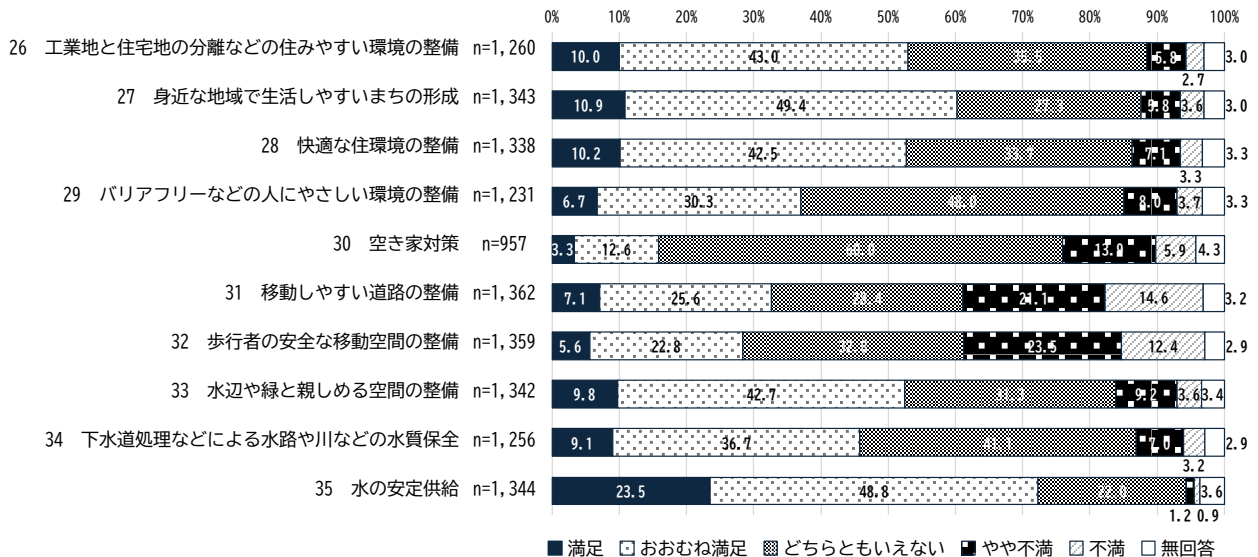
〈支え合い学び合うまち〉



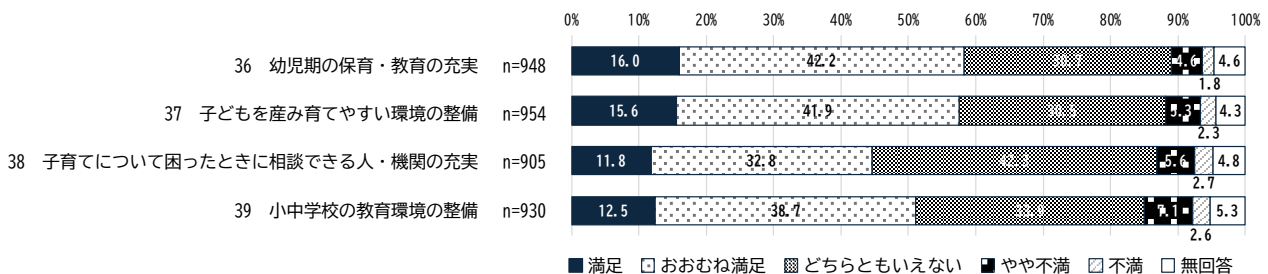
〈安心安全に暮らせるまち〉



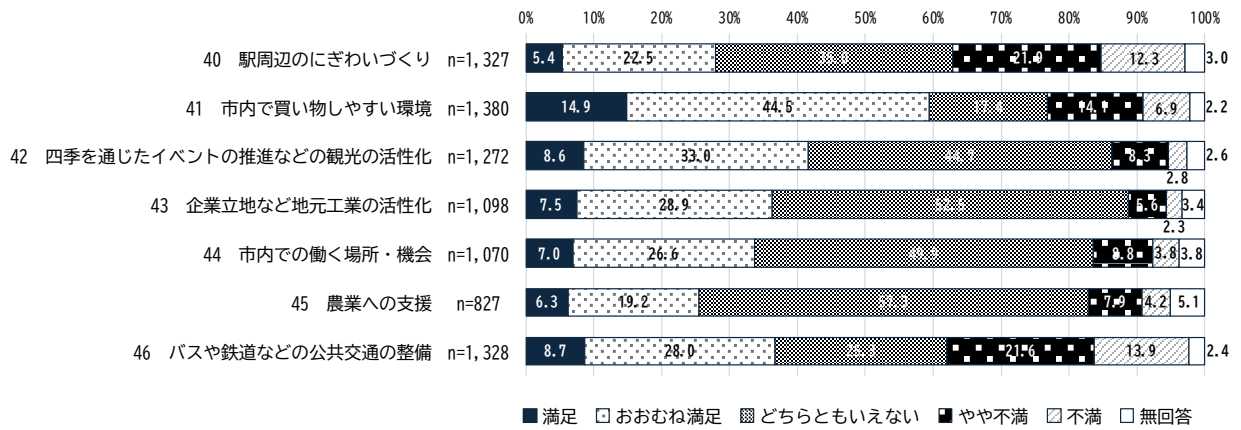
〈快適で便利な都市空間が整うまち〉



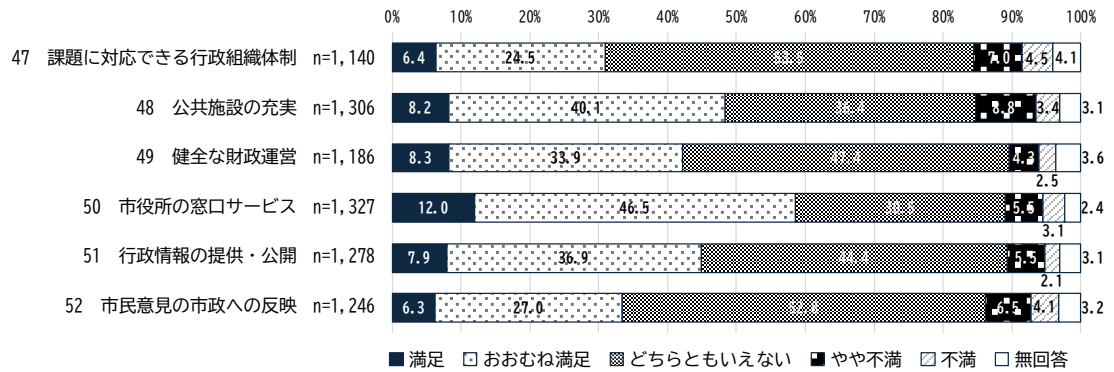
〈子どもが輝くまち〉



〈活力とにぎわいがあふれるまち〉



〈まちづくりを支える持続可能な行政経営〉



2 目標値が存在する満足度指標の達成状況

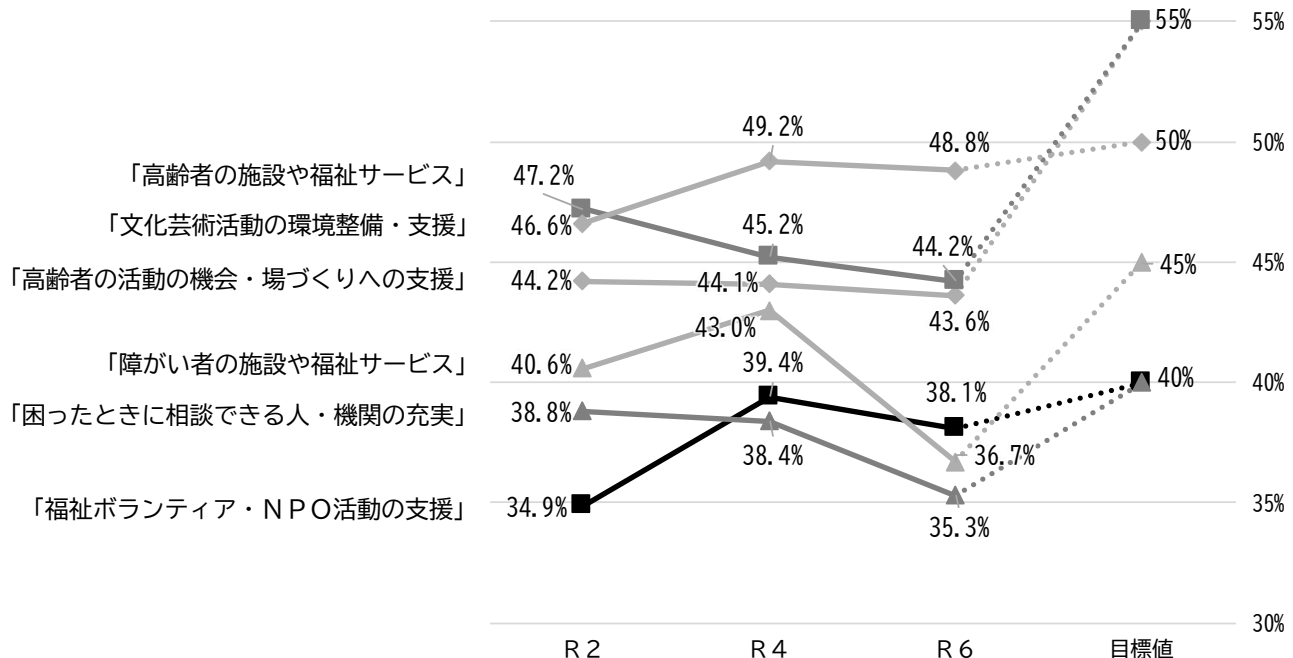
〈こころもからだも元気に過ごせるまち〉

「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合が大きい指標は「文化芸術活動の環境整備・支援」48.8%、次いで「高齢者の施設や福祉サービス」44.2%であった。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-4	「福祉ボランティア・NPO活動の支援」	34.9%	39.4%	38.1%	40%
6-5	「困ったときに相談できる人・機関の充実」	38.8%	38.4%	35.3%	40%
6-6	「高齢者の活動の機会・場づくりへの支援」	44.2%	44.1%	43.6%	55%
6-7	「高齢者の施設や福祉サービス」	47.2%	45.2%	44.2%	55%
6-8	「障がい者の施設や福祉サービス」	40.6%	43.0%	36.7%	45%
6-9	「文化芸術活動の環境整備・支援」	46.6%	49.2%	48.8%	50%

図 満足度指標の目標値の達成状況



〈安心安全に暮らせるまち〉

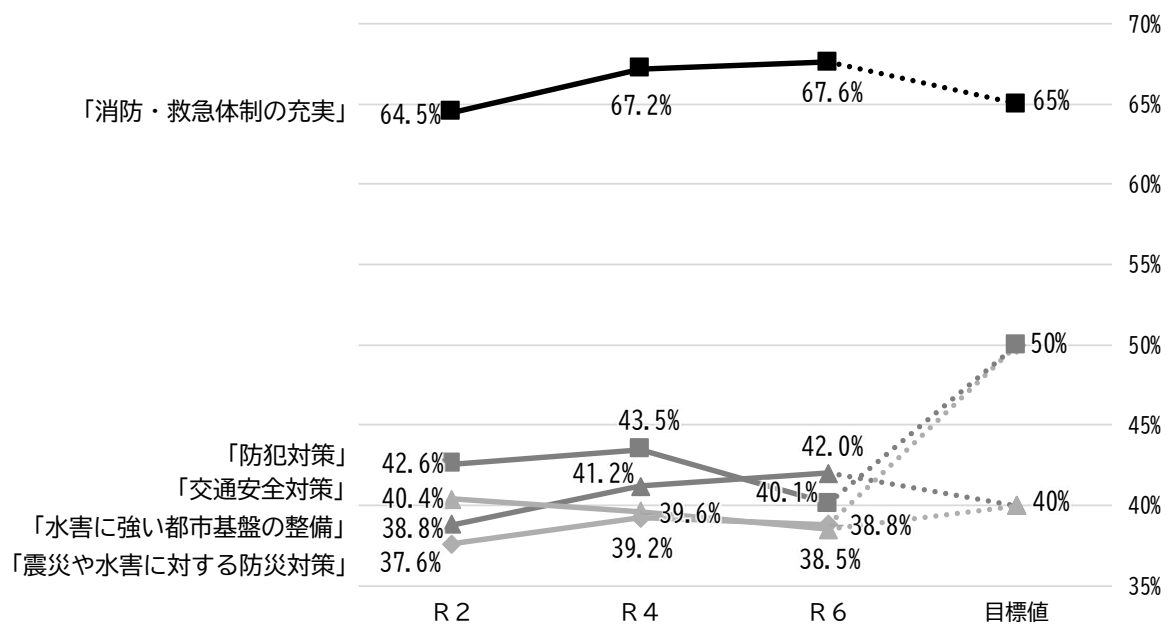
「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合が大きい指標は「消防・救急体制の充実」67.6%、次いで「水害に強い都市基盤の整備」42.0%であった。

令和6年度において、指標「消防・救急体制の充実」と「水害に強い都市基盤の整備」は目標値を達成した。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-19	「消防・救急体制の充実」	64.5%	67.2%	67.6%	65%
6-20	「水害に強い都市基盤の整備」	38.8%	41.2%	42.0%	40%
6-21	「震災や水害に対する防災対策」	37.6%	39.2%	38.8%	50%
6-23	「防犯対策」	42.6%	43.5%	40.1%	50%
6-25	「交通安全対策」	40.4%	39.6%	38.5%	40%

図 満足度指標の目標値の達成状況



〈快適で便利な都市空間が整うまち〉

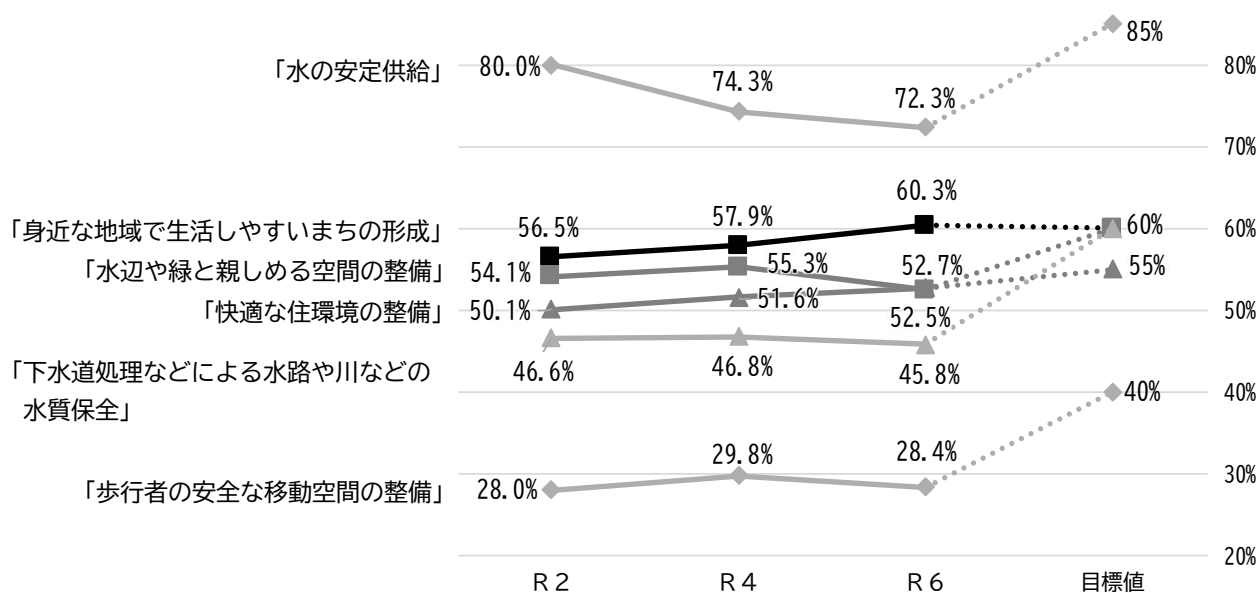
「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合が大きい指標は「水の安定供給」72.3%、次いで「身近な地域で生活しやすいまちの形成」60.3%であった。

令和6年度において、指標「身近な地域で生活しやすいまちの形成」は目標値を達成した。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-27	「身近な地域で生活しやすいまちの形成」	56.5%	57.9%	60.3%	60%
6-28	「快適な住環境の整備」	50.1%	51.6%	52.7%	55%
6-32	「歩行者の安全な移動空間の整備」	28.0%	29.8%	28.4%	40%
6-33	「水辺や緑と親しめる空間の整備」	54.1%	55.3%	52.5%	60%
6-34	「下水道処理などによる水路や川などの水質保全」	46.6%	46.8%	45.8%	60%
6-35	「水の安定供給」	80.0%	74.3%	72.3%	85%

図 満足度指標の目標値の達成状況



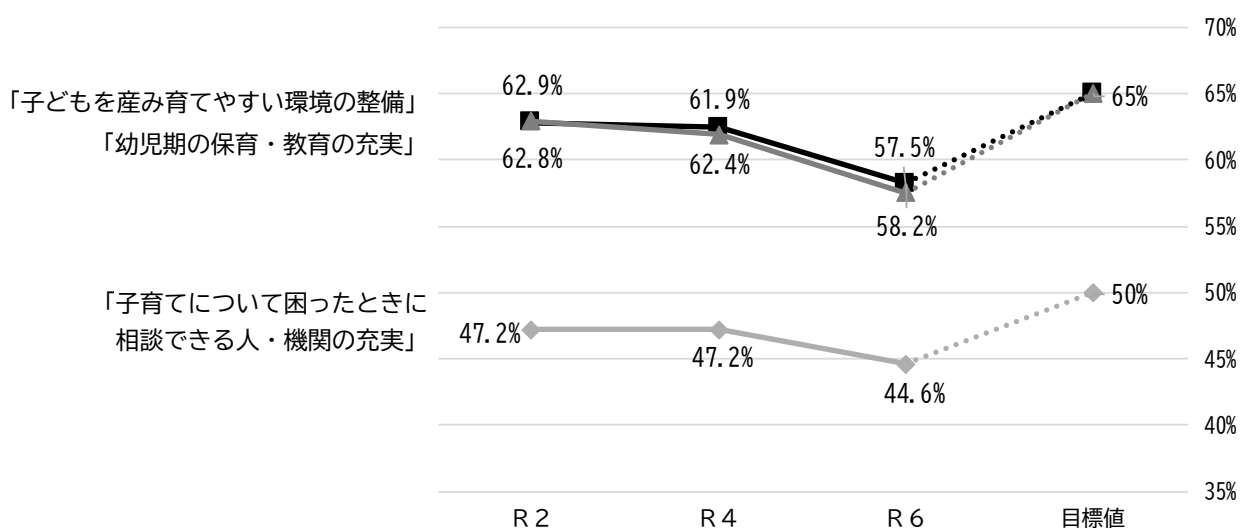
〈子どもが輝くまち〉

「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合が大きい指標は「幼児期の保育・教育の充実」58.2%、次いで「子どもを産み育てやすい環境の整備」57.5%であった。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-36	「幼児期の保育・教育の充実」	62.8%	62.4%	58.2%	65%
6-37	「子どもを産み育てやすい環境の整備」	62.9%	61.9%	57.5%	65%
6-38	「子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実」	47.2%	47.2%	44.6%	50%

図 満足度指標の目標値の達成状況



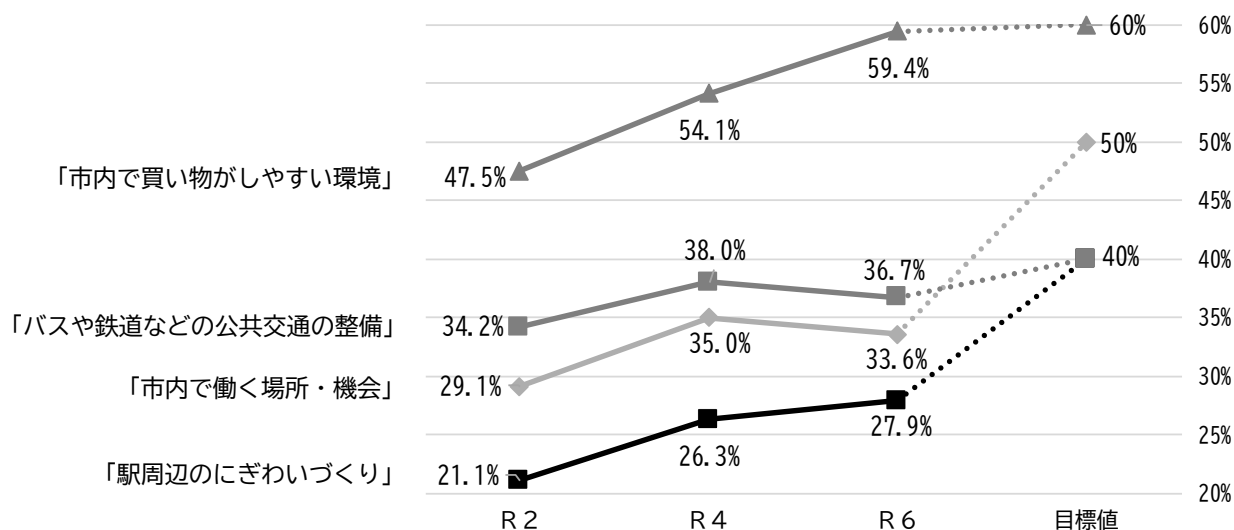
〈活力とにぎわいがあふれるまち〉

「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合が大きい指標は「市内で買い物がしやすい環境」59.4%、次いで「バスや鉄道などの公共交通の整備」36.7%であった。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-40	「駅周辺のにぎわいづくり」	21.1%	26.3%	27.9%	40%
6-41	「市内で買い物がしやすい環境」	47.5%	54.1%	59.4%	60%
6-44	「市内で働く場所・機会」	29.1%	35.0%	33.6%	50%
6-46	「バスや鉄道などの公共交通の整備」	34.2%	38.0%	36.7%	40%

図 満足度指標の目標値の達成状況



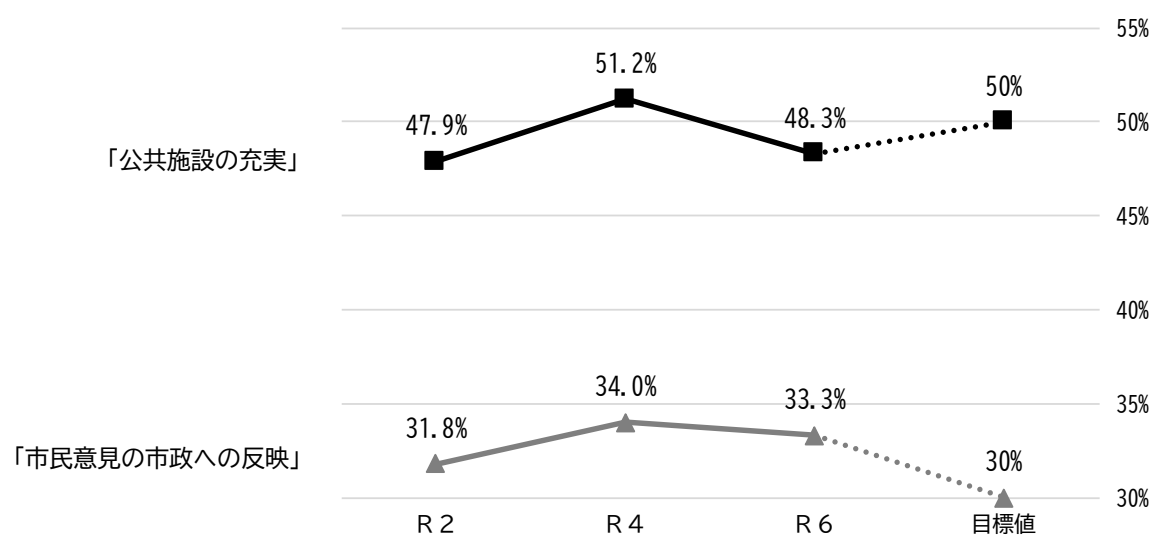
〈まちづくりを支える持続可能な行政経営〉

「満足」または「おおむね満足」と答えた者の割合は「公共施設の充実」48.3%で、「市民意見の市政への反映」33.3%だった。

表 満足度指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
6-48	「公共施設の充実」	47.9%	51.2%	48.3%	50%
6-52	「市民意見の市政への反映」	31.8%	34.0%	33.3%	30%

図 満足度指標の目標値の達成状況



3 満足度の得点化

大府市の行政サービスに対する満足度合いを、「満足」2点、「おおむね満足」1点、「どちらともいえない」0点、「やや不満」マイナス1点、「不満」マイナス2点と設定し、得点付けを行った。満足度ゼロを中位として、ゼロ以上／ゼロ以下であれば満足度が高い／低いことを示す。

表 満足度の得点化（設問番号順）

	設問番号	設問内容	満足度	分野別順位	全体順位
ここからでも元気に過ごせるまち	1	健康診断など健康づくりの支援	0.88	1	2
	2	介護予防の充実	0.51	3	13
	3	病院や緊急時の医療体制	0.49	5	16
	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.39	8	30
	5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.28	10	37
	6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.42	6	24
	7	高齢者の施設や福祉サービス	0.41	7	28
	8	障がい者の施設や福祉サービス	0.37	9	31
	9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.52	2	12
	10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.51	3	13
支え合い学び合うまち	11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.46	3	20
	12	青少年の健全な育成環境の整備	0.40	5	29
	13	在住外国人との共生の取組	0.20	8	45
	14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.27	7	38
	15	国際交流活動の推進	0.36	6	34
	16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.65	1	6
	17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.62	2	7
	18	地球の環境を守る対策	0.42	4	24
暮らしに安心安全に暮らせるまち	19	消防・救急体制の充実	0.82	1	3
	20	水害に強い都市基盤の整備	0.42	2	24
	21	震災や水害に対する防災対策	0.37	3	31
	22	住宅耐震化の推進	0.27	4	38
	23	防犯対策（防犯灯の設置など）	0.27	4	38
	24	消費者に対する相談体制	0.15	7	47
	25	交通安全対策	0.25	6	42
快適で便利な都市空間が整うまち	26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.53	3	11
	27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.60	2	8
	28	快適な住環境の整備	0.51	4	13
	29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.29	7	36
	30	空き家対策	-0.07	8	49
	31	移動しやすい道路の整備	-0.11	9	50
	32	歩行者の安全な移動空間の整備	-0.15	10	52
	33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.48	5	17
	34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.43	6	22
	35	水の安定供給	0.96	1	1
輝く子どもが	36	幼児期の保育・教育の充実	0.69	1	4
	37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.66	2	5
	38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.48	4	17
	39	小中学校の教育環境の整備	0.54	3	10
活あふれるまちが	40	駅周辺のにぎわいづくり	-0.14	7	51
	41	市内で買い物しやすい環境	0.47	1	19
	42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.37	2	31
	43	企業立地など地元工業の活性化	0.35	3	35
	44	市内での働く場所・機会	0.25	4	42
	45	農業への支援	0.16	5	46
	46	バスや鉄道などの公共交通の整備	-0.04	6	48
支えあえる行政を持続可能なまちづくりを	47	課題に対応できる行政組織体制	0.22	6	44
	48	公共施設の充実	0.42	4	24
	49	健全な財政運営	0.43	3	22
	50	市役所の窓口サービス	0.60	1	8
	51	行政情報の提供・公開	0.44	2	21
	52	市民意見の市政への反映	0.26	5	41

最も満足度が高い行政サービスは「水の安定供給」0.96、次いで「健康診断など健康づくりの支援」0.88、反対に最も満足度が低い行政サービスは「歩行者の安全な移動空間の整備」マイナス0.15、次いで「駅周辺のにぎわいづくり」マイナス0.14だった。

図 満足度の得点化（項目別・降順）

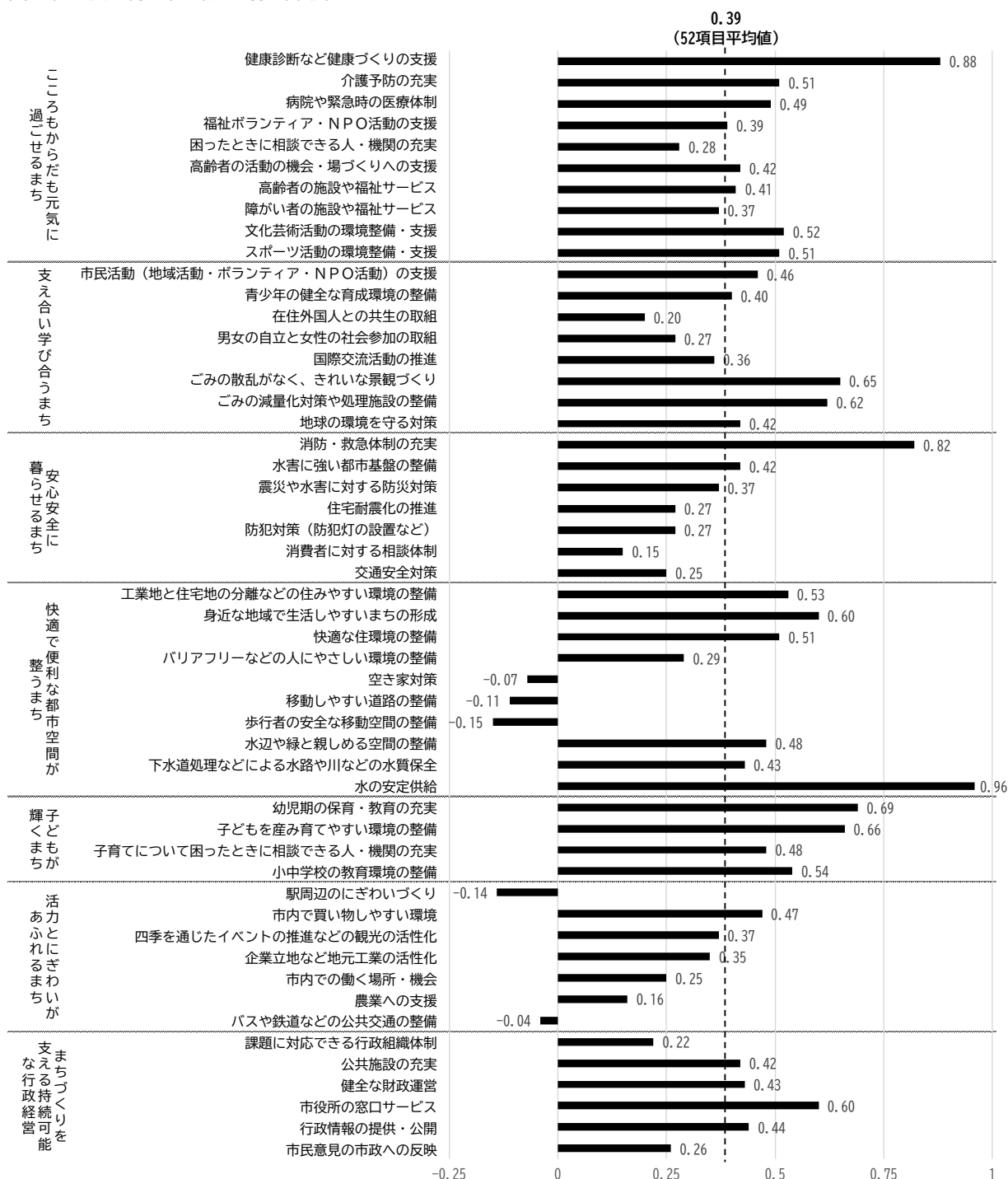


表 満足度の得点化（全体順位順）

全体順位	設問番号	設問内容	満足度
1	35	水の安定供給	0.96
2	1	健康診断など健康づくりの支援	0.88
3	19	消防・救急体制の充実	0.82
4	36	幼児期の保育・教育の充実	0.69
5	37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.66
6	16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.65
7	17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.62
8	27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.60
8	50	市役所の窓口サービス	0.60
10	39	小中学校の教育環境の整備	0.54
11	26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.53
12	9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.52
13	2	介護予防の充実	0.51
13	10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.51
13	28	快適な住環境の整備	0.51
16	3	病院や緊急時の医療体制	0.49
17	33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.48
17	38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.48
19	41	市内で買い物しやすい環境	0.47
20	11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.46
21	51	行政情報の提供・公開	0.44
22	34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.43
22	49	健全な財政運営	0.43
24	6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.42
24	18	地球の環境を守る対策	0.42
24	20	水害に強い都市基盤の整備	0.42
24	48	公共施設の充実	0.42
28	7	高齢者の施設や福祉サービス	0.41
29	12	青少年の健全な育成環境の整備	0.40
30	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.39
31	8	障がい者の施設や福祉サービス	0.37
31	21	震災や水害に対する防災対策	0.37
31	42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.37
34	15	国際交流活動の推進	0.36
35	43	企業立地など地元工業の活性化	0.35
36	29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.29
37	5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.28
38	14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.27
38	22	住宅耐震化の推進	0.27
38	23	防犯対策（防犯灯の設置など）	0.27
41	52	市民意見の市政への反映	0.26
42	25	交通安全対策	0.25
42	44	市内での働く場所・機会	0.25
44	47	課題に対応できる行政組織体制	0.22
45	13	在住外国人との共生の取組	0.20
46	45	農業への支援	0.16
47	24	消費者に対する相談体制	0.15
48	46	バスや鉄道などの公共交通の整備	-0.04
49	30	空き家対策	-0.07
50	31	移動しやすい道路の整備	-0.11
51	40	駅周辺のにぎわいづくり	-0.14
52	32	歩行者の安全な移動空間の整備	-0.15

表 満足度の得点化（R2とR6の差・設問番号順）

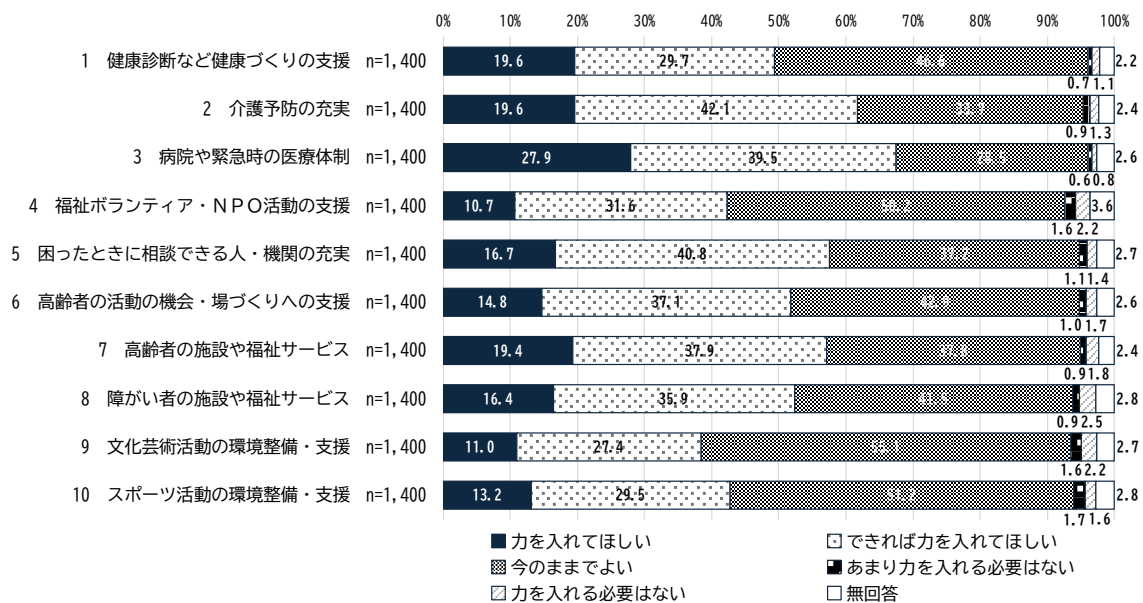
設問番号	設問内容	R2	R4	R6	差
1	健康診断など健康づくりの支援	0.89	0.93	0.88	-0.01
2	介護予防の充実	0.49	0.51	0.51	0.02
3	病院や緊急時の医療体制	0.39	0.52	0.49	0.10
4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.35	0.43	0.39	0.04
5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.33	0.34	0.28	-0.05
6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.44	0.45	0.42	-0.02
7	高齢者の施設や福祉サービス	0.46	0.44	0.41	-0.05
8	障がい者の施設や福祉サービス	0.38	0.42	0.37	-0.01
9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.47	0.51	0.52	0.05
10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.45	0.50	0.51	0.06
11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.39	0.46	0.46	0.07
12	青少年の健全な育成環境の整備	0.36	0.42	0.40	0.04
13	在住外国人との共生の取組	0.16	0.30	0.20	0.04
14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.22	0.26	0.27	0.05
15	国際交流活動の推進	0.25	0.39	0.36	0.11
16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.58	0.61	0.65	0.07
17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.62	0.60	0.62	0.00
18	地球の環境を守る対策	0.37	0.42	0.42	0.05
19	消防・救急体制の充実	0.74	0.82	0.82	0.08
20	水害に強い都市基盤の整備	0.32	0.36	0.42	0.10
21	震災や水害に対する防災対策	0.30	0.33	0.37	0.07
22	住宅耐震化の推進	0.22	0.26	0.27	0.05
23	防犯対策（防犯灯の設置など）	0.25	0.29	0.27	0.02
24	消費者に対する相談体制	0.18	0.18	0.15	-0.03
25	交通安全対策	0.23	0.25	0.25	0.02
26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.55	0.55	0.53	-0.02
27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.55	0.58	0.60	0.05
28	快適な住環境の整備	0.45	0.50	0.51	0.06
29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.23	0.29	0.29	0.06
30	空き家対策	-0.18	-0.11	-0.07	0.11
31	移動しやすい道路の整備	-0.12	-0.10	-0.11	0.01
32	歩行者の安全な移動空間の整備	-0.21	-0.16	-0.15	0.06
33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.49	0.53	0.48	-0.01
34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.39	0.43	0.43	0.04
35	水の安定供給	1.05	0.99	0.96	-0.09
36	幼児期の保育・教育の充実	0.76	0.73	0.69	-0.07
37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.75	0.73	0.66	-0.09
38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.52	0.53	0.48	-0.04
39	小中学校の教育環境の整備	0.55	0.57	0.54	-0.01
40	駅周辺のにぎわいづくり	-0.36	-0.20	-0.14	0.22
41	市内で買い物しやすい環境	0.16	0.34	0.47	0.31
42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.15	0.26	0.37	0.22
43	企業立地など地元工業の活性化	0.23	0.35	0.35	0.12
44	市内での働く場所・機会	0.13	0.24	0.25	0.12
45	農業への支援	0.12	0.15	0.16	0.04
46	バスや鉄道などの公共交通の整備	-0.15	-0.02	-0.04	0.11
47	課題に対応できる行政組織体制	0.17	0.23	0.22	0.05
48	公共施設の充実	0.41	0.47	0.42	0.01
49	健全な財政運営	0.44	0.44	0.43	-0.01
50	市役所の窓口サービス	0.60	0.66	0.60	0.00
51	行政情報の提供・公開	0.43	0.51	0.44	0.01
52	市民意見の市政への反映	0.20	0.25	0.26	0.06
(平均値)		0.35	0.40	0.39	0.04

第2-2節 大府市の施策に対する重要度評価

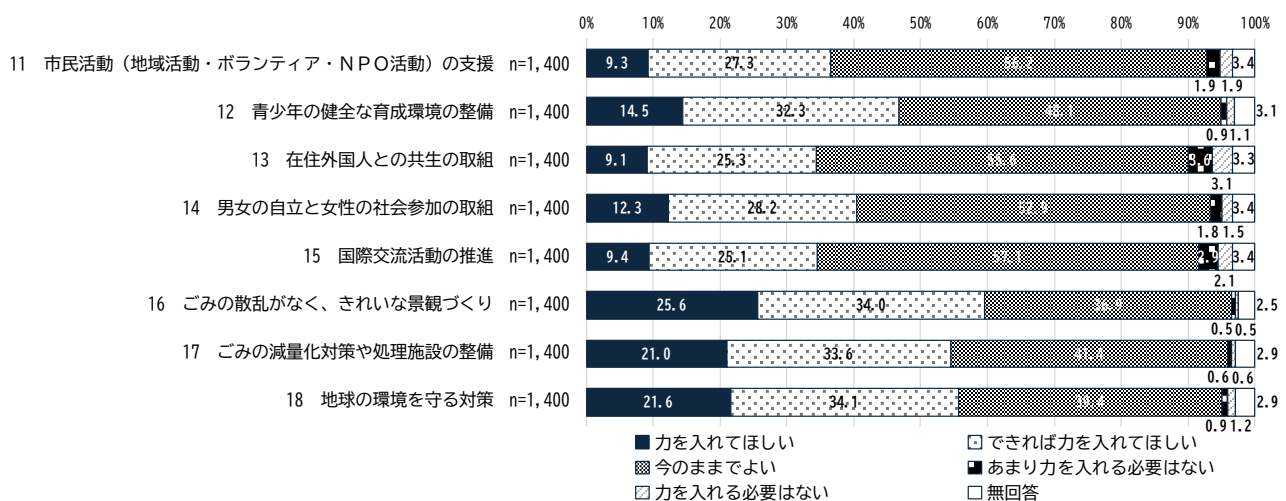
1 単純集計結果

問7 現在の大府市の行政サービスに関する「重要度」についてどのようにお考えですか。
(各項目1つ)

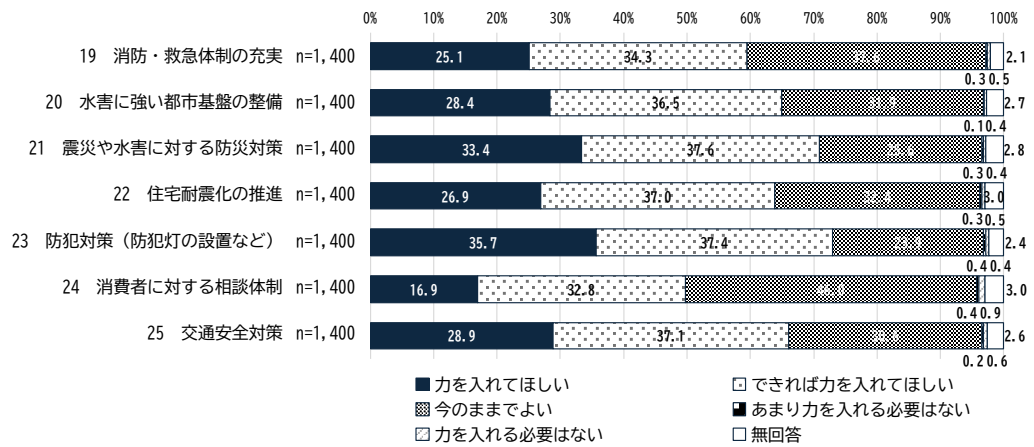
〈こころもからだも元気に過ごせるまち〉



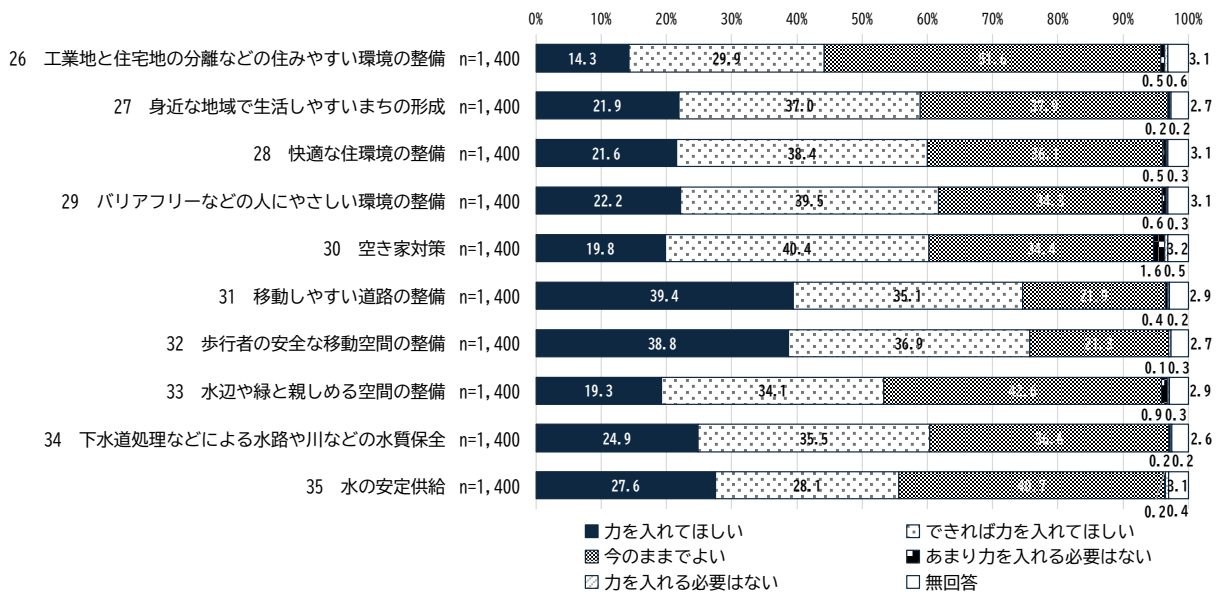
〈支え合い学び合うまち〉



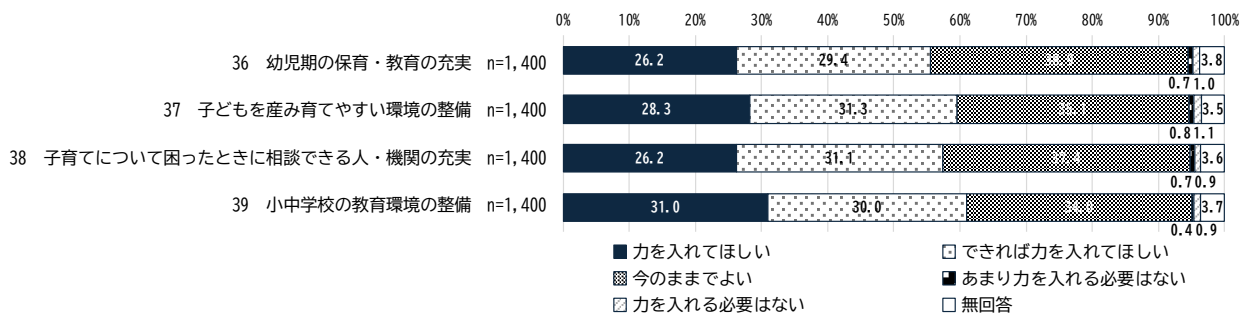
〈安心安全に暮らせるまち〉



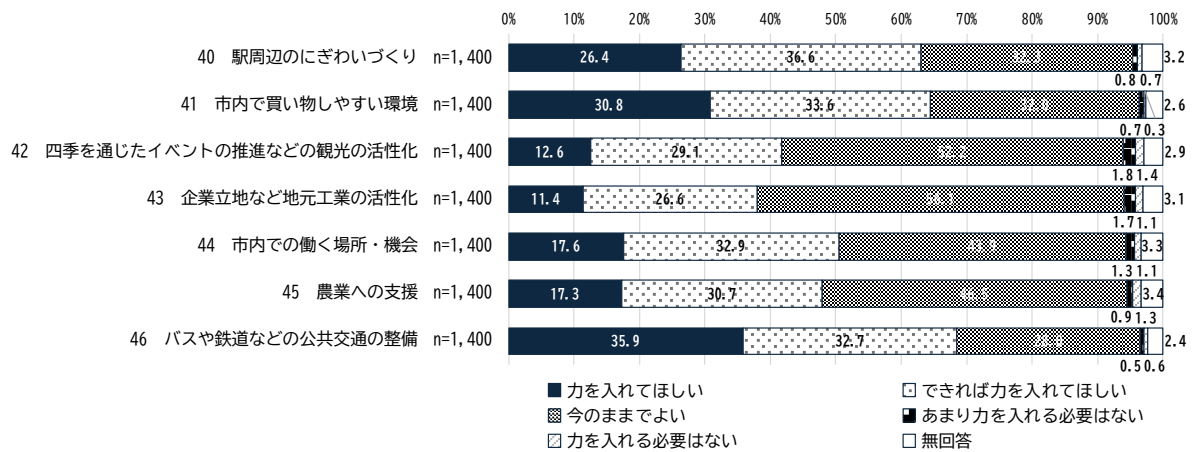
〈快適で便利な都市空間が整うまち〉



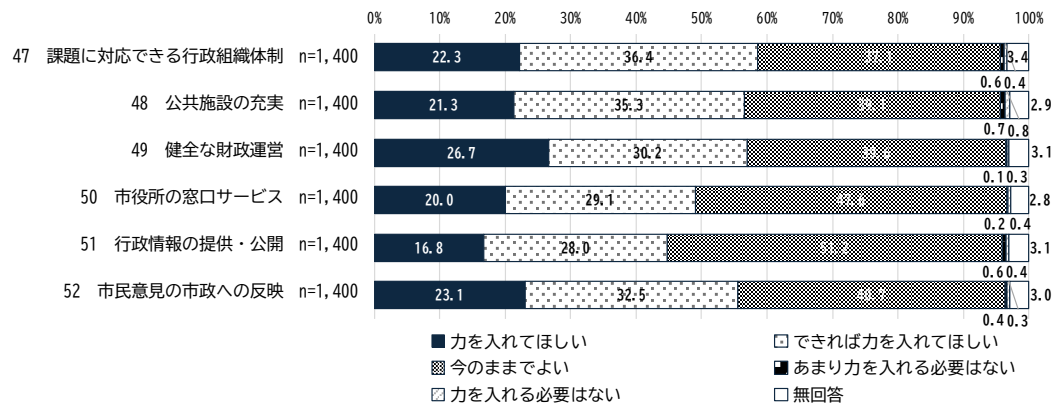
〈子どもが輝くまち〉



〈活力とにぎわいがあふれるまち〉



〈まちづくりを支える持続可能な行政経営〉



2 重要度の得点化

大府市の行政サービスに対する重要度合いを、「力を入れてほしい」２点、「できれば力を入れてほしい」１点、「今のままでよい」０点、「あまり力を入れる必要はない」マイナス１点、「力を入れる必要はない」マイナス２点と設定し、得点付けを行った。重要度ゼロを中位として、ゼロ以上／以下で重要度が高い／低いことを示す。

表 重要度の得点化（設問番号順）

	設問番号	設問内容	重要度	分野別順位	全体順位
こころもからだも元気に 過ごせるまち	1	健康診断など健康づくりの支援	0.68	5	35
	2	介護予防の充実	0.80	2	25
	3	病院や緊急時の医療体制	0.96	1	6
	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.49	9	47
	5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.72	4	33
	6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.64	7	39
	7	高齢者の施設や福祉サービス	0.74	3	31
	8	障がい者の施設や福祉サービス	0.65	6	38
	9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.44	10	49
	10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.53	8	44
支え合い学び合うまち	11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.42	6	50
	12	青少年の健全な育成環境の整備	0.60	4	42
	13	在住外国人との共生の取組	0.35	8	52
	14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.50	5	46
	15	国際交流活動の推進	0.38	7	51
	16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.86	1	15
	17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.76	2	29
	18	地球の環境を守る対策	0.76	2	29
暮らしに安心安全に 暮らせるまち	19	消防・救急体制の充実	0.85	6	17
	20	水害に強い都市基盤の整備	0.95	4	9
	21	震災や水害に対する防災対策	1.06	2	4
	22	住宅耐震化の推進	0.92	5	11
	23	防犯対策（防犯灯の設置など）	1.10	1	3
	24	消費者に対する相談体制	0.66	7	37
	25	交通安全対策	0.96	3	6
快適で 便利な都市空間が 整うまち	26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.59	10	43
	27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.82	7	22
	28	快適な住環境の整備	0.83	6	21
	29	バリアフリーなどの人によさしい環境の整備	0.85	4	17
	30	空き家対策	0.80	8	25
	31	移動しやすい道路の整備	1.16	2	2
	32	歩行者の安全な移動空間の整備	1.17	1	1
	33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.73	9	32
	34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.87	3	14
	35	水の安定供給	0.85	4	17
輝く子どもが まちな	36	幼児期の保育・教育の充実	0.82	4	22
	37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.88	2	13
	38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.84	3	20
	39	小中学校の教育環境の整備	0.93	1	10
活力とにぎわいが あふれるまち	40	駅周辺のにぎわいづくり	0.90	3	12
	41	市内で買い物しやすい環境	0.96	2	6
	42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.51	6	45
	43	企業立地など地元工業の活性化	0.47	7	48
	44	市内での働く場所・機会	0.67	4	36
	45	農業への支援	0.64	5	39
	46	バスや鉄道などの公共交通の整備	1.05	1	5
支え ながら行政運営 を まちづくりを 持続可能	47	課題に対応できる行政組織体制	0.82	2	22
	48	公共施設の充実	0.78	4	28
	49	健全な財政運営	0.86	1	15
	50	市役所の窓口サービス	0.70	5	34
	51	行政情報の提供・公開	0.62	6	41
	52	市民意見の市政への反映	0.80	3	25

最も重要度が高い行政サービスは「歩行者の安全な移動空間の整備」1.17、「移動しやすい道路の整備」1.16、反対に重要度が低いサービスは「在住外国人との共生の取組」0.35、「国際交流活動の推進」0.38であった。

図 重要度の得点化（項目別・降順）

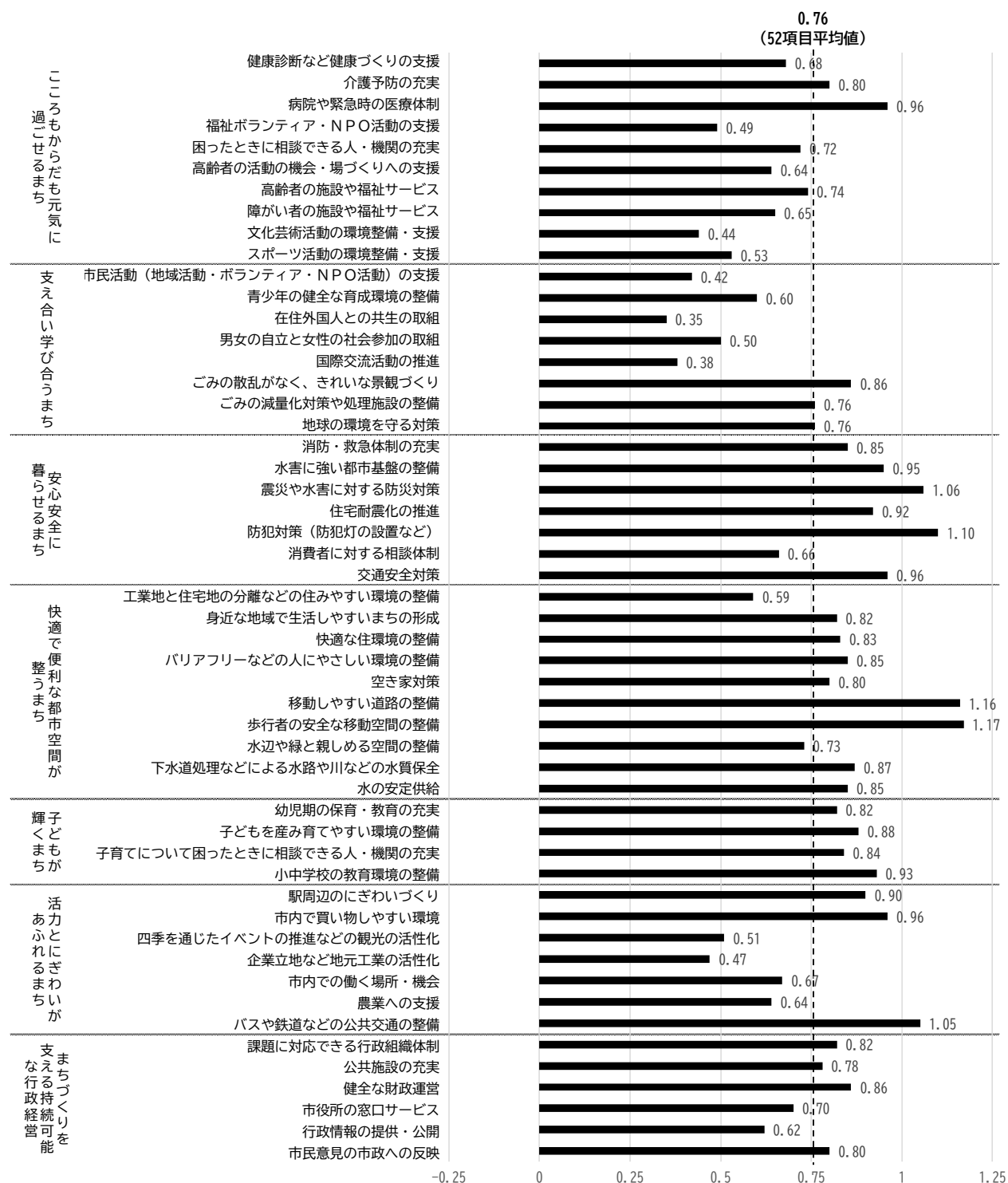


表 重要度の得点化（全体順位順）

全体順位	設問番号	設問内容	重要度
1	32	歩行者の安全な移動空間の整備	1.17
2	31	移動しやすい道路の整備	1.16
3	23	防犯対策（防犯灯の設置など）	1.10
4	21	震災や水害に対する防災対策	1.06
5	46	バスや鉄道などの公共交通の整備	1.05
6	3	病院や緊急時の医療体制	0.96
6	25	交通安全対策	0.96
6	41	市内で買い物しやすい環境	0.96
9	20	水害に強い都市基盤の整備	0.95
10	39	小中学校の教育環境の整備	0.93
11	22	住宅耐震化の推進	0.92
12	40	駅周辺のにぎわいづくり	0.90
13	37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.88
14	34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.87
15	16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.86
15	49	健全な財政運営	0.86
17	19	消防・救急体制の充実	0.85
17	29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.85
17	35	水の安定供給	0.85
20	38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.84
21	28	快適な住環境の整備	0.83
22	27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.82
22	36	幼児期の保育・教育の充実	0.82
22	47	課題に対応できる行政組織体制	0.82
25	2	介護予防の充実	0.80
25	30	空き家対策	0.80
25	52	市民意見の市政への反映	0.80
28	48	公共施設の充実	0.78
29	17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.76
29	18	地球の環境を守る対策	0.76
31	7	高齢者の施設や福祉サービス	0.74
32	33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.73
33	5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.72
34	50	市役所の窓口サービス	0.70
35	1	健康診断など健康づくりの支援	0.68
36	44	市内での働く場所・機会	0.67
37	24	消費者に対する相談体制	0.66
38	8	障がい者の施設や福祉サービス	0.65
39	6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.64
39	45	農業への支援	0.64
41	51	行政情報の提供・公開	0.62
42	12	青少年の健全な育成環境の整備	0.60
43	26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.59
44	10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.53
45	42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.51
46	14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.50
47	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.49
48	43	企業立地など地元工業の活性化	0.47
49	9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.44
50	11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.42
51	15	国際交流活動の推進	0.38
52	13	在住外国人との共生の取組	0.35

表 重要度の得点化（R2とR6の差・設問番号順）

設問番号	設問内容	R2	R4	R6	差
1	健康診断など健康づくりの支援	0.70	0.68	0.68	-0.02
2	介護予防の充実	0.77	0.76	0.80	0.03
3	病院や緊急時の医療体制	1.04	1.00	0.96	-0.08
4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.47	0.47	0.49	0.02
5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.67	0.72	0.72	0.05
6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.60	0.61	0.64	0.04
7	高齢者の施設や福祉サービス	0.70	0.70	0.74	0.04
8	障がい者の施設や福祉サービス	0.66	0.67	0.65	-0.01
9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.47	0.47	0.44	-0.03
10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.52	0.50	0.53	0.01
11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.37	0.39	0.42	0.05
12	青少年の健全な育成環境の整備	0.56	0.57	0.60	0.04
13	在住外国人との共生の取組	0.37	0.42	0.35	-0.02
14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.44	0.51	0.50	0.06
15	国際交流活動の推進	0.37	0.39	0.38	0.01
16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.91	0.91	0.86	-0.05
17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.79	0.78	0.76	-0.03
18	地球の環境を守る対策	0.80	0.80	0.76	-0.04
19	消防・救急体制の充実	0.91	0.89	0.85	-0.06
20	水害に強い都市基盤の整備	1.03	0.97	0.95	-0.08
21	震災や水害に対する防災対策	1.09	1.04	1.06	-0.03
22	住宅耐震化の推進	0.86	0.84	0.92	0.06
23	防犯対策（防犯灯の設置など）	1.13	1.10	1.10	-0.03
24	消費者に対する相談体制	0.63	0.64	0.66	0.03
25	交通安全対策	1.01	1.03	0.96	-0.05
26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.56	0.60	0.59	0.03
27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.83	0.82	0.82	-0.01
28	快適な住環境の整備	0.85	0.83	0.83	-0.02
29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.87	0.85	0.85	-0.02
30	空き家対策	0.75	0.77	0.80	0.05
31	移動しやすい道路の整備	1.16	1.19	1.16	0.00
32	歩行者の安全な移動空間の整備	1.21	1.19	1.17	-0.04
33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.74	0.72	0.73	-0.01
34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.83	0.84	0.87	0.04
35	水の安定供給	0.72	0.82	0.85	0.13
36	幼児期の保育・教育の充実	0.79	0.82	0.82	0.03
37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.82	0.89	0.88	0.06
38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.75	0.82	0.84	0.09
39	小中学校の教育環境の整備	0.87	0.91	0.93	0.06
40	駅周辺のにぎわいづくり	0.96	0.89	0.90	-0.06
41	市内で買い物しやすい環境	1.06	1.01	0.96	-0.10
42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.48	0.51	0.51	0.03
43	企業立地など地元工業の活性化	0.45	0.46	0.47	0.02
44	市内での働く場所・機会	0.63	0.65	0.67	0.04
45	農業への支援	0.52	0.57	0.64	0.12
46	バスや鉄道などの公共交通の整備	1.02	1.04	1.05	0.03
47	課題に対応できる行政組織体制	0.83	0.84	0.82	-0.01
48	公共施設の充実	0.74	0.76	0.78	0.04
49	健全な財政運営	0.85	0.89	0.86	0.01
50	市役所の窓口サービス	0.65	0.70	0.70	0.05
51	行政情報の提供・公開	0.59	0.63	0.62	0.03
52	市民意見の市政への反映	0.78	0.83	0.80	0.02
(平均値)		0.75	0.76	0.76	0.01

第2－3節 ポートフォリオ分析

ポートフォリオ分析とは、満足度指数をX軸、重要度指数をY軸とする散布図をマトリクス的に捉え、それぞれの設問の性質を4つの分野に分類し分析する手法のことを指す。

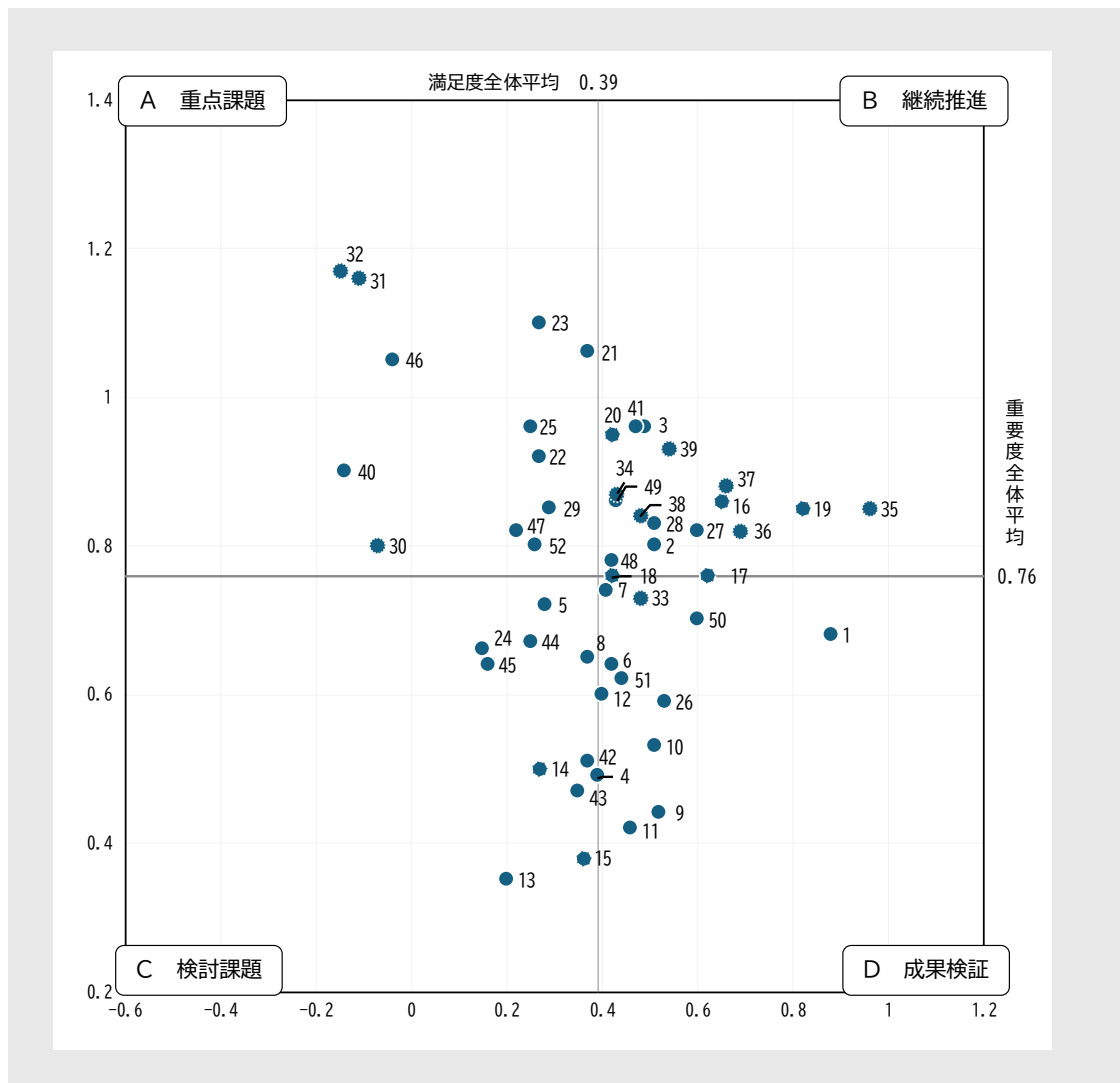
「満足度」と「重要度」は、市民意識調査の回答を以下の得点で加重平均して算出する。

行政サービスに対する満足度得点計算方法	行政サービスに対する重要度得点計算方法
・「満足」 ……＋2点 ・「おおむね満足」 ……＋1点 ・「どちらともいえない」 ……0点 ・「やや不満」 ……－1点 ・「不満」 ……－2点	・「力を入れてほしい」 ……＋2点 ・「できれば力を入れてほしい」 ……＋1点 ・「今のままでよい」 ……0点 ・「あまり力を入れる必要はない」 ……－1点 ・「力を入れる必要はない」 ……－2点

満足度指数をX軸、重要度指数をY軸とするグラフ上に各施策の指数を描画すると次ページの図となる。満足度指数の平均値は「0.39」、重要度指数の平均値は「0.76」であり、この平均値で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各施策を評価する。

表 満足度指数と重要度指数による施策評価の考え方

重要度指数	A 重点課題 満足度：平均未満 重要度：平均以上	この区分の施策は、重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の施策に優先した重点的な対応が望まれる。	B 継続推進 満足度：平均以上 重要度：平均以上	この区分の施策は、重要性の認識も取組に対する満足度も共に高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望まれる。
	C 検討課題 満足度：平均未満 重要度：平均未満	この区分の施策は、重要性の認識も取組に対する満足度も共に低く、必要性の検証や施策内容の見直しなどを検討し適切な対応が望まれる。	D 成果検証 満足度：平均以上 重要度：平均未満	この区分の施策は、重要性の認識は低いが、取組に対する満足度は高く、一定成果を上げているため、必要性を検討し適切な対応が望まれる。
満足度の平均値	重要度の平均値		満足度指数	



1 健康診断など健康づくりの支援	26 工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備
2 介護予防の充実	27 身近な地域で生活しやすいまちの形成
3 病院や緊急時の医療体制	28 快適な住環境の整備
4 福祉ボランティア・NPO活動の支援	29 バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備
5 困ったときに相談できる人・機関の充実	30 空き家対策
6 高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	31 移動しやすい道路の整備
7 高齢者の施設や福祉サービス	32 歩行者の安全な移動空間の整備
8 障がい者の施設や福祉サービス	33 水辺や緑と親しめる空間の整備
9 文化芸術活動の環境整備・支援	34 下水道処理などによる水路や川などの水質保全
10 スポーツ活動の環境整備・支援	35 水の安定供給
11 市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	36 幼児期の保育・教育の充実
12 青少年の健全な育成環境の整備	37 子どもを産み育てやすい環境の整備
13 在住外国人との共生の取組	38 子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実
14 男女の自立と女性の社会参加の取組	39 小中学校の教育環境の整備
15 国際交流活動の推進	40 駅周辺のにぎわいづくり
16 ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	41 市内で買い物しやすい環境
17 ごみの減量化対策や処理施設の整備	42 四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化
18 地球の環境を守る対策	43 企業立地など地元工業の活性化
19 消防・救急体制の充実	44 市内での働く場所・機会
20 水害に強い都市基盤の整備	45 農業への支援
21 震災や水害に対する防災対策	46 バスや鉄道などの公共交通の整備
22 住宅耐震化の推進	47 課題に対応できる行政組織体制
23 防犯対策（防犯灯の設置など）	48 公共施設の充実
24 消費者に対する相談体制	49 健全な財政運営
25 交通安全対策	50 市役所の窓口サービス
	51 行政情報の提供・公開
	52 市民意見の市政への反映

表 満足度指標と重要度指標による評価結果（各区分内設問番号順）

評価区分		設問番号	設問内容 (平均値)	満足度指標	重要度指標
				0.39	0.76
A 重点改善 (12施策)	満足度：平均未満	21	震災や水害に対する防災対策	0.37	1.06
		22	住宅耐震化の推進	0.27	0.92
		23	防犯対策（防犯灯の設置など）	0.27	1.10
		25	交通安全対策	0.25	0.96
		29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.29	0.85
		30	空き家対策	-0.07	0.80
		31	移動しやすい道路の整備	-0.11	1.16
		32	歩行者の安全な移動空間の整備	-0.15	1.17
		40	駅周辺のにぎわいづくり	-0.14	0.90
		46	バスや鉄道などの公共交通の整備	-0.04	1.05
		47	課題に対応できる行政組織体制	0.22	0.82
		52	市民意見の市政への反映	0.26	0.80
B 継続推進 (18施策)	満足度：平均以上	2	介護予防の充実	0.51	0.80
		3	病院や緊急時の医療体制	0.49	0.96
		16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.65	0.86
		17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.62	0.76
		18	地球の環境を守る対策	0.42	0.76
		19	消防・救急体制の充実	0.82	0.85
		20	水害に強い都市基盤の整備	0.42	0.95
		27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.60	0.82
		28	快適な住環境の整備	0.51	0.83
		34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.43	0.87
		35	水の安定供給	0.96	0.85
		36	幼児期の保育・教育の充実	0.69	0.82
		37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.66	0.88
		38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.48	0.84
		39	小中学校の教育環境の整備	0.54	0.93
		41	市内で買い物しやすい環境	0.47	0.96
		48	公共施設の充実	0.42	0.78
		49	健全な財政運営	0.43	0.86
C 検討課題 (11施策)	満足度：平均未満	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.39	0.49
		5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.28	0.72
		8	障がい者の施設や福祉サービス	0.37	0.65
		13	在住外国人との共生の取組	0.20	0.35
		14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.27	0.50
		15	国際交流活動の推進	0.36	0.38
		24	消費者に対する相談体制	0.15	0.66
		42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.37	0.51
		43	企業立地など地元工業の活性化	0.35	0.47
		44	市内での働く場所・機会	0.25	0.67
		45	農業への支援	0.16	0.64
D 成果検証 (11施策)	満足度：平均未満	1	健康診断など健康づくりの支援	0.88	0.68
		6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.42	0.64
		7	高齢者の施設や福祉サービス	0.41	0.74
		9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.52	0.44
		10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.51	0.53
		11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.46	0.42
		12	青少年の健全な育成環境の整備	0.40	0.60
		26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.53	0.59
		33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.48	0.73
		50	市役所の窓口サービス	0.60	0.70
		51	行政情報の提供・公開	0.44	0.62

表 ポートフォリオ評価区分比較

	設問 番号	設問内容	R2			R4			R6		
			満足度	重要度	区分	満足度	重要度	区分	満足度	重要度	区分
ここからでも元気に 過ごせるまち	1	健康診断など健康づくりの支援	0.89	0.70	D	0.93	0.68	D	0.88	0.68	D
	2	介護予防の充実	0.49	0.77	B	0.51	0.76	B	0.51	0.80	B
	3	病院や緊急時の医療体制	0.39	1.04	B	0.52	1.00	B	0.49	0.96	B
	4	福祉ボランティア・NPO活動の支援	0.35	0.47	D	0.43	0.47	D	0.39	0.49	C
	5	困ったときに相談できる人・機関の充実	0.33	0.67	C	0.34	0.72	C	0.28	0.72	C
	6	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	0.44	0.60	D	0.45	0.61	D	0.42	0.64	D
	7	高齢者の施設や福祉サービス	0.46	0.70	D	0.44	0.70	D	0.41	0.74	D
	8	障がい者の施設や福祉サービス	0.38	0.66	D	0.42	0.67	D	0.37	0.65	C
	9	文化芸術活動の環境整備・支援	0.47	0.47	D	0.51	0.47	D	0.52	0.44	D
	10	スポーツ活動の環境整備・支援	0.45	0.52	D	0.50	0.50	D	0.51	0.53	D
支え合い学び合うまち	11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	0.39	0.37	D	0.46	0.39	D	0.46	0.42	D
	12	青少年の健全な育成環境の整備	0.36	0.56	D	0.42	0.57	D	0.4	0.60	D
	13	在住外国人との共生の取組	0.16	0.37	C	0.30	0.42	C	0.2	0.35	C
	14	男女の自立と女性の社会参加の取組	0.22	0.44	C	0.26	0.51	C	0.27	0.50	C
	15	国際交流活動の推進	0.25	0.37	C	0.39	0.39	C	0.36	0.38	C
	16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	0.58	0.91	B	0.61	0.91	B	0.65	0.86	B
	17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	0.62	0.79	B	0.60	0.78	B	0.62	0.76	B
	18	地球の環境を守る対策	0.37	0.80	B	0.42	0.80	B	0.42	0.76	B
暮らしに安心安全に 暮らせるまち	19	消防・救急体制の充実	0.74	0.91	B	0.82	0.89	B	0.82	0.85	B
	20	水害に強い都市基盤の整備	0.32	1.03	A	0.36	0.97	A	0.42	0.95	B
	21	震災や水害に対する防災対策	0.30	1.09	A	0.33	1.04	A	0.37	1.06	A
	22	住宅耐震化の推進	0.22	0.86	A	0.26	0.84	A	0.27	0.92	A
	23	防犯対策（防犯灯の設置など）	0.25	1.13	A	0.29	1.10	A	0.27	1.10	A
	24	消費者に対する相談体制	0.18	0.63	C	0.18	0.64	C	0.15	0.66	C
	25	交通安全対策	0.23	1.01	A	0.25	1.03	A	0.25	0.96	A
快適で便利な都市空間が 整うまち	26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	0.55	0.56	D	0.55	0.60	D	0.53	0.59	D
	27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	0.55	0.83	B	0.58	0.82	B	0.6	0.82	B
	28	快適な住環境の整備	0.45	0.85	B	0.50	0.83	B	0.51	0.83	B
	29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	0.23	0.87	A	0.29	0.85	A	0.29	0.85	A
	30	空き家対策	-0.18	0.75	A	-0.11	0.77	A	-0.07	0.80	A
	31	移動しやすい道路の整備	-0.12	1.16	A	-0.10	1.19	A	-0.11	1.16	A
	32	歩行者の安全な移動空間の整備	-0.21	1.21	A	-0.16	1.19	A	-0.15	1.17	A
	33	水辺や緑と親しめる空間の整備	0.49	0.74	D	0.53	0.72	D	0.48	0.73	D
	34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	0.39	0.83	B	0.43	0.84	B	0.43	0.87	B
	35	水の安定供給	1.05	0.72	D	0.99	0.82	B	0.96	0.85	B
子どもが 輝くまち	36	幼児期の保育・教育の充実	0.76	0.79	B	0.73	0.82	B	0.69	0.82	B
	37	子どもを産み育てやすい環境の整備	0.75	0.82	B	0.73	0.89	B	0.66	0.88	B
	38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	0.52	0.75	B	0.53	0.82	B	0.48	0.84	B
	39	小中学校の教育環境の整備	0.55	0.87	B	0.57	0.91	B	0.54	0.93	B
活あふれるにぎわいが あふれるまち	40	駅周辺のにぎわいづくり	-0.36	0.96	A	-0.20	0.89	A	-0.14	0.90	A
	41	市内で買い物しやすい環境	0.16	1.06	A	0.34	1.01	A	0.47	0.96	B
	42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	0.15	0.48	C	0.26	0.51	C	0.37	0.51	C
	43	企業立地など地元工業の活性化	0.23	0.45	C	0.35	0.46	C	0.35	0.47	C
	44	市内での働く場所・機会	0.13	0.63	C	0.24	0.65	C	0.25	0.67	C
	45	農業への支援	0.12	0.52	C	0.15	0.57	C	0.16	0.64	C
	46	バスや鉄道などの公共交通の整備	-0.15	1.02	A	-0.02	1.04	A	-0.04	1.05	A
まちづくりを 行政が継続可能な	47	課題に対応できる行政組織体制	0.17	0.83	A	0.23	0.84	A	0.22	0.82	A
	48	公共施設の充実	0.41	0.74	D	0.47	0.76	B	0.42	0.78	B
	49	健全な財政運営	0.44	0.85	B	0.44	0.89	B	0.43	0.86	B
	50	市役所の窓口サービス	0.60	0.65	D	0.66	0.70	D	0.6	0.70	D
	51	行政情報の提供・公開	0.43	0.59	D	0.51	0.63	D	0.44	0.62	D
	52	市民意見の市政への反映	0.20	0.78	A	0.25	0.83	A	0.26	0.80	A
(平均値)			0.35	0.75		0.40	0.76		0.39	0.76	

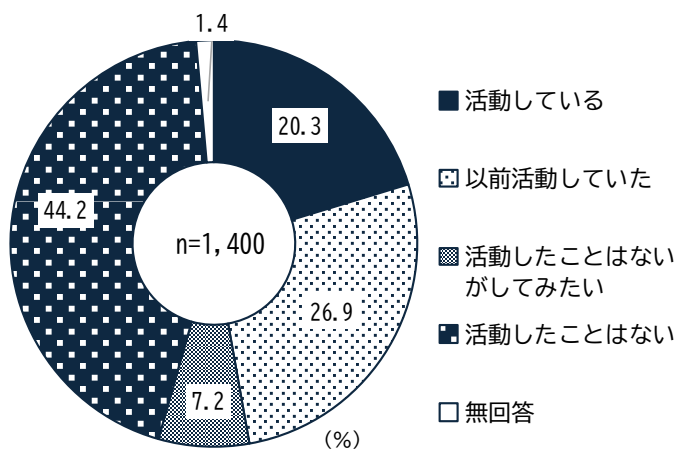
第3節 日常生活での取組に関する集計・分析結果

1 単純集計結果

問8 あなたは現在、以下のような活動をされていますか。(各項目1つ)

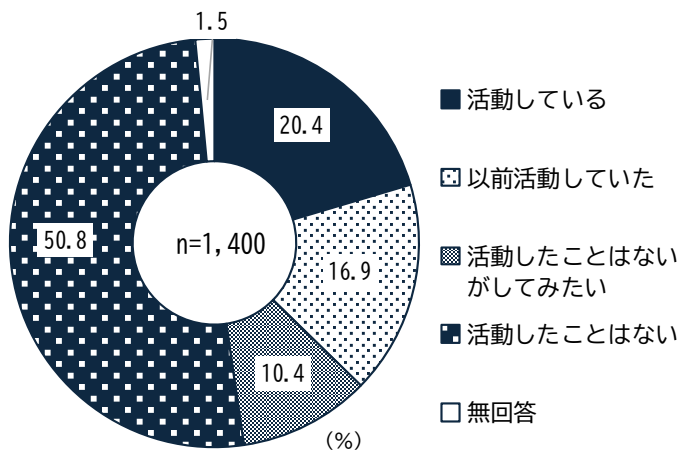
(1) 自治会、自治区、コミュニティ、NPO、ボランティアなどの地域活動

最も多い回答は「活動したことはない」44.2%、次いで「以前活動していた」26.9%となっている。



(2) スポーツ、趣味、娯楽活動

最も多い回答は「活動したことはない」50.8%、次いで「活動している」20.4%となっている。

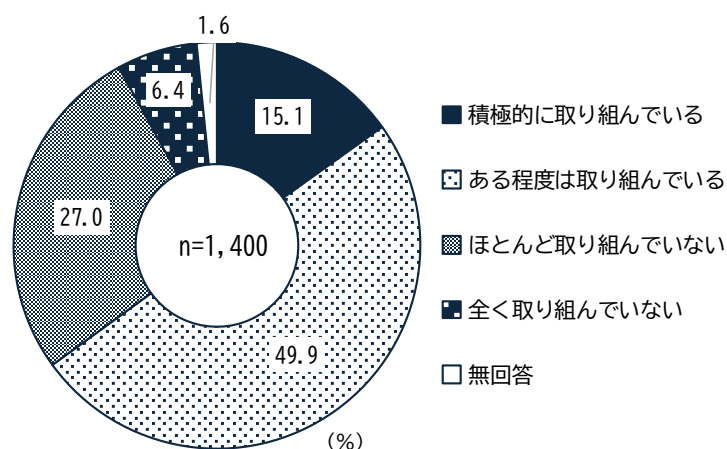


問9 あなたは、日常生活の中で、以下の項目にどの程度取り組んでいますか。（各項目1つ）

（1）日頃から健康づくりに取り組むこと

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」49.9%、次いで「ほとんど取り組んでいない」27.0%となっている。

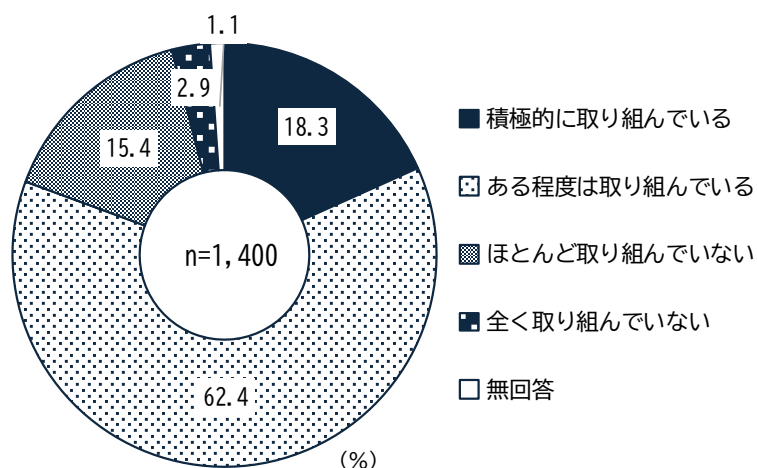
65.0%の回答者が取り組んでいると答えている。



（2）日頃から食事の栄養に気を配ること

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」62.4%、次いで「積極的に取り組んでいる」18.3%となっている。

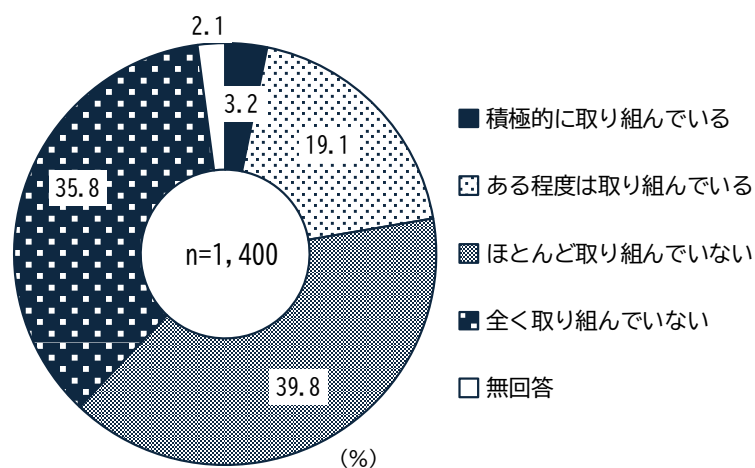
80.7%の回答者が取り組んでいると答えている。



（3）地域の見守り（メールマガジンの登録、検索訓練、近所への声掛けなど）を行うこと

最も多い回答は「ほとんど取り組んでいない」39.8%、次いで「全く取り組んでいない」35.8%となっている。

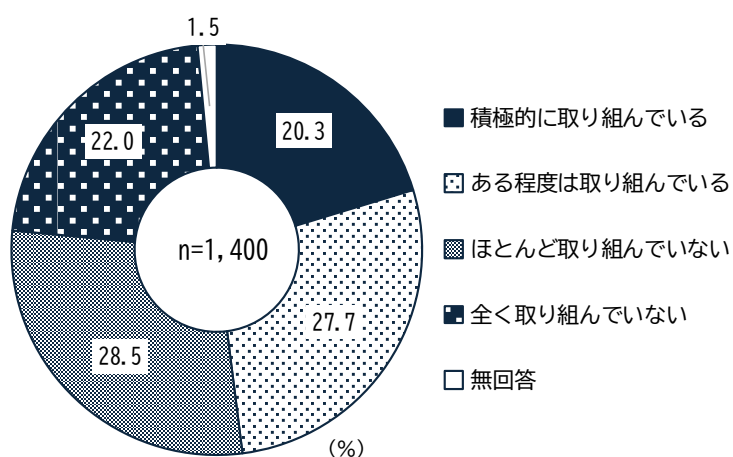
22.3%の回答者が取り組んでいると答えている。



(4) 週1回以上運動やスポーツに取り組むこと（運動習慣の確立）

最も多い回答は「ほとんど取り組んでいない」28.5%、次いで「ある程度は取り組んでいる」27.7%となっている。

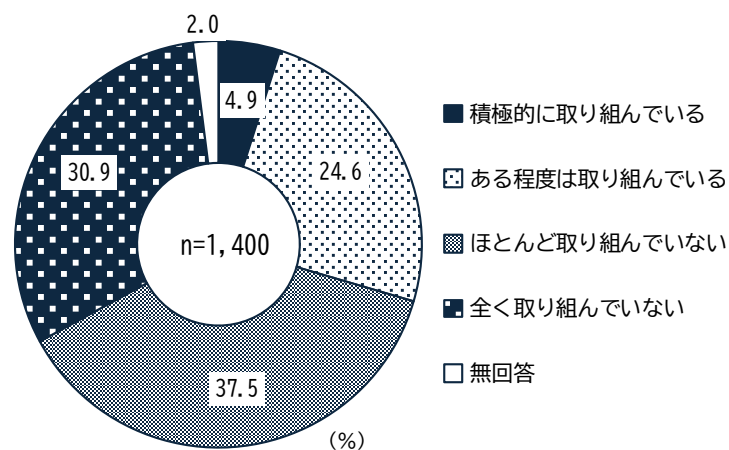
48.0%の回答者が取り組んでいると答えている。



(5) 地域のイベントに協力すること

最も多い回答は「ほとんど取り組んでいない」37.5%、次いで「全く取り組んでいない」30.9%となっている。

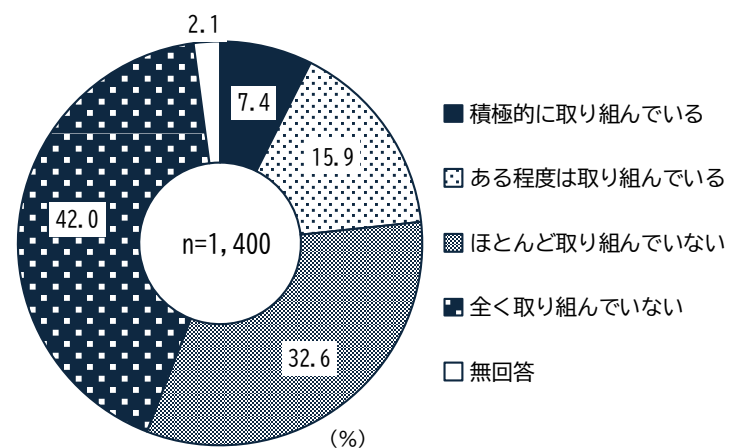
29.5%の回答者が取り組んでいると答えている。



(6) サークル活動や習い事など、文化活動・生涯学習に取り組むこと

最も多い回答は「全く取り組んでいない」42.0%、次いで「ほとんど取り組んでいない」32.6%となっている。

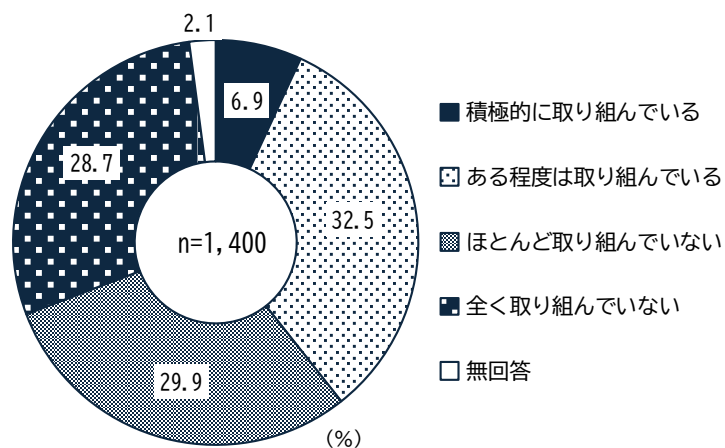
23.3%の回答者が取り組んでいると答えている。



(7) 地域の清掃活動に取り組むこと

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」32.5%、次いで「ほとんど取り組んでいない」29.9%となっている。

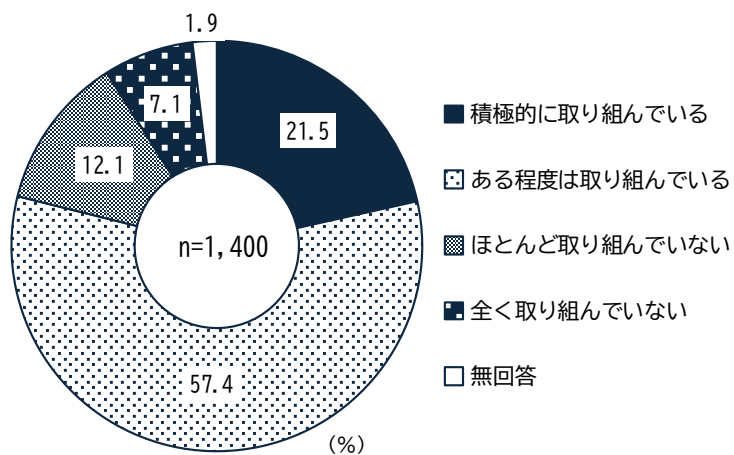
39.4%の回答者が取り組んでいると答えている。



(8) ごみの減量やリサイクルに取り組むこと

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」57.4%、次いで「積極的に取り組んでいる」21.5%となっている。

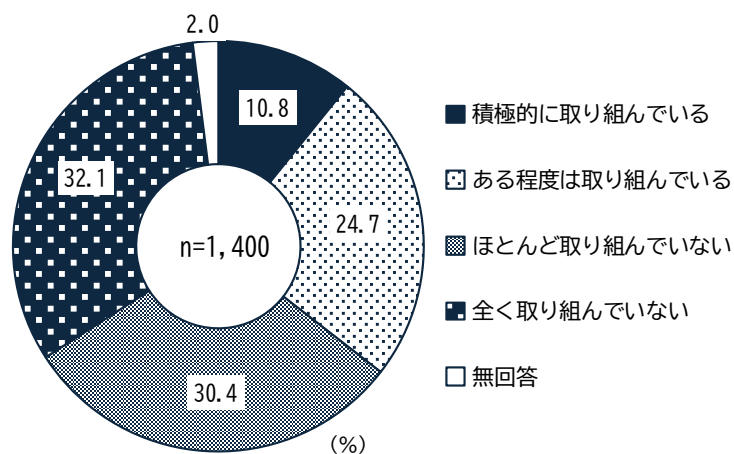
78.9%の回答者が取り組んでいると答えている。



(9) 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や節電などの省エネルギーに取り組むこと

最も多い回答は「全く取り組んでいない」32.1%、次いで「ほとんど取り組んでいない」30.4%となっている。

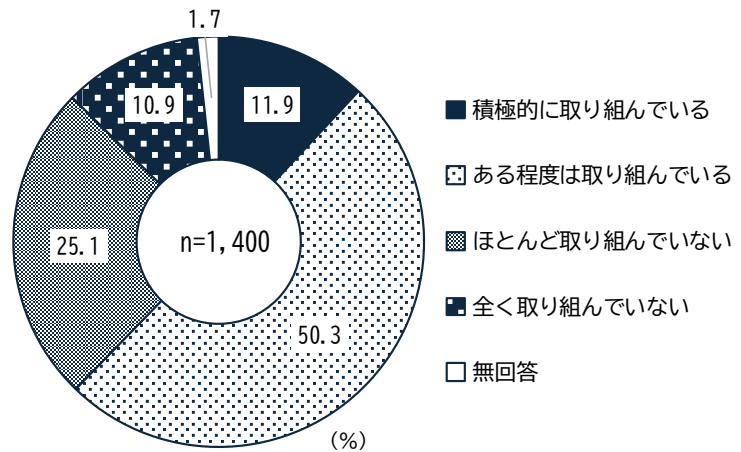
35.5%の回答者が取り組んでいると答えている。



(10) 減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組むこと

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」50.3%、次いで「ほとんど取り組んでいない」25.1%となっている。

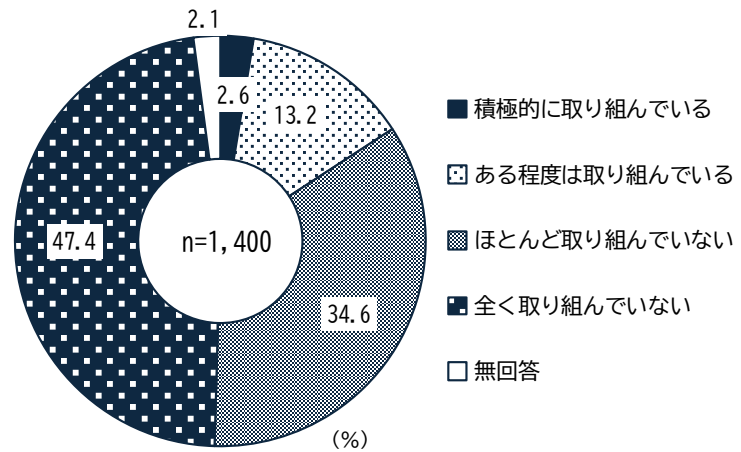
62.2%の回答者が取り組んでいると答えている。



(11) 子どもの見守りやパトロールなどを行うこと

最も多い回答は「全く取り組んでいない」47.4%、次いで「ほとんど取り組んでいない」34.6%となっている。

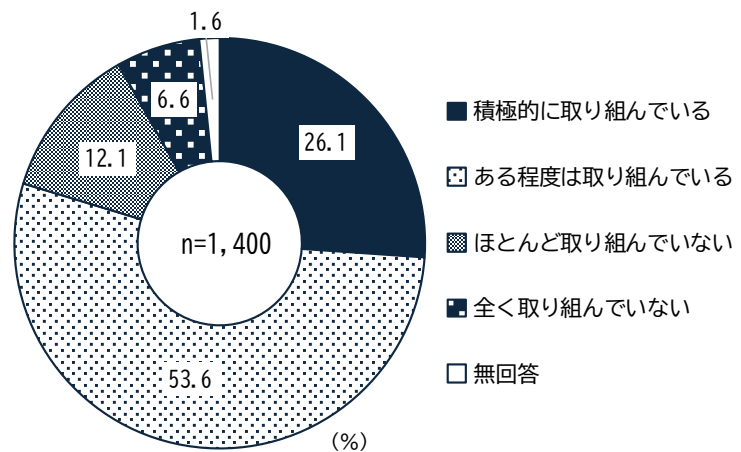
15.8%の回答者が取り組んでいると答えている。



(12) 戸締りや侵入防止の対策を徹底すること

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」53.6%、次いで「積極的に取り組んでいる」26.1%となっている。

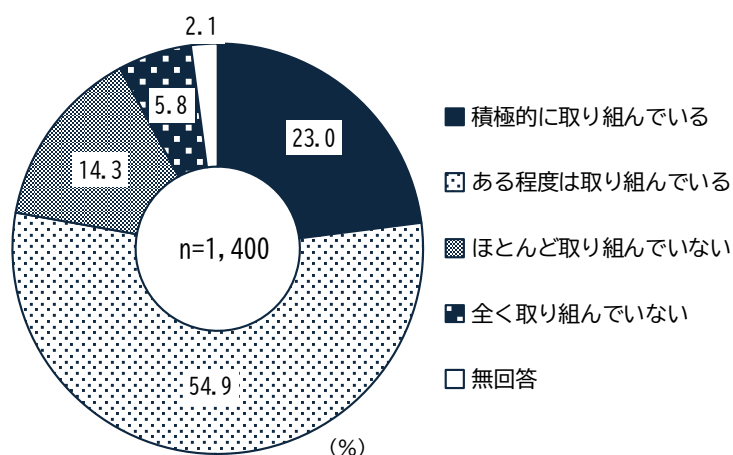
79.7%の回答者が取り組んでいると答えている。



(13) 食品の品質や安全性を確認すること

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」54.9%、次いで「積極的に取り組んでいる」23.0%となっている。

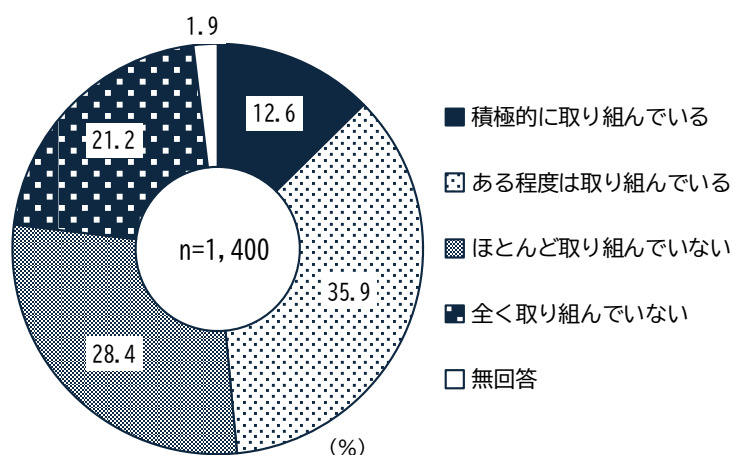
77.9%の回答者が取り組んでいると答えている。



(14) 緑を植えたり、緑を守ることに取り組むこと

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」35.9%、次いで「ほとんど取り組んでいない」28.4%となっている。

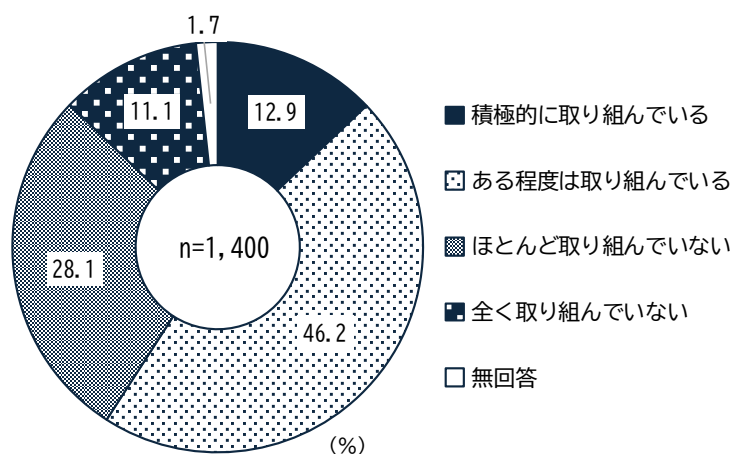
48.5%の回答者が取り組んでいると答えている。



(15) できる限り、地元で採れた食材・食品を食べること

最も多い回答は「ある程度は取り組んでいる」46.2%、次いで「ほとんど取り組んでいない」28.1%となっている。

59.1%の回答者が取り組んでいると答えている。



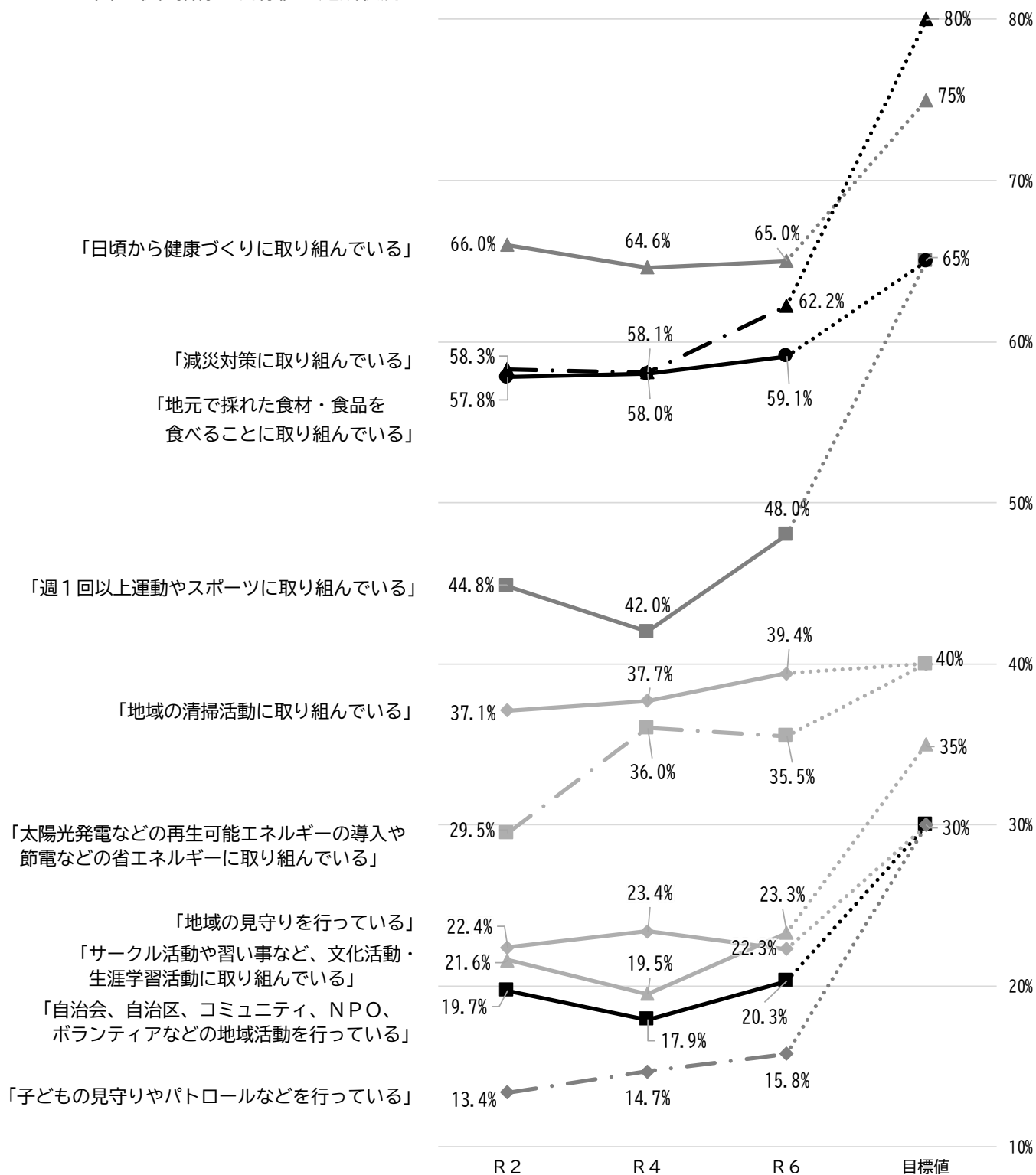
2 目標値が存在する日常生活における取組指標の達成状況

「取り組んでいる」と答えた者の割合が大きい指標は「日頃から健康づくりに取り組んでいる」65.0%、次いで「減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組んでいる」62.2%、「地元で採れた食材・食品を食べることに取り組んでいる」59.1%であった。

表 取組指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
8-1	「自治会、自治区、コミュニティ、NPO、ボランティアなどの地域活動を行っている」	19.7%	17.9%	20.3%	30%
9-1	「日頃から健康づくりに取り組んでいる」	66.0%	64.6%	65.0%	75%
9-3	「地域の見守りを行っている」	22.4%	23.4%	22.3%	30%
9-4	「週1回以上運動やスポーツに取り組んでいる」	44.8%	42.0%	48.0%	65%
9-6	「サークル活動や習い事など、文化活動・生涯学習活動に取り組んでいる」	21.6%	19.5%	23.3%	35%
9-7	「地域の清掃活動に取り組んでいる」	37.1%	37.7%	39.4%	40%
9-9	「太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や節電などの省エネルギーに取り組んでいる」	29.5%	36.0%	35.5%	40%
9-10	「減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組んでいる」	58.3%	58.1%	62.2%	80%
9-11	「子どもの見守りやパトロールなどを行っている」	13.4%	14.7%	15.8%	30%
9-15	「地元で採れた食材・食品を食べることに取り組んでいる」	57.8%	58.0%	59.1%	65%

図 取組指標の目標値の達成状況

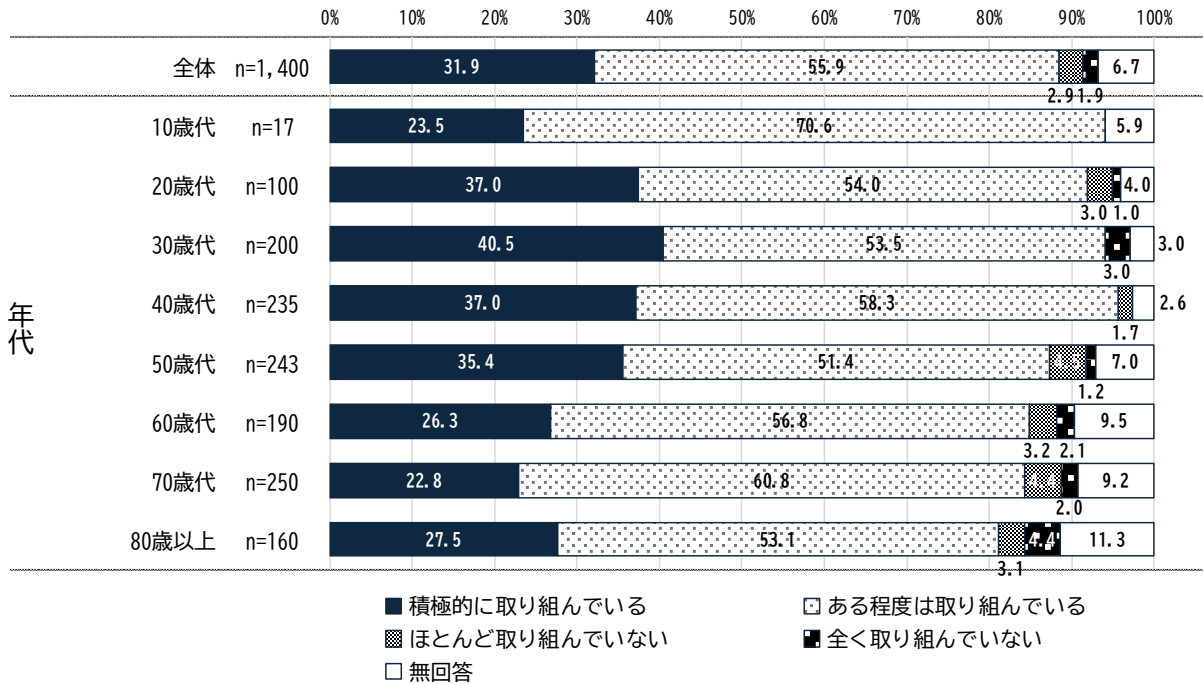


3 クロス集計結果

問9 あなたは、日常生活の中で、以下の項目にどの程度取り組んでいますか。(各項目1つ)

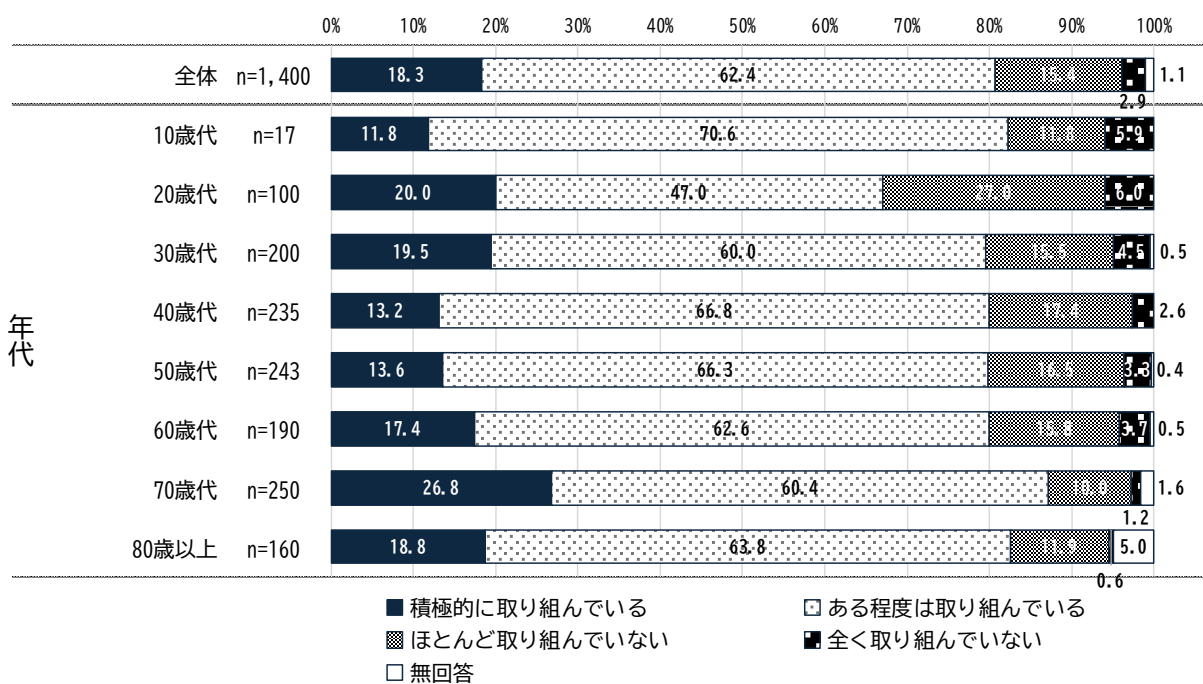
(1) 日頃から健康づくりに取り組むこと

年代別では、20歳代～50歳代で「積極的に取り組んでいる」の割合が高くなっている。

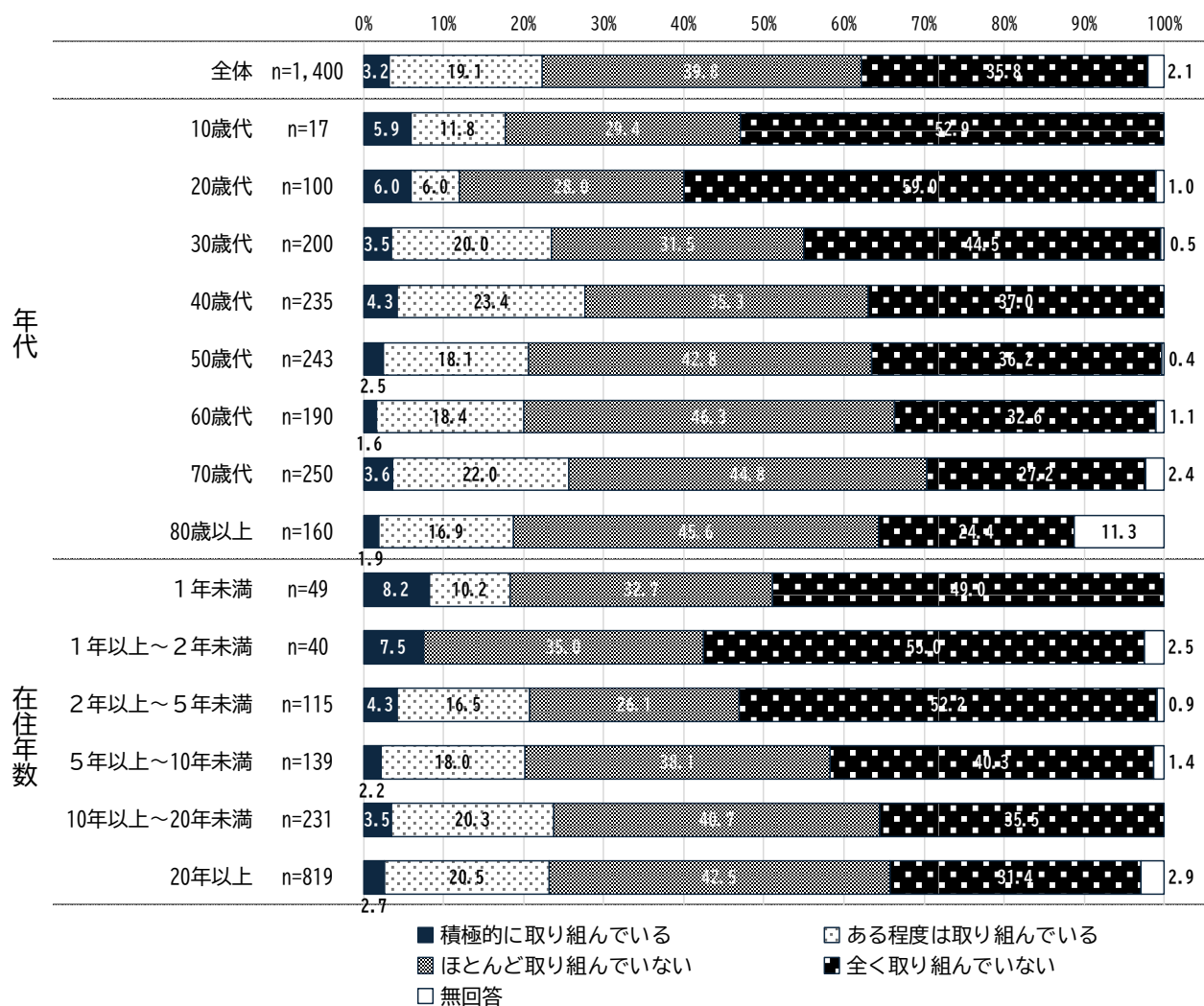


(2) 日頃から食事の栄養に気を配ること

年代別では、『70歳代』26.8%で「積極的に取り組んでいる」の割合が高くなっている。

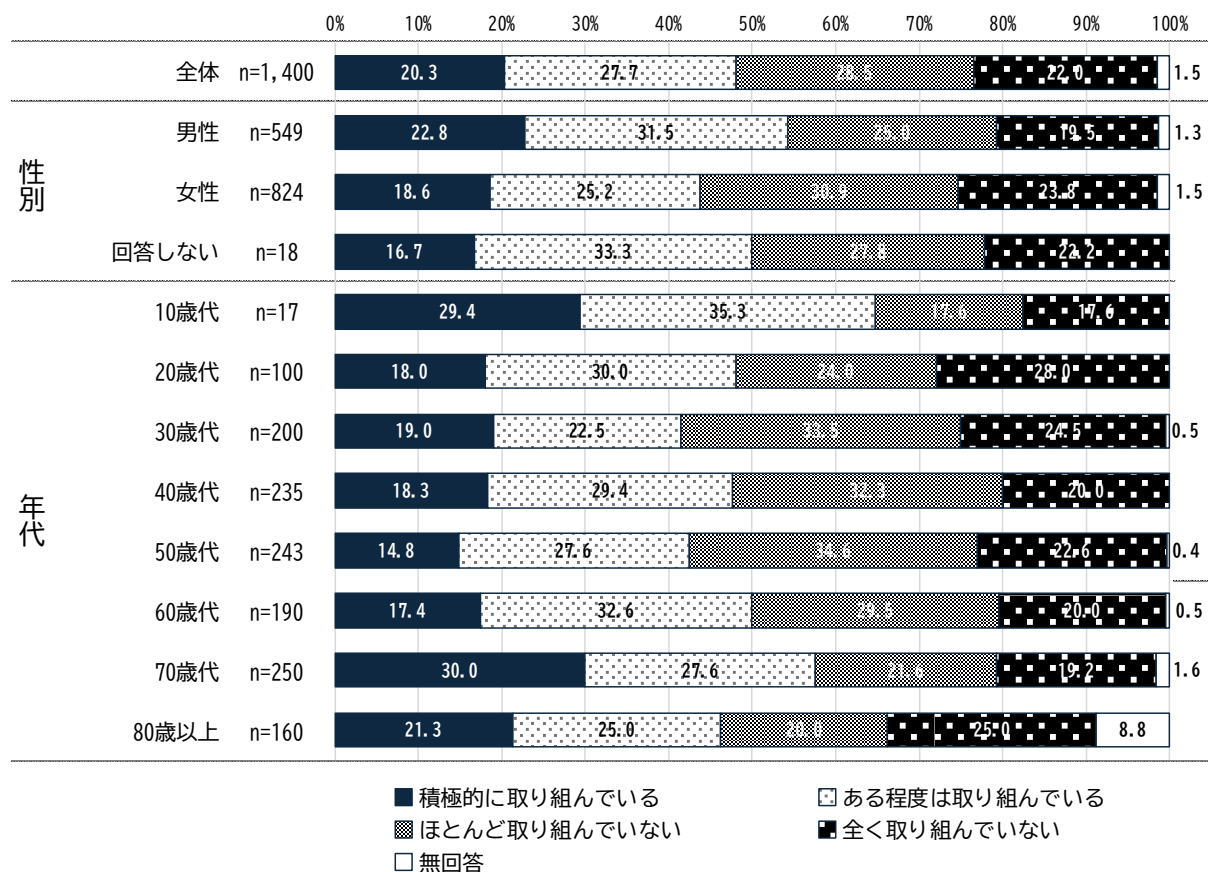


(3) 地域の見守り（メールマガジンの登録、検索訓練、近所への声掛けなど）を行うこと
年代別では、『10 歳代』52.9%、『20 歳代』59.0%、在住年数別では、『1 年以上～2 年未
満』55.0%、『2 年以上～5 年未満』52.2%で「全く取り組んでいない」の割合が高くなって
いる。



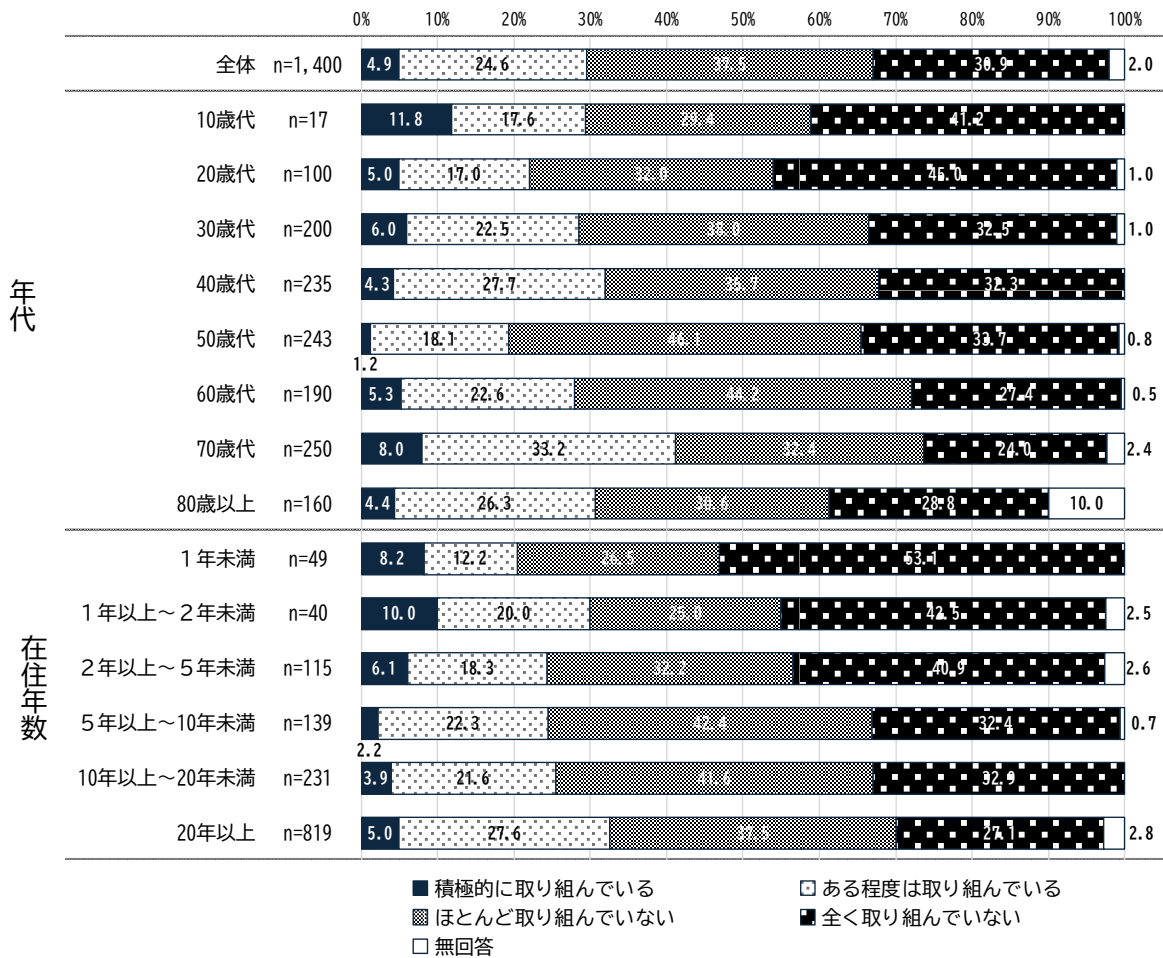
(4) 週1回以上運動やスポーツに取り組むこと（運動習慣の確立）

「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が、性別では、『男性』が『女性』と比べて高くなっている。年代別では『10 歳代』及び『70 歳代』で高くなっている。



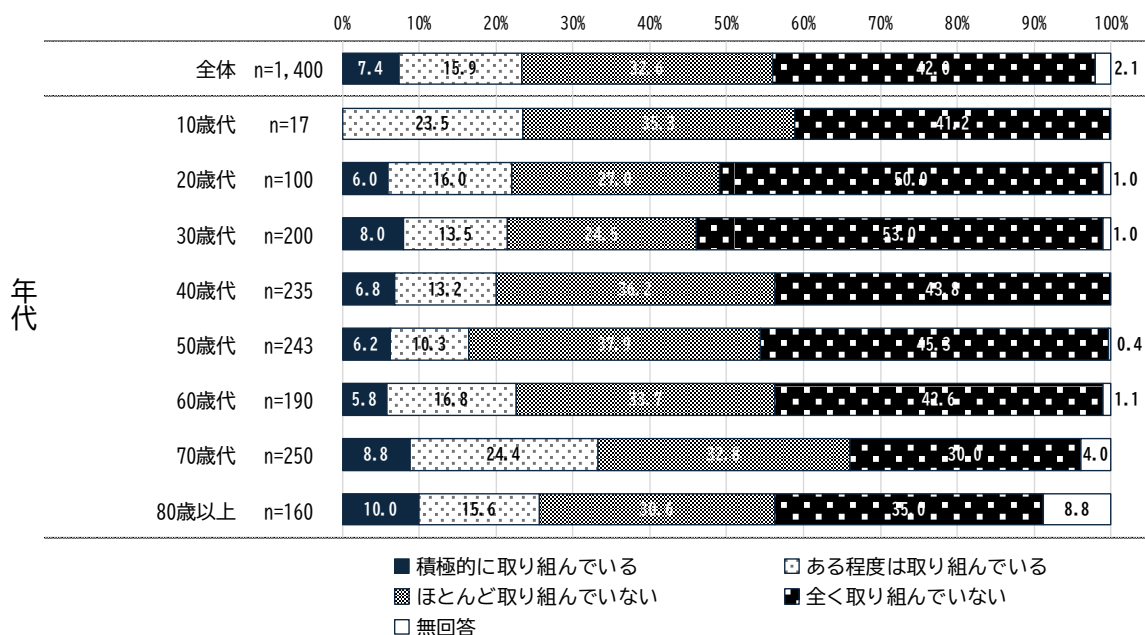
(5) 地域のイベントに協力すること

年代別では、『10 歳代』41.2%、『20 歳代』45.0%、在住年数別では、年数が短くなるにつれ「全く取り組んでいない」の割合が高くなっている。



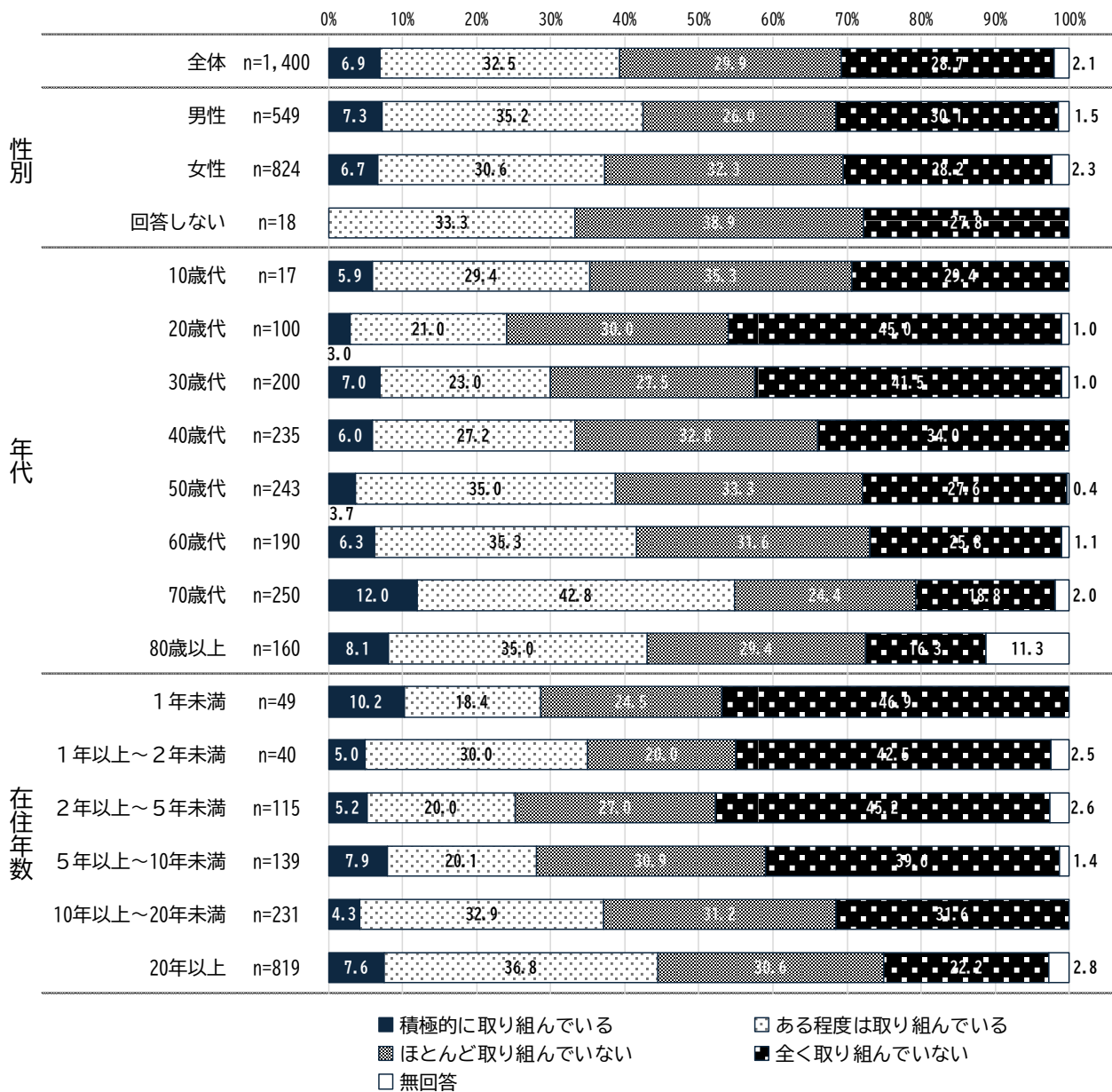
(6) サークル活動や習い事など、文化活動・生涯学習に取り組むこと

年代別では、『70 歳代』で「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。



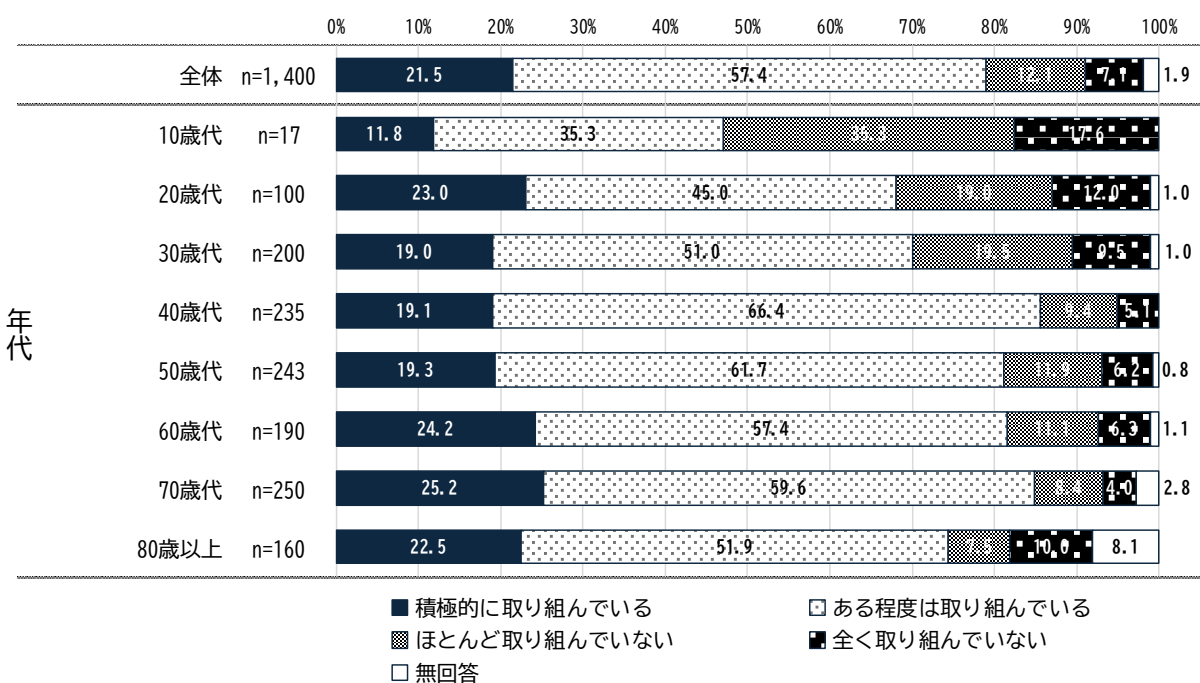
(7) 地域の清掃活動に取り組むこと

性別では『男性』、年代別では『70 歳代』、在住年数別では『20 年以上』で「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。

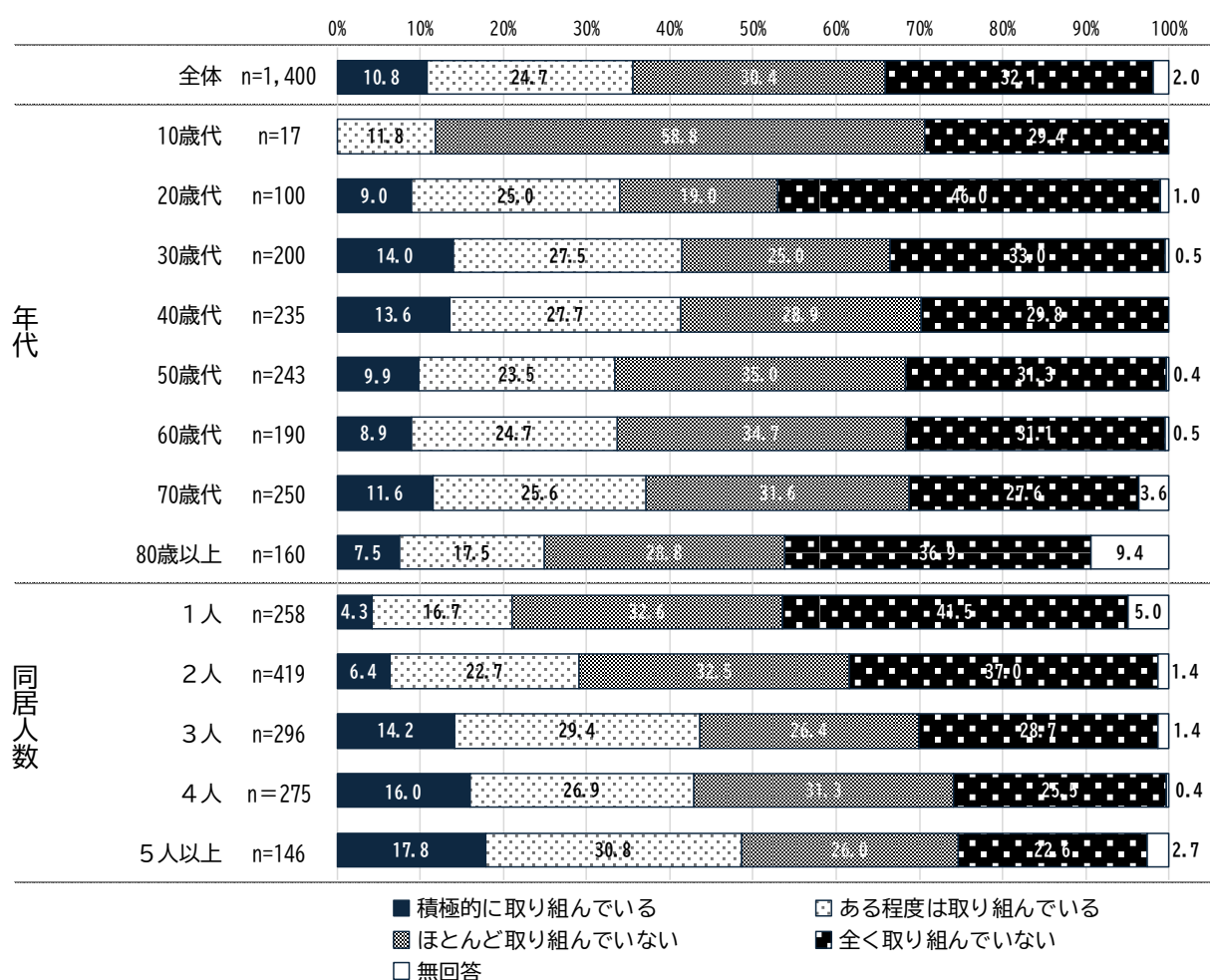


（８）ごみの減量やリサイクルに取り組むこと

年代別では、40 歳代～70 歳代で「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。

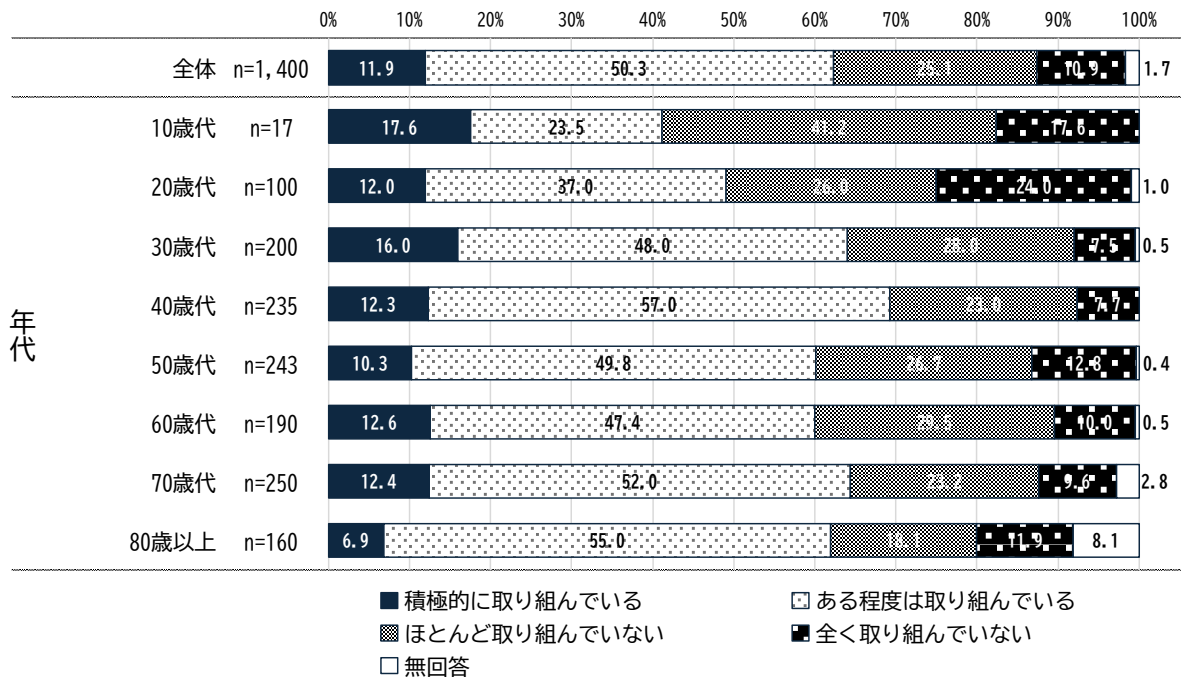


(9) 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や節電などの省エネルギーに取り組むこと
年代別では、『30 歳代』41.5%、『40 歳代』41.3%、同居人数別では、3人以上で「積極的
に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。



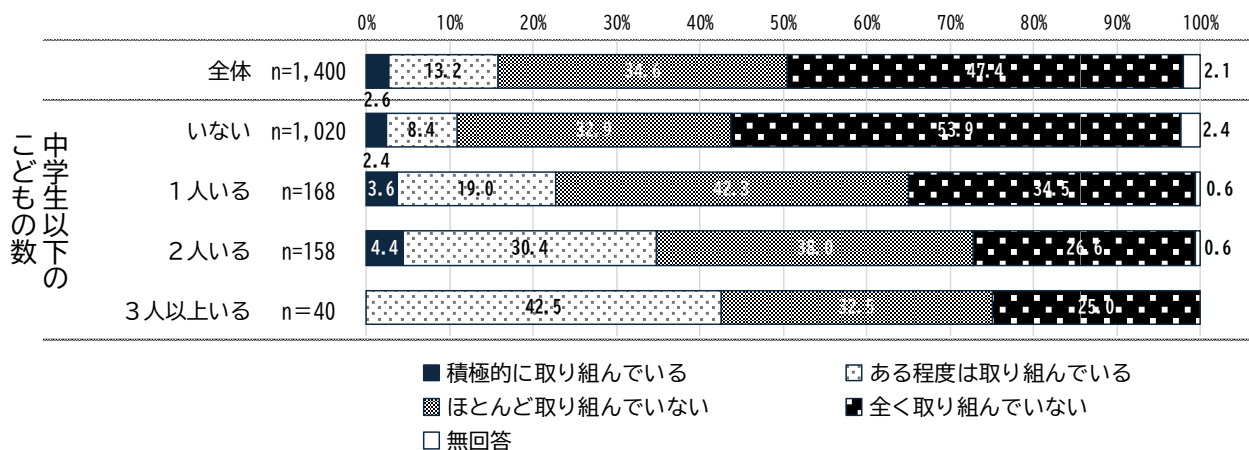
(10) 減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組むこと

年代別では、『40 歳代』で「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっており、『10 歳代』では「ほとんど取り組んでいない」と「全く取り組んでいない」を合わせた割合が高くなっている。



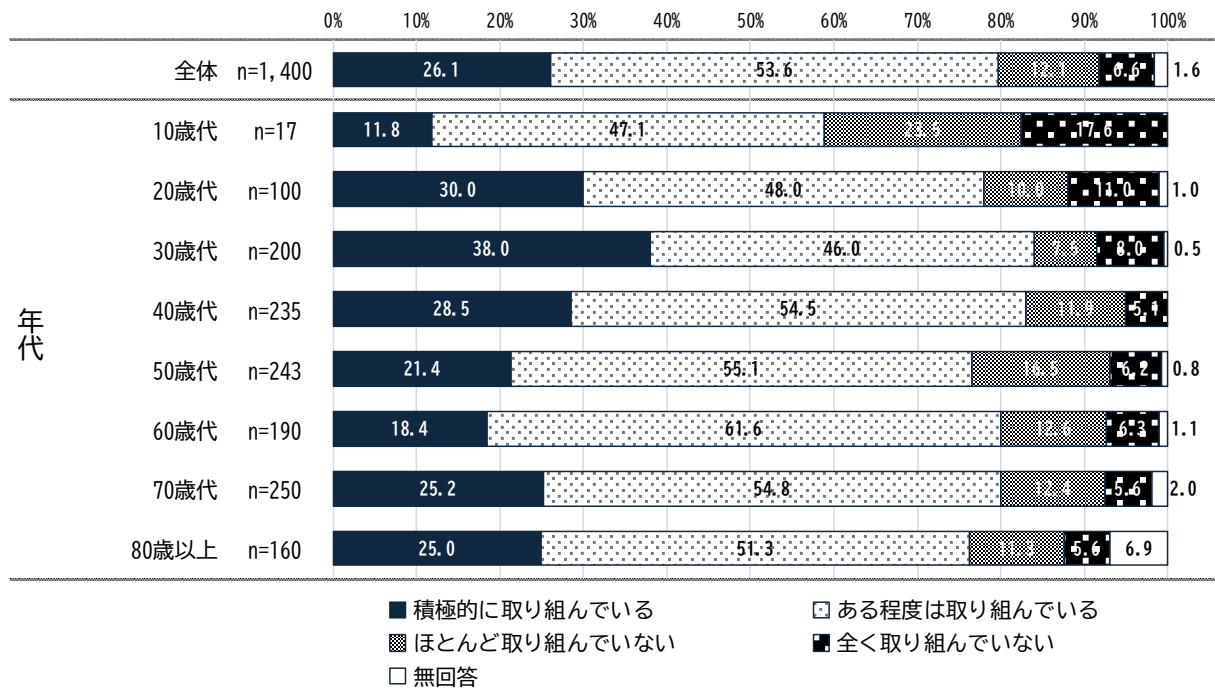
(11) 子どもの見守りやパトロールなどを行うこと

中学生以下のこどもの数が多くなるにつれ「ある程度は取り組んでいる」の割合が高くなっている。



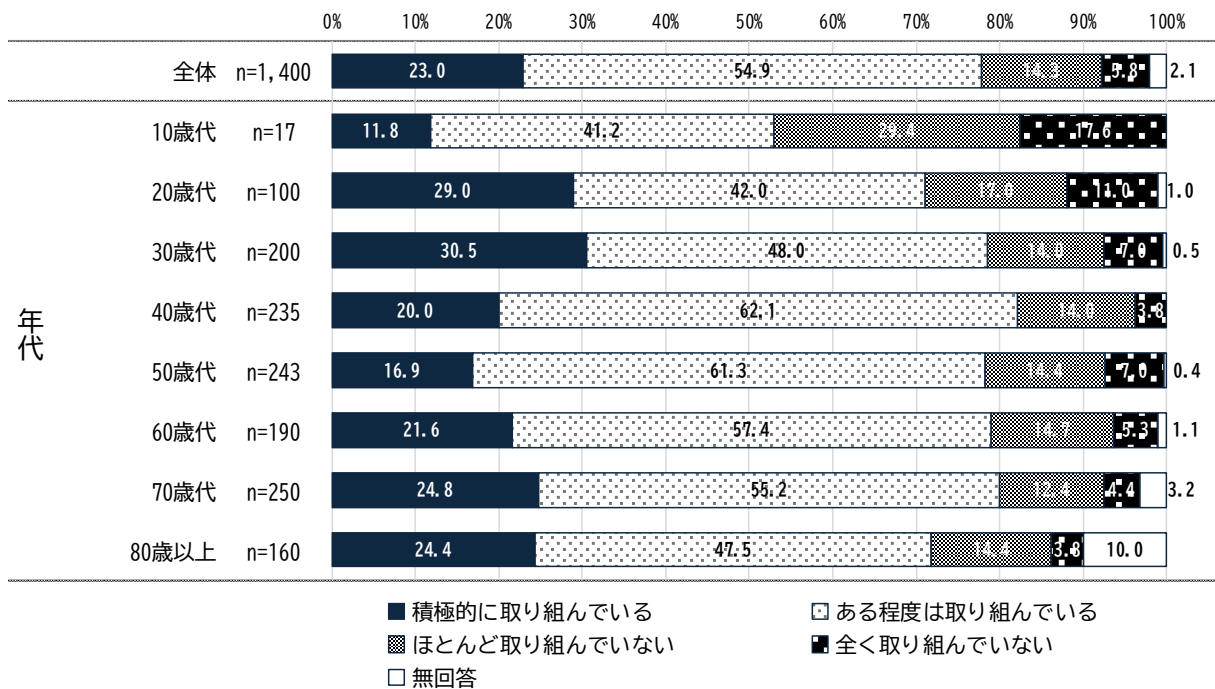
(12) 戸締りや侵入防止の対策を徹底すること

年代別では、『30 歳代』で「積極的に取り組んでいる」の割合が高くなっている。



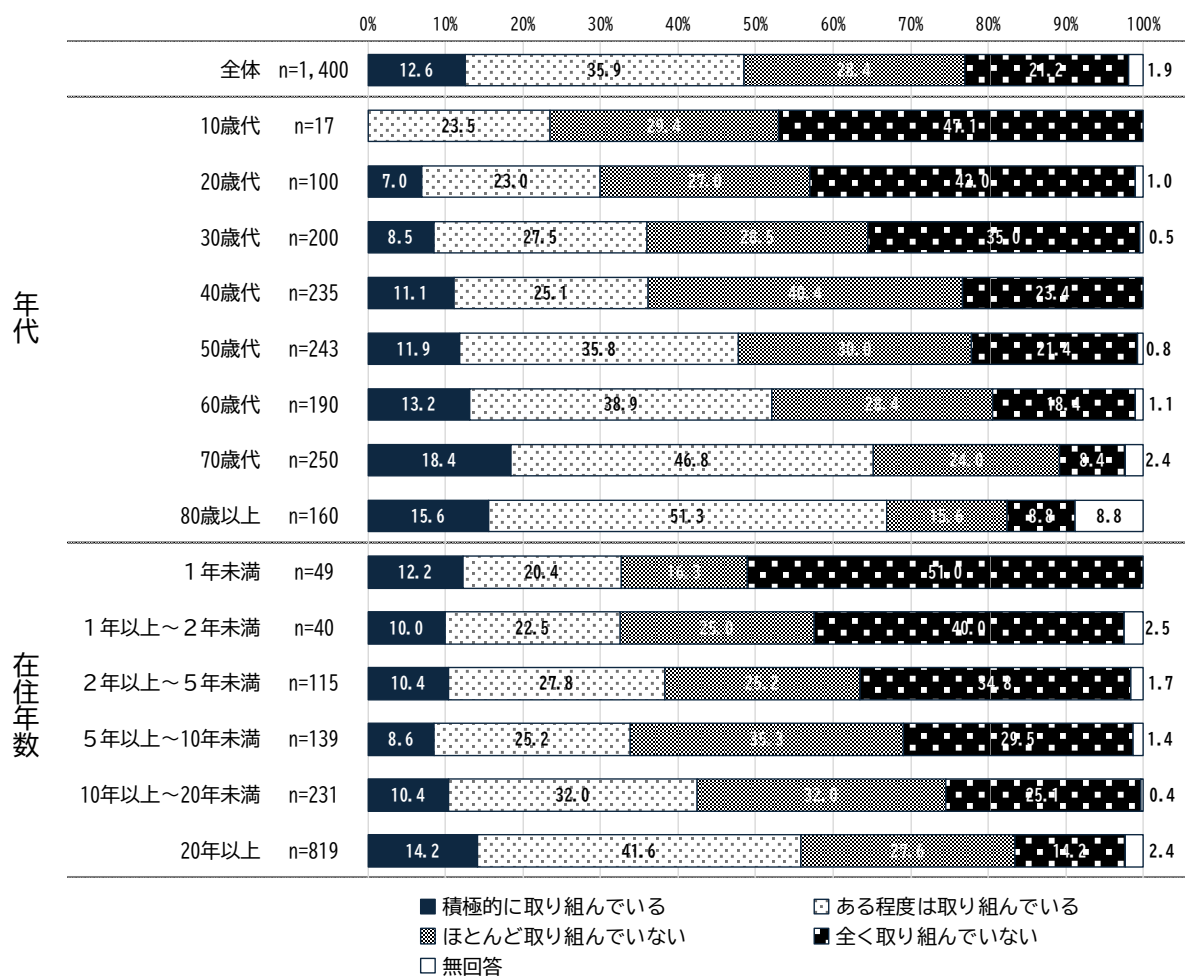
(13) 食品の品質や安全性を確認すること

年代別では、『20 歳代』29.0%、『30 歳代』30.5%で「積極的に取り組んでいる」の割合が高くなっている。



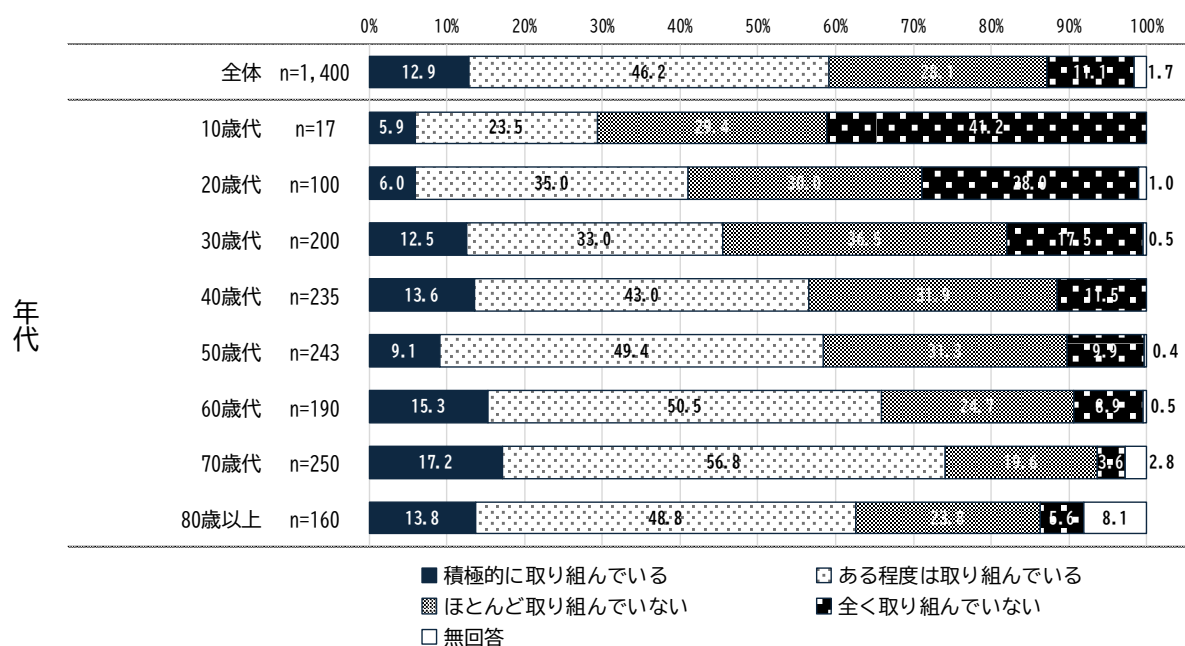
(14) 緑を植えたり、緑を守ることに取り組むこと

年代別では年代が高くなるにつれ、在住年数別では在住年数が長くなるにつれ、「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。



(15) できる限り、地元で採れた食材・食品を食べること

年代別では、80歳代を除き、年代が高くなるにつれ「積極的に取り組んでいる」と「ある程度は取り組んでいる」を合わせた割合が高くなっている。



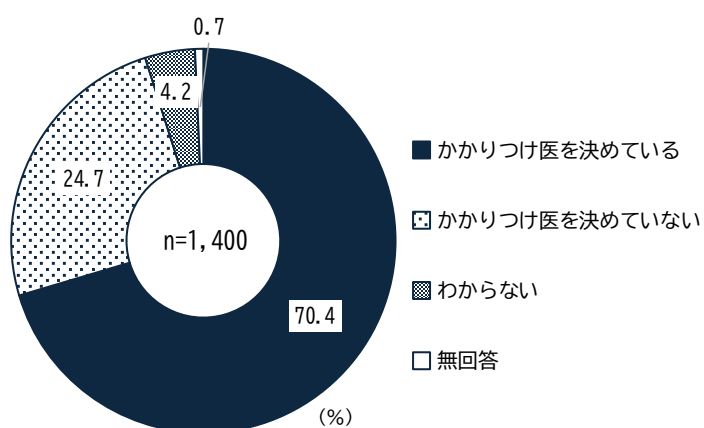
第4節 総合計画評価指標等に関する集計・分析結果

1 単純集計結果

問10 あなたは、かかりつけ医を決めていますか。(1つ)

※かかりつけ医：日頃、病気になった時や健康に不安がある時に、すぐに相談できる身近な医者のこと。一般的な治療を行う地域のクリニックや診療所、一般病院。

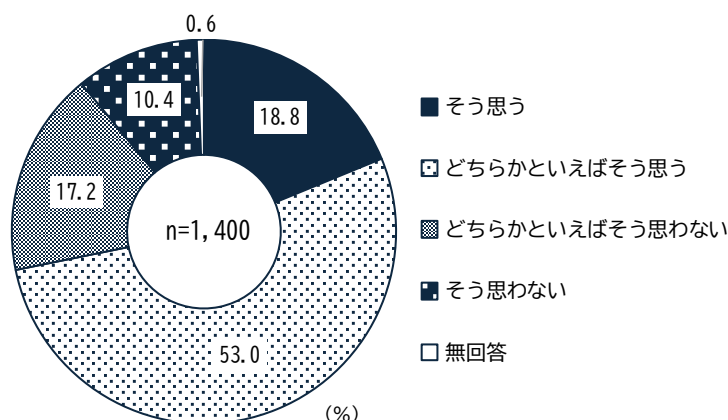
70.4%の回答者が「かかりつけ医を決めている」と答えている。



問11 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(1つ)

最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」53.0%、次いで「そう思う」18.8%となっている。

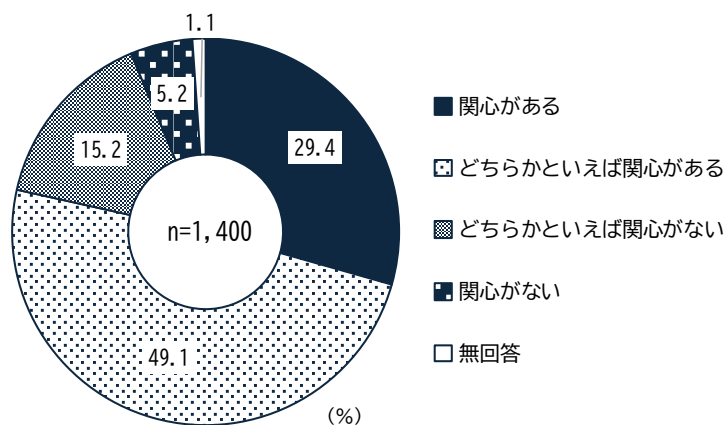
71.8%の回答者が自分は健康だと答えている。



問12 あなたは、「食育」に関心がありますか。(1つ)

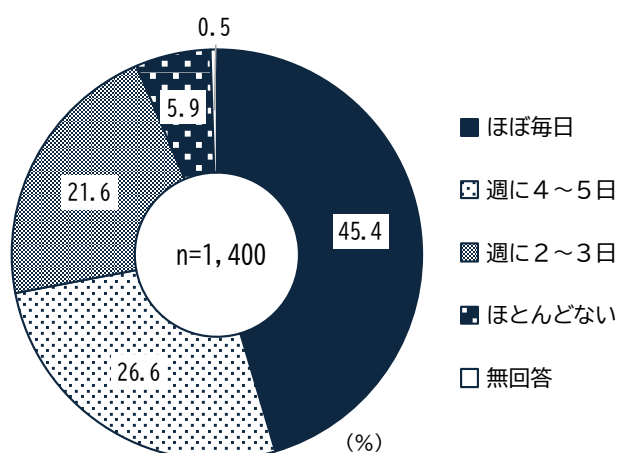
最も多い回答は「どちらかといえば関心がある」49.1%、次いで「関心がある」29.4%となっている。

78.5%の回答者が食育に関心があると答えている。



問 13 あなたは、主食（ごはん・パン・めん類など）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品など）・副菜（野菜・きのこ・海藻など）の3つがそろった食事を2回以上とる日が、週に何日くらいありますか。（1つ）

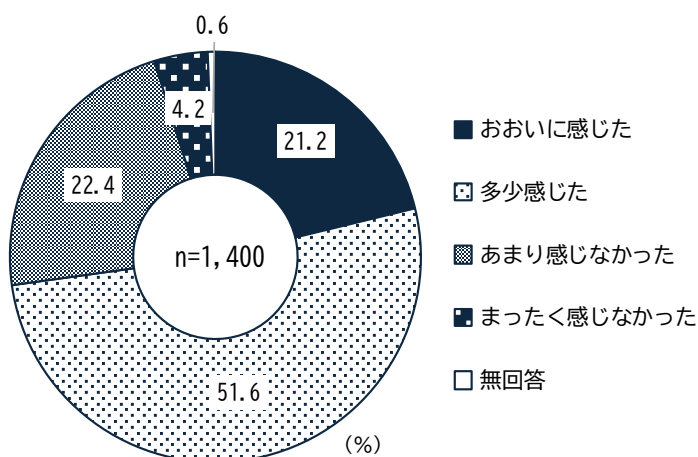
最も多い回答は「ほぼ毎日」45.4%、次いで「週に4～5日」26.6%となっている。



問 14 あなたは、ここ1か月の間にどの程度ストレスを感じましたか。（1つ）

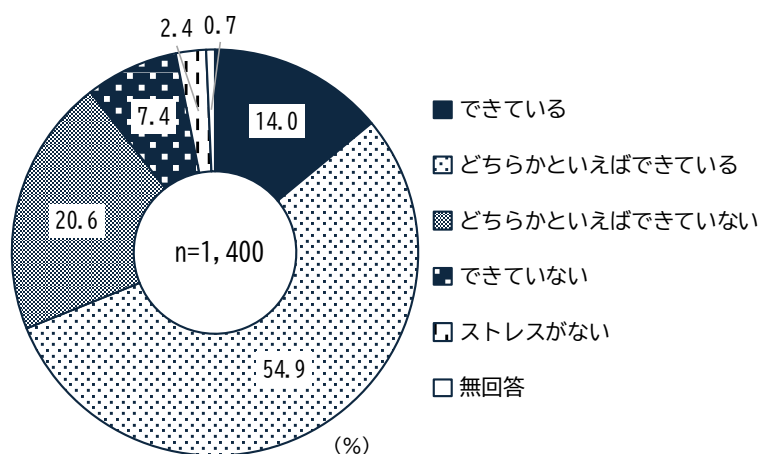
最も多い回答は「多少感じた」51.6%、次いで「あまり感じなかった」22.4%となっている。

72.8%の回答者がストレスを感じていると答えている。



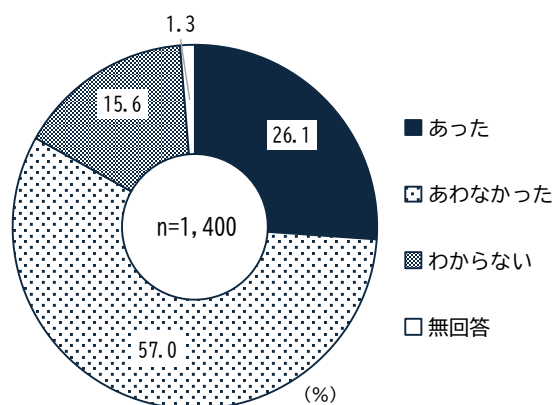
問 15 あなたは、ストレスを解消できていますか。（1つ）

最も多い回答は「どちらかといえばできています」54.9%となっており、68.9%の回答者がストレスを解消できていると答えている。



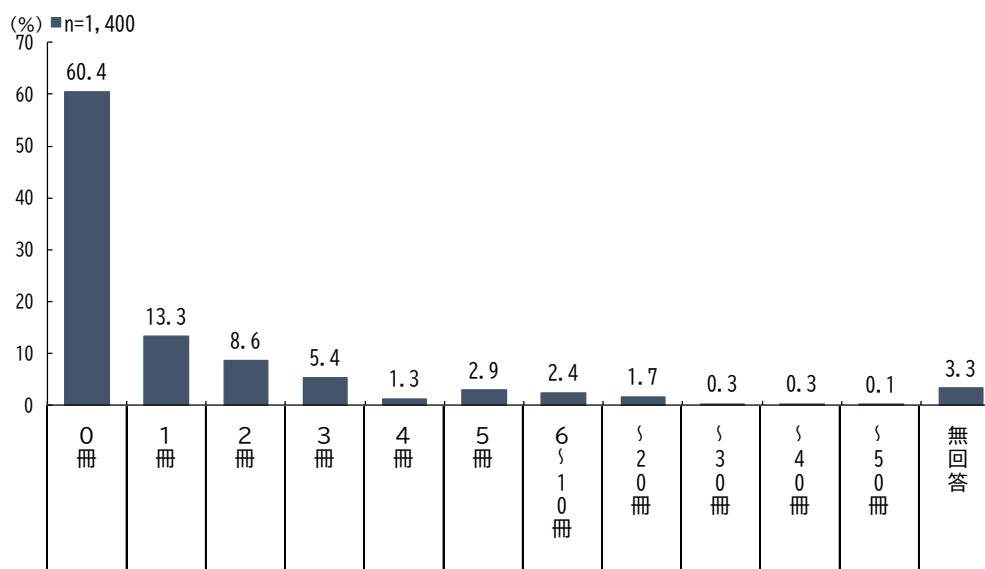
問 16 あなたは、ここ 1 か月間に受動喫煙にあいましたか。(1 つ)

26.1%の回答者が「(1 か月以内に受動喫煙に) あった」と答えている。



問 17 あなたは先月の 1 か月の間に、本を何冊ぐらい読みましたか。(新聞・マンガ・雑誌を除く。) 借りて読んだ本も入れてください。(数を記入)

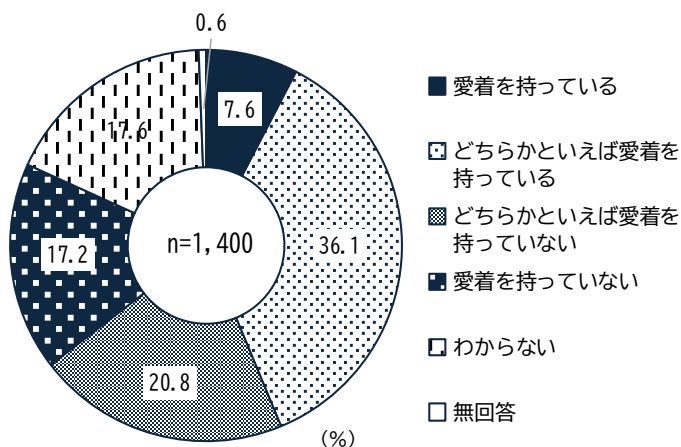
最も多い回答は「0 冊」60.4%となっており、回答者の半数以上が 1 か月の間に本を全く読んでいないことがわかる。



問 18 あなたは、郷土の歴史・伝統に愛着を持っていますか。(1 つ)

最も多い回答は「どちらかといえば愛着を持っている」36.1%、次いで「どちらかといえば愛着を持っていない」20.8%となっている。

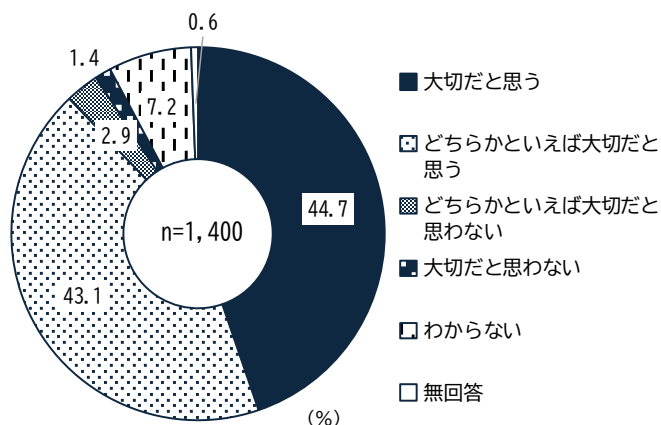
43.7%の回答者が愛着を持っていると答えている。



問 19 あなたは、国籍による文化や価値観の違いを互いに認め合うことが大切だと思いますか。(1つ)

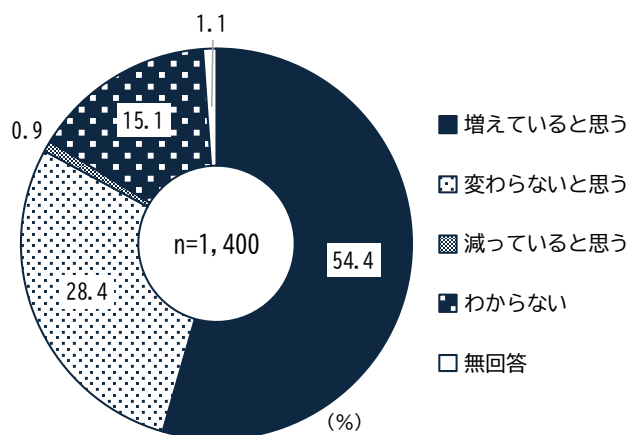
最も多い回答は「大切だと思う」44.7%、次いで「どちらかといえば大切だと思う」43.1%となっている。

87.8%の回答者が認め合うことが大切だと答えている。



問 20 あなたは、職場や社会で活躍する女性が増えていると思いますか。(1つ)

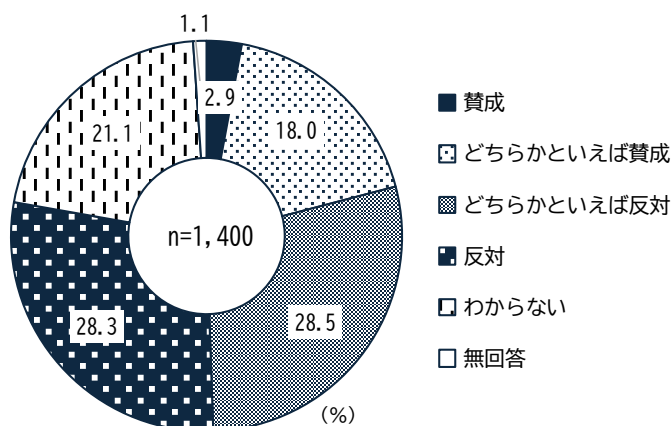
最も多い回答は「増えていると思う」54.4%、次いで「変わらないと思う」28.4%となっている。



問 21 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どうお考えですか。(1つ)

「どちらかといえば反対」28.5%と「反対」28.3%を合わせると56.8%となっている。

半数以上の回答者が反対と答えている。



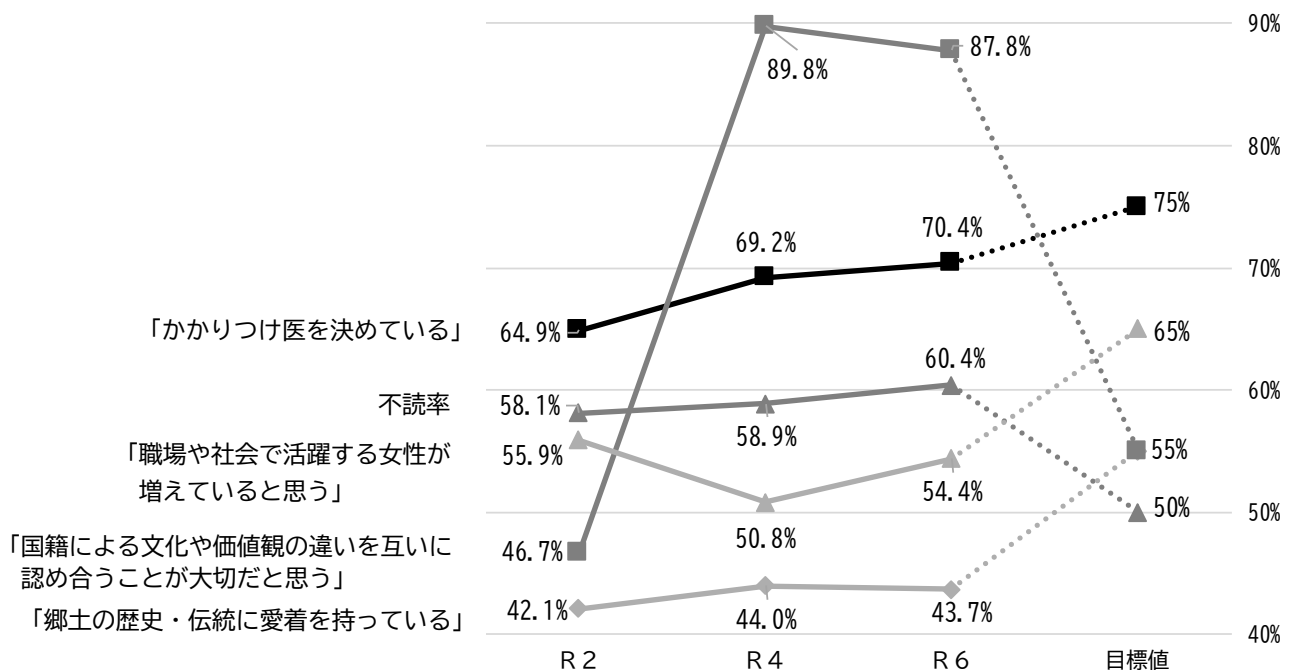
2 目標値が存在する総合計画評価指標の達成状況

総合計画評価指標について、「国籍による文化や価値観の違いを互いに認め合うことが大切だと思う」87.8%、次いで「かかりつけ医を決めている」70.4%だった。

表 総合計画評価指標の目標値

問	指標	R 2	R 4	R 6	目標値
10	「かかりつけ医を決めている」	64.9%	69.2%	70.4%	75%
17	不読率	58.1%	58.9%	60.4%	50%
18	「郷土の歴史・伝統に愛着を持っている」	42.1%	44.0%	43.7%	55%
19	「国籍による文化や価値観の違いを互いに認め合うことが大切だと思う」	46.7%	89.8%	87.8%	55%
20	「職場や社会で活躍する女性が増えていると思う」	55.9%	50.8%	54.4%	65%

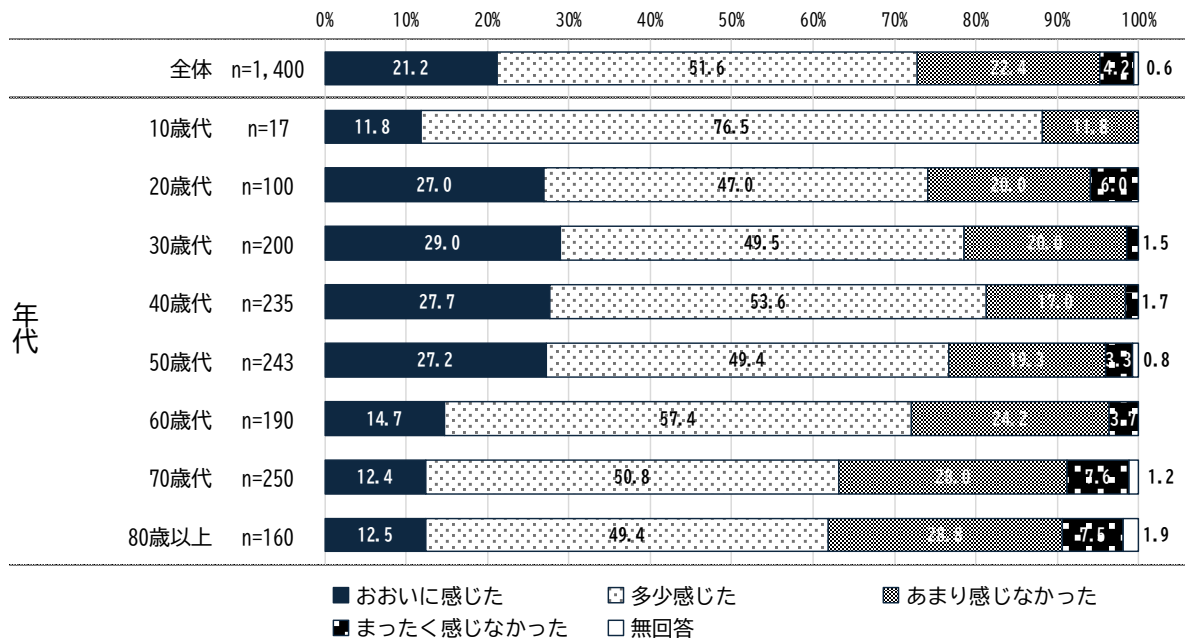
図 総合計画評価指標の目標値の達成状況



3 クロス集計結果

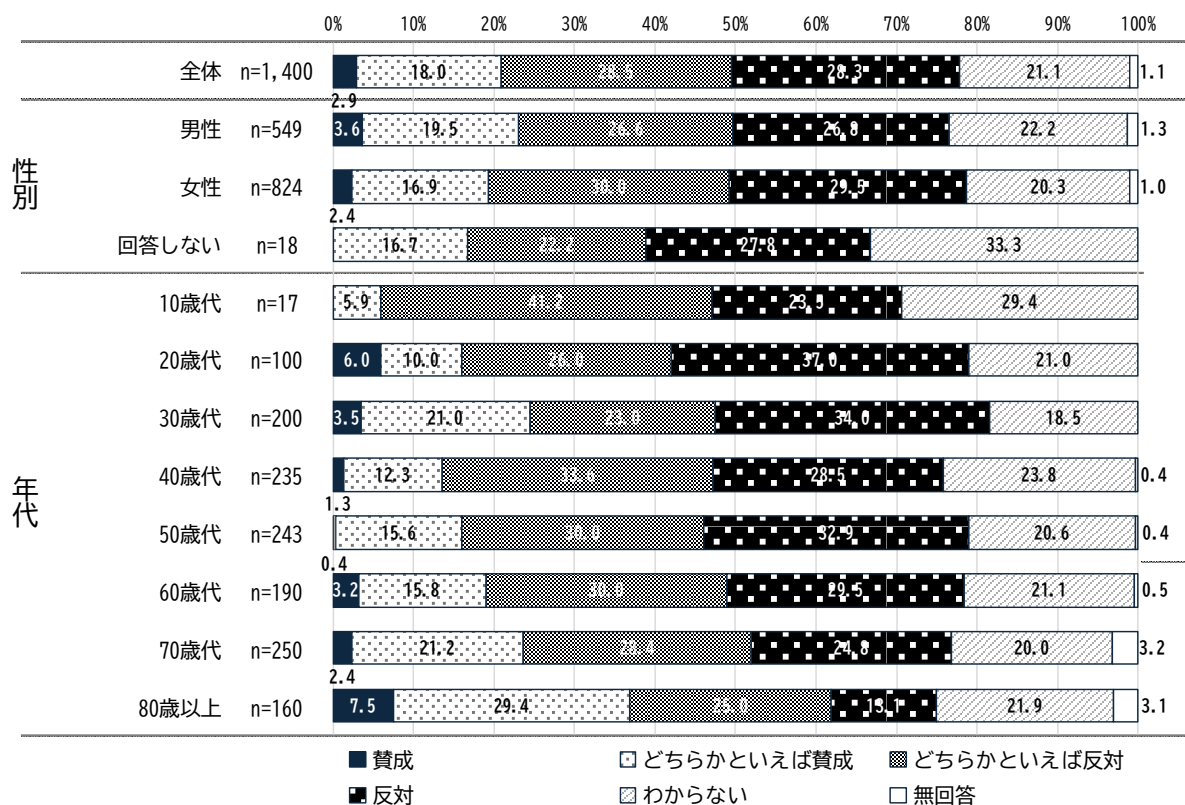
問 14 あなたは、ここ 1 か月の間にどの程度ストレスを感じましたか。(1つ)

年代別では、20 歳代～50 歳代で「おおいに感じた」の割合が高くなっている。



問 21 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どうお考えですか。(1つ)

性別では『男性』、年代別では 40 歳代以降で年代が高くなるにつれ「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合が高くなっている。



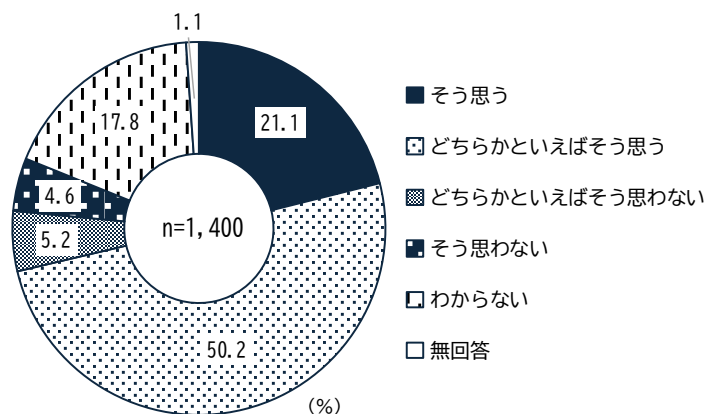
第5節 その他の設問に関する集計・分析結果

1 単純集計結果

問 22 あなたは、大府市は『健康都市』だと思いますか。(1つ)

最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」50.2%、次いで「そう思う」21.1%となっている。

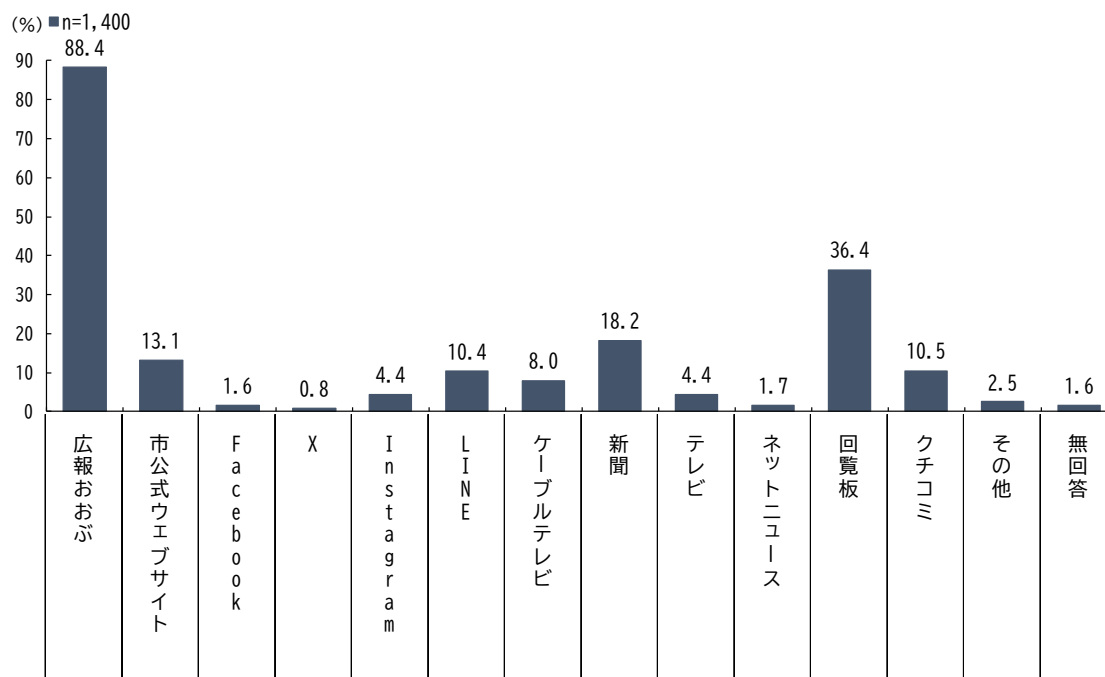
71.3%の回答者が健康都市だと思うと回答している。



問 23 あなたは、大府市の行政情報・イベント情報などを何で知りましたか。(いくつでも)

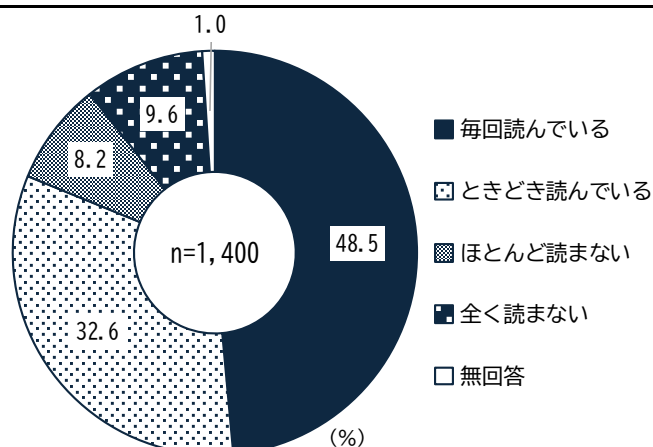
最も多い回答は「広報おおぶ」88.4%、次いで「回覧板」36.4%、「新聞」18.2%となっている。

「その他」2.5%には、『こどもの学校からのお知らせ』などの回答が挙げられた。



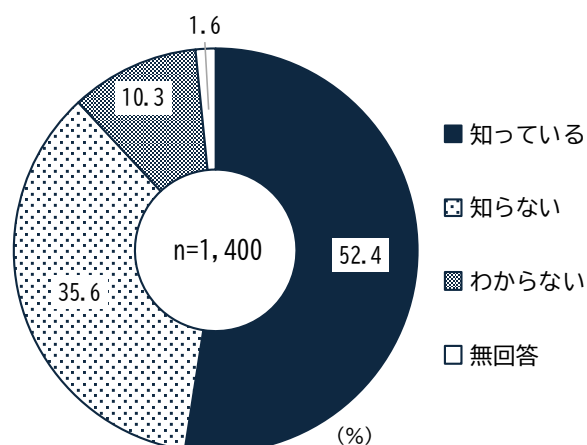
問 24 あなたは、大府市の広報紙「広報おおぶ」（デジタルを含む）をお読みになりますか。（1つ）

最も多い回答は「毎回読んでいます」48.5%、次いで「ときどき読んでいます」32.6%となっている。



問 25 あなたは、大府市の魅力を広く発信する「大府市広報大使制度」を知っていますか。（1つ）

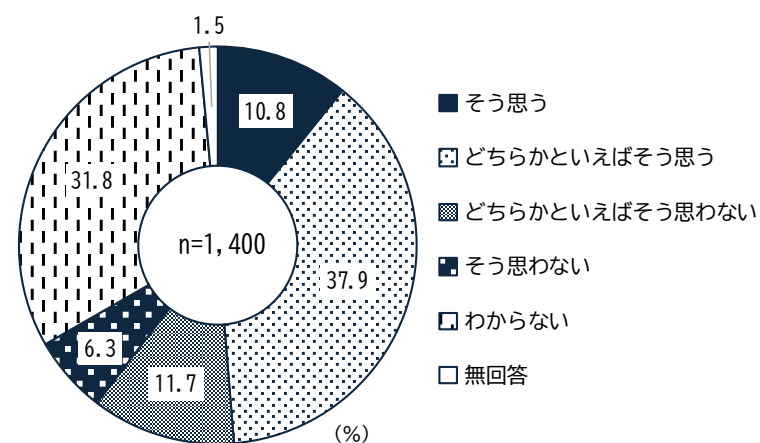
最も多い回答は「知っている」52.4%、次いで「知らない」35.6%となっている。



問 26 子育てが地域で支えられていると思いますか。（1つ）

最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」37.9%、次いで「わからない」31.8%となっている。

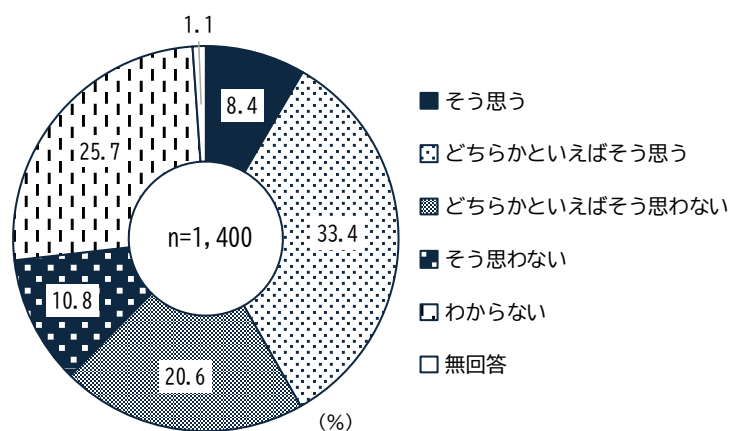
48.7%の回答者が子育てが地域で支えられていると思うと答えている。



問 27 あなたの周りにはこどもの遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。
(1つ)

最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」33.4%、次いで「わからない」25.7%となっている。

41.8%の回答者がこどもの遊びや体験活動の機会や場が十分にあると答えている。

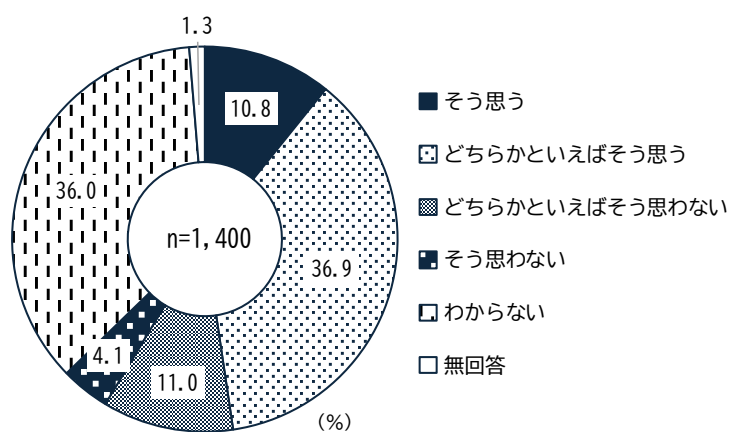


問 28 「こどもの権利」が尊重されていると思いますか。(1つ)

※こどもの権利：「そのこどもにとって最もよいこと」を第一に考え、すべてのこどもが命をまもられて成長できること。

最も多い回答は「どちらかといえばそう思う」36.9%、次いで「わからない」36.0%となっている。

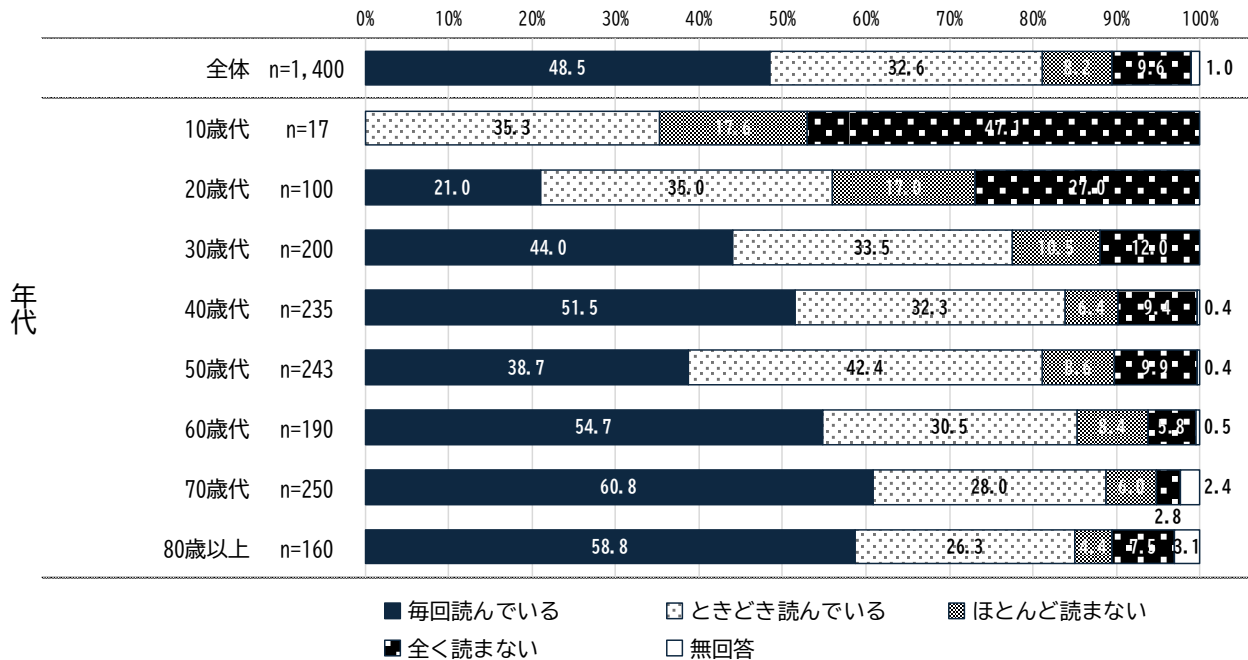
47.7%の回答者が「こどもの権利」が尊重されていると答えている。



2 クロス集計結果

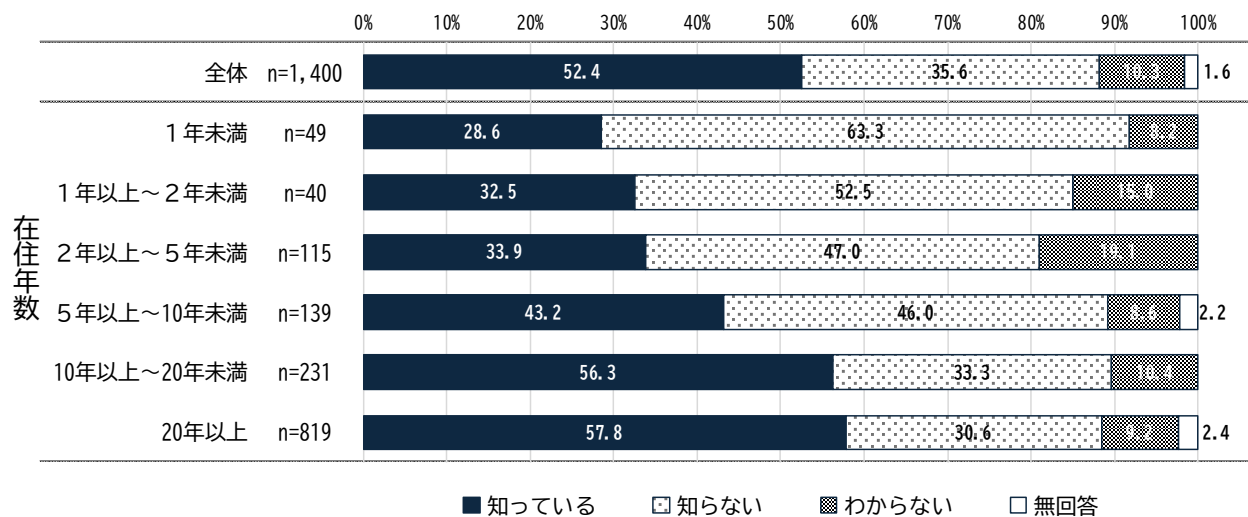
問 24 あなたは、大府市の広報紙「広報おおぶ」（デジタルを含む）をお読みになりますか。（1つ）

10 歳代～20 歳代の若い世代で「毎回読んでいる」の割合が低くなっている。



問 25 あなたは、大府市の魅力を広く発信する「大府市広報大使制度」を知っていますか。（1つ）

居住年数が長くなるにつれ「知っている」の割合が高くなっている。



資料 第6次大府市総合計画 施策評価一覧

【政策目標1 ころもからだも元気に過ごせるまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	地域資源を生かした健康づくりの推進	問9-1	「日頃から健康づくりに取り組んでいる」市民の割合	66.0%	64.6%	65.0%	↑	75%
2	穏やかな暮らしを支える連携の強化	問10	「かかりつけ医を決めている」市民の割合	64.9%	69.2%	70.4%	↑	75%
4	文化芸術・学習活動を通じた健やかな心の醸成	問6-9	「文化芸術活動の環境整備・支援に満足している」市民の割合	46.6%	49.2%	48.8%	↓	50%
		問17	不読率	58.1%	58.9%	60.4%	↑	50%
		問18	「郷土の歴史・伝統に愛着を持っている」市民の割合	42.1%	44.0%	43.7%	↓	55%
5	豊かで健やかなスポーツライフの創出	問9-4	「週1回以上運動やスポーツに取り組んでいる」市民の割合	44.8%	42.0%	48.0%	↑	65%

【政策目標2 地域で助け合えるまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	地域で支え合う福祉のまちづくり	問6-4	「福祉ボランティア・NPO活動の支援に満足している」市民の割合	34.9%	39.4%	38.1%	↓	40%
		問6-5	「困ったときに相談できる人・機関の充実に満足している」市民の割合	38.8%	38.4%	35.3%	↓	40%
		問9-3	「地域の見守りを行っている」市民の割合	22.4%	23.4%	22.3%	↓	30%
2	高齢者の社会・地域参加の促進	問6-6	「高齢者の活動の機会・場づくりへの支援に満足している」市民の割合	44.2%	44.1%	43.6%	↓	55%
		問6-7	「高齢者の施設や福祉サービスに満足している」市民の割合	47.2%	45.2%	44.2%	↓	55%
3	障がいのある人が自分らしく地域で暮らせるまちづくり	問6-8	「障がい者の施設や福祉サービスに満足している」市民の割合	40.6%	43.0%	36.7%	↓	45%

【政策目標3 支え合い学び合うまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	協働による地域力が備わるまちづくり	問8-1	「自治会、自治区、コミュニティ、NPO、ボランティアなどの地域活動を行っている」市民の割合	19.7%	17.9%	20.3%	↑	30%
2	地域における学習・育成環境が整い、学び合うまちづくり	問9-6	「サークル活動や習い事など、文化活動・生涯学習活動に取り組んでいる」市民の割合	21.6%	19.5%	23.3%	↑	35%
3	国籍・性別を超えて共に支え合うまちづくり	問19	「国籍による文化や価値観の違いを互いに認め合うことが大切だと思う」市民の割合	46.7%	89.8%	87.8%	↓	55%
		問20	「職場や社会で活躍する女性が増えていると思う」市民の割合	55.9%	50.8%	54.4%	↑	65%

【政策目標4 環境にやさしい持続可能なまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	地域における持続可能な循環型社会の形成	問9-7	「地域の清掃活動に取り組んでいる」市民の割合	37.1%	37.7%	39.4%	↑	40%
2	地球環境にやさしい取組の推進	問9-9	「太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や節電などの省エネルギーに取り組んでいる」市民の割合	29.5%	36.0%	35.5%	↓	40%

【政策目標5 安心安全に暮らせるまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	消防・救急体制の充実	問6-19	「消防・救急体制の充実に満足している」市民の割合	64.5%	67.2%	67.6%	↑	65%
2	計画的で包括的な治水対策の推進	問6-20	「水害に強い都市基盤の整備に満足している」市民の割合	38.8%	41.2%	42.0%	↑	40%
3	防災・減災対策の推進	問6-21	「震災や水害に対する防災対策に満足している」市民の割合	37.6%	39.2%	38.8%	↓	50%
		問9-10	「減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組んでいる」市民の割合	58.3%	58.1%	62.2%	↑	80%
4	地域ぐるみの防犯対策の推進	問6-23	「防犯灯整備など防犯対策に満足している」市民の割合	42.6%	43.5%	40.1%	↓	50%
		問9-11	「子どもの見守りやパトロールなどを行っている」市民の割合	13.4%	14.7%	15.8%	↑	30%
5	地域ぐるみの交通安全対策の推進	問6-25	「交通安全対策に満足している」市民の割合	40.4%	39.6%	38.5%	↓	40%

【政策目標6 快適で便利な都市空間が整うまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	未来を見据えた土地利用の推進による良好な都市空間の形成	問6-27	「身近な地域で生活しやすいまちの形成に満足している」市民の割合	56.5%	57.9%	60.3%	↑	60%
2	未来につながる良好な居住空間の形成	問6-28	「快適な住環境の整備に満足している」市民の割合	50.1%	51.6%	52.7%	↑	55%
3	人と車が共存できる安心・安全な移動空間の形成	問6-32	「歩行者の安全な移動空間の整備に満足している」市民の割合	28.0%	29.8%	28.4%	↓	40%
4	緑花、親水施設の整備による潤いある都市空間の創出	問6-33	「水辺や緑と親しめる空間の整備に満足している」市民の割合	54.1%	55.3%	52.5%	↓	60%
5	下水の適正処理による快適な生活空間の創出	問6-34	「下水道処理などによる水路や川などの水質保全に満足している」市民の割合	46.6%	46.8%	45.8%	↓	60%
6	安全な水の安定供給	問6-35	「水の安定供給に満足している」市民の割合	80.0%	74.3%	72.3%	↓	85%

【政策目標7 子どもが輝くまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	質の高い保育・幼児教育の提供	問6-36	「幼児期の保育・教育の充実に満足している」市民の割合	62.8%	62.4%	58.2%	↓	65%
2	子どもの健やかな成長を喜び合える環境づくり	問6-37	「子どもを産み・育てやすい環境の整備に満足している」市民の割合	62.9%	61.9%	57.5%	↓	65%
		問6-38	「子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実に満足している」市民の割合	47.2%	47.2%	44.6%	↓	50%

【政策目標 8 活力とにぎわいがあふれるまち】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	商業の活性化と地域資源を生かす観光の推進	問6-40	「駅周辺のにぎわいづくりに満足している」市民の割合	21.1%	26.3%	27.9%	↑	40%
		問6-41	「市内で買い物しやすい環境に満足している」市民の割合	47.5%	54.1%	59.4%	↑	60%
2	基幹産業である製造業の育成、支援と雇用環境の整備	問6-44	「市内で働く場所・機会に満足している」市民の割合	29.1%	35.0%	33.6%	↓	50%
3	地域特性を生かした都市近郊農業の推進	問9-15	「地元で採れた食材・食品を食べることに取り組んでいる」市民の割合	57.8%	58.0%	59.1%	↑	65%
4	利便性の高い公共交通ネットワークの形成	問6-46	「バスや鉄道などの公共交通の整備に満足している」市民の割合	34.2%	38.0%	36.7%	↓	40%

【政策目標 9 まちづくりを支える持続可能な行政経営】

	施策	設問番号	指標	R2	R4	R6	前回比	目標値
1	未来を見据えた行政マネジメント体制の確立	問1	「大府市の住みよさに満足している」市民の割合	86.8%	89.5%	87.8%	↓	90%
		問6-48	「公共施設の充実満足している」市民の割合	47.9%	51.2%	48.3%	↓	50%
3	効率的で適正な行政サービスの提供	-	「市役所の行政サービスに満足している」市民の割合(※)	42.8%	42.8%	43.8%	↑	50%
4	戦略的な情報発信と市民とのコミュニケーションの充実	問5	「大府市に自慢できるものや誇れるものがあると思う」市民の割合	36.7%	37.5%	37.1%	↓	45%
		問6-52	「市民意見の市政への反映に満足している」市民の割合	31.8%	34.0%	33.3%	↓	30%

※満足度に係る設問の「市役所の窓口サービスに満足している」市民の割合とは異なる。

ここでの指標は、満足度に係る設問の全 52 項目の「満足」平均値と「おおむね満足」平均値を足し合わせて算出されたものである。

第6節 大府市の「住みよさ」に影響を与える要因

1 分析の概要と変数の定義

大府市の「住みよさ」に影響を与えている要因を分析するために、回帰分析を実施した。従属変数（ある要因がもたらす影響の結果を表す変数）には問1の「あなたは、大府市の「住みよさ」についてどうお感じですか。」を用い、独立変数（結果に影響を及ぼす、または結果と関連すると考えられる変数）として主効果となる変数（ある要因が水準間で平均差を生じさせる効果）には問3「住み続けたい主な理由は何ですか。」を、統制変数（他の独立変数の効果を取り除き、一定に保つための変数）としては、「①性別」「②年齢」「③職業」「⑤在住年数」「⑥同居している家族の人数」を投入した。

従属変数である「あなたは、大府市の「住みよさ」についてどうお感じですか。」については、「大変住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を1、それ以外を0とし、2項ロジスティック回帰分析を用いて分析した。

独立変数の主効果については、「住み続けたい主な理由は何ですか。」における「14 その他」を除く13の変数をダミー変数（該当＝1、非該当＝0）として投入した。統制変数における「性別」は「男性」を1、「女性」を0、回答数が少ない「回答しない」を欠損値とした。

「年齢」については、連続変数としてそのまま投入した。「職業」については、「自営業、またはその手伝い」「農業」「企業・団体の経営者、役員」「会社員、団体職員」「公務員・教員」を1、それ以外を0とした「正規雇用」という変数を作成した。「在住年数」「同居している家族の人数」については、連続変数としてそのまま投入した。なお、分析にあたっては STATA (ver. 14.2) を用いている。

2 分析結果

2項ロジスティック回帰分析を用いて分析した結果は以下の通りとなる。

年齢が負の方向に1%水準で統計的に有意、在住年数が正の方向に5%水準で統計的に有意となっている。また、主効果においては、「買い物など日常生活が便利である」が正の方向に1%水準で統計的に有意、「医療機関や福祉サービスが充実している」が正の方向に1%水準で統計的に有意、「親や子ども、親戚が近くにいる」が正の方向に10%水準で統計的に有意、「住環境や景観がよい」が正の方向に10%水準で統計的に有意、「暮らしていて安全である」が正の方向に1%水準で統計的に有意、「騒音・悪臭など公害が少ない」が正の方向に5%水準で統計的に有意となっている。

ここから、以下の点がわかる。

- ・ 年齢が低いほど住みやすいと答える
- ・ 在住年数が長いほど住みやすいと答える
- ・ 買い物など日常生活が便利であると答えるほど住みやすいと答える
- ・ 医療機関や福祉サービスが充実していると答えるほど住みやすいと答える
- ・ 親や子ども、親戚が近くにいると答えるほど住みやすいと答える
- ・ 住環境や景観がよいと答えるほど住みやすいと答える
- ・ 暮らしていて安全であると答えるほど住みやすいと答える
- ・ 騒音・悪臭など公害が少ないと答えるほど住みやすいと答える

	係数	標準誤差
性別	-0.410	0.291
年齢	-0.482 ***	0.122
正規雇用	0.203	0.366
在住年数	0.335 **	0.139
同居している家族の人数	0.082	0.117
自然環境に恵まれている	0.387	0.332
通勤・通学が便利である	0.361	0.364
買い物など日常生活が便利である	1.675 ***	0.337
文化・スポーツや教育の面の環境がよい	0.513	0.632
医療機関や福祉サービスが充実している	1.497 ***	0.498
親や子ども、親戚が近くにいる	0.702 *	0.374
子育てがしやすい	0.707	0.775
住環境や景観がよい	0.842 *	0.468
暮らしていて安全である	1.108 ***	0.363
商売や仕事の都合がよい	-0.365	0.603
人間関係がよい	0.684	0.480
騒音・悪臭など公害が少ない	0.961 **	0.463
住み慣れている	0.419	0.342
定数項	1.814 **	0.830
n	1,181	
擬似決定係数	0.162	
Log likelihood	-210.981	

*は10%、**は5%、***は1%水準で統計的有意を示す

3 考察

上記の「2 分析結果」から、「日常生活の利便性」「医療機関や福祉サービスの充実」「親類が近くにいる」「住環境や景観」「安全性」「公害が少ない」という6点が、大府市の住みよさに影響を与える要因であると考えられる。日常生活の利便性や医療・福祉サービス、住環境の充実を図ることが、大府市の魅力を高めることにつながり、多世代居住の推進により「親類が近くにいる」状態を実現することも大府市の「住みやすさ」を高める視点であると考えられる。さらに、年齢が低いほど、そして居住年数が長いほど「住みやすい」と答えていることから、これまで実施してきた子育て世帯や若年層の定住対策などが一定の効果をもたらした可能性もあると考えられる。

資料 令和6年度市民意識調査票

令和6年度市民意識調査

アンケートご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では第6次大府市総合計画（2020年～2030年）を策定し、都市目標である「いつまでも 住み続けたい サスティナブル健康都市 おおぶ」の実現に向けた市政運営を行っています。

本調査は、同計画に基づいた市政運営に対し、市民の皆様が日頃の生活の中で感じられていることや、取り組まれている活動、地域社会とのかかわり、また、行政サービスの満足度などについて、広くご意見をおうかがいし、計画を実現していくための基礎資料とするものです。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和6年8月 大府市長 岡村 秀人

～ ご回答にあたって ～

【ウェブ回答の方法】

◎ 右の二次元コードを読みとっていただくか、

「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23223i>」を入力し、ウェブページにアクセスしてください。



◎ 市公式ウェブサイト「令和6年度市民意識調査」のページからご回答いただくことも可能です。

回答の際は、次のログインID及びパスワードでログインし、回答してください。

ログインID

パスワード

ウェブで回答いただいた場合は、調査票を返送していただく必要はありません。

【郵送回答の方法】

調査票に記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。
<切手は不要です>

この調査は「無作為抽出」した本市在住の18歳以上の方をお願いするものです。「無記名方式」で実施し、ご回答内容は、全て統計的に処理をします。個人にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

できるだけ宛名のご本人が回答してください。ご都合によりご本人が回答いただけない場合は、ご家族のどなたかに記入いただければ結構です。実際に回答された方の年齢、職業などをお答えください。

9月2日（月）までにご回答ください。

【問合せ先】大府市 企画広報戦略課 広報広聴係 電話：0562-45-6214(直通)

ご記入後、この調査用紙全体を同封の返信用封筒に入れて
9月2日(月)までに郵便ポストにご投函ください。(切手不要)

0. あなたご自身についておうかがいします

あなたご自身のことについて、それぞれ当てはまるものを1つ選び、その数字に○印をつけてください。(統計的に分析させていただくためのものであり、個人を特定することは一切ありません。)

①性別

01 男性	02 女性	03 回答しない
-------	-------	----------

②年齢

01 10 歳代	02 20 歳代	03 30 歳代
04 40 歳代	05 50 歳代	06 60 歳代
07 70 歳代	08 80 歳以上	

③職業

01 自営業、またはその手伝い	02 農業
03 企業・団体の経営者、役員	04 会社員、団体職員
05 公務員・教員	06 パート・アルバイト
07 学生	08 無職
09 専業主婦・主夫	10 その他 ()

④お住まいの地域(当てはまる小学校区でお答えください。)

01 大府小学校区	02 神田小学校区	03 北山小学校区
04 東山小学校区	05 共和西小学校区	06 共長小学校区
07 吉田小学校区(三ツ池小・加木屋南小を含む。)	08 石ヶ瀬小学校区	
09 大東小学校区	10 わからない(町名() 町 番地)	

⑤在住年数

01 1 年未満	02 1 年以上～2 年未満
03 2 年以上～5 年未満	04 5 年以上～10 年未満
05 10 年以上～20 年未満	06 20 年以上

⑥同居している家族の人数(あなたも含めてお答えください。)

01 1 人	02 2 人	03 3 人
04 4 人	05 5 人以上	

⑦中学生以下のお子さんの数(中学生も含みます。)

01 いない	02 1 人いる	03 2 人いる
04 3 人以上いる		

1.大府市の住みよさについておうかがいします

問1 あなたは、大府市の「住みよさ」についてどう感じですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 01 大変住みやすい | 02 どちらかといえば住みやすい |
| 03 どちらかといえば住みにくい | 04 住みにくい |
| 05 どちらともいえない | |

問2 今後も大府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 01 今の場所に住み続けたい | 02 当分の間今の場所に住み続けたい |
| 03 市内の他の地域に移りたい | 04 他の市町村に移りたい |
| 05 どちらともいえない ⇒問5へ | |

問2で「01 今の場所に住み続けたい」または「02 当分の間今の場所に住み続けたい」と回答された方へおうかがいします。

問2で「03 市内の他の地域に移りたい」または「04 他の市町村に移りたい」と回答された方へおうかがいします。

問3 住み続けたい主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | |
|-----------------------|
| 01 自然環境に恵まれている |
| 02 通勤・通学が便利である |
| 03 買い物など日常生活が便利である |
| 04 文化・スポーツや教育の面の環境がよい |
| 05 医療機関や福祉サービスが充実している |
| 06 親や子ども、親戚が近くにいる |
| 07 子育てがしやすい |
| 08 住環境や景観がよい |
| 09 暮らしていて安全である |
| 10 商売や仕事の都合がよい |
| 11 人間関係がよい |
| 12 騒音・悪臭など公害が少ない |
| 13 住み慣れている |
| 14 その他 () |

問4 移りたい主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------|
| 01 自然環境がよくない |
| 02 通勤・通学が不便である |
| 03 買い物など日常生活が不便である |
| 04 文化・スポーツや教育の面の環境がよくない |
| 05 医療機関や福祉サービスが充実していない |
| 06 親や子ども、親戚が近くにいない |
| 07 子育てがしにくい |
| 08 住環境や景観が悪い |
| 09 治安が悪い |
| 10 商売や仕事の都合がよくない |
| 11 人間関係がよくない |
| 12 公害など、住環境がよくない |
| 13 住み慣れていない |
| 14 その他 () |

全員の方におうかがいします

問5 現在、大府市には、「自慢できるものや誇れるもの」があると思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|----------|--------------------|
| 01 あると思う | 02 ないと思う | 03 どちらともいえない、わからない |
|----------|----------|--------------------|

「01 あると思う」と答えた方におうかがいします

「自慢できるものや誇れるもの」を記入してください。(3つまで)

--	--	--

2-1. 大府市の行政サービスについておうかがいします【満足度】

問6 現在の大府市の行政サービスに関する「満足度」についてどのようにお考えですか。
下表の各項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを1つ選び、その数字に○印をつけてください。

※○印は1つだけ *****【良い記入例】***** ① 2 3 4 5 6 *****【悪い記入例】***** 1 ② ③ 4 5 ⑥		満 足 度					
		満足	おおむね満足	いえない どちらとも	やや不満	不満	自分や周囲に 関係しないため 判断できない
こころもからだも元気に過ごせるまち							
01	健康診断など健康づくりの支援	1	2	3	4	5	6
02	介護予防の充実	1	2	3	4	5	6
03	病院や緊急時の医療体制	1	2	3	4	5	6
04	福祉ボランティア・NPO活動の支援	1	2	3	4	5	6
05	困ったときに相談できる人・機関の充実	1	2	3	4	5	6
06	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	1	2	3	4	5	6
07	高齢者の施設や福祉サービス	1	2	3	4	5	6
08	障がい者の施設や福祉サービス	1	2	3	4	5	6
09	文化芸術活動の環境整備・支援	1	2	3	4	5	6
10	スポーツ活動の環境整備・支援	1	2	3	4	5	6
支え合い学び合うまち							
11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	1	2	3	4	5	6
12	青少年の健全な育成環境の整備	1	2	3	4	5	6
13	在住外国人との共生の取組	1	2	3	4	5	6
14	男女の自立と女性の社会参加の取組	1	2	3	4	5	6
15	国際交流活動の推進	1	2	3	4	5	6
16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	1	2	3	4	5	6
17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	1	2	3	4	5	6
18	地球の環境を守る対策	1	2	3	4	5	6
安心安全に暮らせるまち							
19	消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	6
20	水害に強い都市基盤の整備	1	2	3	4	5	6
21	震災や水害に対する防災対策	1	2	3	4	5	6
22	住宅耐震化の推進	1	2	3	4	5	6
23	防犯対策（防犯灯の設置など）	1	2	3	4	5	6
24	消費者に対する相談体制	1	2	3	4	5	6
25	交通安全対策	1	2	3	4	5	6

※○印は1つだけ	*****【良い記入例】*****		満 足 度					
	満足	おおむね満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	自分や周囲に 関係しないため 判断できない	
	*****【悪い記入例】*****							
快適で便利な都市空間が整うまち								
26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備		1	2	3	4	5	6
27	身近な地域で生活しやすいまちの形成		1	2	3	4	5	6
28	快適な住環境の整備		1	2	3	4	5	6
29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備		1	2	3	4	5	6
30	空き家対策		1	2	3	4	5	6
31	移動しやすい道路の整備		1	2	3	4	5	6
32	歩行者の安全な移動空間の整備		1	2	3	4	5	6
33	水辺や緑と親しめる空間の整備		1	2	3	4	5	6
34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全		1	2	3	4	5	6
35	水の安定供給		1	2	3	4	5	6
子どもが輝くまち								
36	幼児期の保育・教育の充実		1	2	3	4	5	6
37	子どもを産み育てやすい環境の整備		1	2	3	4	5	6
38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実		1	2	3	4	5	6
39	小中学校の教育環境の整備		1	2	3	4	5	6
活力とにぎわいがあふれるまち								
40	駅周辺のにぎわいづくり		1	2	3	4	5	6
41	市内で買い物しやすい環境		1	2	3	4	5	6
42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化		1	2	3	4	5	6
43	企業立地など地元工業の活性化		1	2	3	4	5	6
44	市内での働く場所・機会		1	2	3	4	5	6
45	農業への支援		1	2	3	4	5	6
46	バスや鉄道などの公共交通の整備		1	2	3	4	5	6
まちづくりを支える持続可能な行政経営								
47	課題に対応できる行政組織体制		1	2	3	4	5	6
48	公共施設の充実		1	2	3	4	5	6
49	健全な財政運営		1	2	3	4	5	6
50	市役所の窓口サービス		1	2	3	4	5	6
51	行政情報の提供・公開		1	2	3	4	5	6
52	市民意見の市政への反映		1	2	3	4	5	6

2-2. 大府市の行政サービスについておうかがいします【重要度】

問7 現在の大府市の行政サービスに関する「重要度」についてどのようにお考えですか。
下表の各項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを1つ選び、その数字に○印をつけてください。

※○印は1つだけ		重 要 度				
		ほ し い	力 を 入 れ て ほ し い	今 の ま ま で よ い	必 要 は な い	あ ま り 力 を 入 れ る
*****【良い記入例】*****						
(1) 2 3 4 5						
*****【悪い記入例】*****						
1 (2) (3) 4 (5)						
こころもからだも元気に過ごせるまち						
01	健康診断など健康づくりの支援	1	2	3	4	5
02	介護予防の充実	1	2	3	4	5
03	病院や緊急時の医療体制	1	2	3	4	5
04	福祉ボランティア・NPO活動の支援	1	2	3	4	5
05	困ったときに相談できる人・機関の充実	1	2	3	4	5
06	高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	1	2	3	4	5
07	高齢者の施設や福祉サービス	1	2	3	4	5
08	障がい者の施設や福祉サービス	1	2	3	4	5
09	文化芸術活動の環境整備・支援	1	2	3	4	5
10	スポーツ活動の環境整備・支援	1	2	3	4	5
支え合い学び合うまち						
11	市民活動（地域活動・ボランティア・NPO活動）の支援	1	2	3	4	5
12	青少年の健全な育成環境の整備	1	2	3	4	5
13	在住外国人との共生の取組	1	2	3	4	5
14	男女の自立と女性の社会参加の取組	1	2	3	4	5
15	国際交流活動の推進	1	2	3	4	5
16	ごみの散乱がなく、きれいな景観づくり	1	2	3	4	5
17	ごみの減量化対策や処理施設の整備	1	2	3	4	5
18	地球の環境を守る対策	1	2	3	4	5
安心安全に暮らせるまち						
19	消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5
20	水害に強い都市基盤の整備	1	2	3	4	5
21	震災や水害に対する防災対策	1	2	3	4	5
22	住宅耐震化の推進	1	2	3	4	5
23	防犯対策（防犯灯の設置など）	1	2	3	4	5
24	消費者に対する相談体制	1	2	3	4	5
25	交通安全対策	1	2	3	4	5

※○印は1つだけ	*****【良い記入例】***** 1 (2) 3 4 5 *****【悪い記入例】***** 1 (2 3) 4 5	重 要 度				
		ほ し い 力 を 入 れ て	入 れ て ほ し い で き れ ば 力 を	今 の ま ま で よ い	必 要 は な い あ ま り 力 を 入 れ る	必 要 は な い 力 を 入 れ る
快適で便利な都市空間が整うまち						
26	工業地と住宅地の分離などの住みやすい環境の整備	1	2	3	4	5
27	身近な地域で生活しやすいまちの形成	1	2	3	4	5
28	快適な住環境の整備	1	2	3	4	5
29	バリアフリーなどの人にやさしい環境の整備	1	2	3	4	5
30	空き家対策	1	2	3	4	5
31	移動しやすい道路の整備	1	2	3	4	5
32	歩行者の安全な移動空間の整備	1	2	3	4	5
33	水辺や緑と親しめる空間の整備	1	2	3	4	5
34	下水道処理などによる水路や川などの水質保全	1	2	3	4	5
35	水の安定供給	1	2	3	4	5
子どもが輝くまち						
36	幼児期の保育・教育の充実	1	2	3	4	5
37	子どもを産み育てやすい環境の整備	1	2	3	4	5
38	子育てについて困ったときに相談できる人・機関の充実	1	2	3	4	5
39	小中学校の教育環境の整備	1	2	3	4	5
活力とにぎわいがあふれるまち						
40	駅周辺のにぎわいづくり	1	2	3	4	5
41	市内で買い物しやすい環境	1	2	3	4	5
42	四季を通じたイベントの推進などの観光の活性化	1	2	3	4	5
43	企業立地など地元工業の活性化	1	2	3	4	5
44	市内での働く場所・機会	1	2	3	4	5
45	農業への支援	1	2	3	4	5
46	バスや鉄道などの公共交通の整備	1	2	3	4	5
まちづくりを支える持続可能な行政経営						
47	課題に対応できる行政組織体制	1	2	3	4	5
48	公共施設の充実	1	2	3	4	5
49	健全な財政運営	1	2	3	4	5
50	市役所の窓口サービス	1	2	3	4	5
51	行政情報の提供・公開	1	2	3	4	5
52	市民意見の市政への反映	1	2	3	4	5

3. あなたの日常生活での取組についておうかがいします

問8 あなたは現在、以下のような活動をされていますか。それぞれの活動について、当てはまるものを1つ選び、その数字に○印をつけてください。

	活動している	以前活動していた	活動したことはないがしてみたい	活動したことはない
01 自治会、自治区、コミュニティ、NPO、ボランティアなどの地域活動 （自治区、自治会、コミュニティ、町内会など地域の一員として行う活動やまちづくり、高齢者・障がい者福祉、子育て、文化、スポーツ、美化、防災・防災など団体に参加して行う活動）	1	2	3	4
02 スポーツ、趣味、娯楽活動 （各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習活動など個人で参加している活動）	1	2	3	4

問9 あなたは、日常生活の中で、以下の項目にどの程度取り組んでいますか。それぞれ当てはまるものを1つ選び、その数字に○印をつけてください。

	積極的に取り組んでいる	ある程度は取り組んでいる	ほとんど取り組んでいない	全く取り組んでいない
01 日頃から健康づくりに取り組むこと	1	2	3	4
02 日頃から食事の栄養に気を配ること	1	2	3	4
03 地域の見守り（メールマガジンの登録、搜索訓練、近所への声掛けなど）を行うこと	1	2	3	4
04 週1回以上運動やスポーツに取り組むこと（運動習慣の確立）	1	2	3	4
05 地域のイベントに協力すること	1	2	3	4
06 サークル活動や習い事など、文化活動・生涯学習に取り組むこと	1	2	3	4
07 地域の清掃活動に取り組むこと	1	2	3	4
08 ごみの減量やりサイクルに取り組むこと	1	2	3	4
09 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や節電などの省エネルギーに取り組むこと	1	2	3	4
10 減災対策（自宅の耐震化、家具の転倒防止、水・食料の備蓄など）に取り組むこと	1	2	3	4
11 子どもの見守りやパトロールなどを行うこと	1	2	3	4
12 戸締りや侵入防止の対策を徹底すること	1	2	3	4
13 食品の品質や安全性を確認すること	1	2	3	4
14 緑を植えたり、緑を守ることに取り組むこと	1	2	3	4
15 できる限り、地元で採れた食材・食品を食べること	1	2	3	4

4. 総合計画評価指標等

問10 あなたは、かかりつけ医※を決めていますか。(○は1つだけ)

※かかりつけ医：日頃、病気になった時や健康に不安がある時に、すぐに相談できる身近な医師のこと。一般的な治療を行う地域のクリニックや診療所、一般病院。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 01 かかりつけ医を決めている | 02 かかりつけ医を決めていない |
| 03 わからない | |

問11 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 01 そう思う | 02 どちらかといえばそう思う |
| 03 どちらかといえばそう思わない | 04 そう思わない |

問12 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 01 関心がある | 02 どちらかといえば関心がある |
| 03 どちらかといえば関心がない | 04 関心がない |

問13 あなたは、主食（ごはん・パン・めん類など）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品など）・副菜（野菜・きのこ・海藻など）の3つがそろった食事を2回以上とる日が、週に何日くらいありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 01 ほぼ毎日 | 02 週に4～5日 |
| 03 週に2～3日 | 04 ほとんどない |

問14 あなたは、ここ1か月の間にどの程度ストレスを感じましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 01 おおいに感じた | 02 多少感じた |
| 03 あまり感じなかった | 04 まったく感じなかった |

問15 あなたは、ストレスを解消できていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 01 できている | 02 どちらかといえばできている |
| 03 どちらかといえばできていない | 04 できていない |
| | 05 ストレスがない |

問16 あなたは、ここ1か月間に受動喫煙にあいましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|-----------|----------|
| 01 あった | 02 あわなかった | 03 わからない |
|--------|-----------|----------|

問17 あなたは先月の1か月の間に、本を何冊ぐらい読みましたか。(新聞、マンガ、雑誌を除く。) 借りて読んだ本も入れてください。1冊も読まなかった方は0と書いてください。

冊

問18 あなたは、郷土の歴史・伝統に愛着を持っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 01 愛着を持っている | 02 どちらかといえば愛着を持っている |
| 03 どちらかといえば愛着を持っていない | 04 愛着を持っていない |
| 05 わからない | |

問19 あなたは、国籍による文化や価値観の違いを互いに認め合うことが大切だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 01 大切だと思う | 02 どちらかといえば大切だと思う |
| 03 どちらかといえば大切だと思わない | 04 大切だと思わない |
| 05 わからない | |

問20 あなたは、職場や社会で活躍する女性が増えていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 01 増えていると思う | 02 変わらないと思う |
| 03 減っていると思う | 04 わからない |

問21 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どうお考えですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 01 賛成 | 02 どちらかといえば賛成 | 03 どちらかといえば反対 |
| 04 反対 | 05 わからない | |

5. その他の設問

問22 あなたは、大府市は『健康都市』だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 01 そう思う | 02 どちらかといえばそう思う |
| 03 どちらかといえばそう思わない | 04 そう思わない |
| 05 わからない | |

問23 あなたは、大府市の行政情報・イベント情報などを何で知りましたか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 01 広報おおぶ | 02 市公式ウェブサイト |
| 03 Facebook (フェイスブック) | 04 X (エックス、旧 Twitter) |
| 05 Instagram (インスタグラム) | 06 LINE (ライン) |
| 07 ケーブルテレビ | 08 新聞 |
| 09 テレビ (※ケーブルテレビを除く) | 10 ネットニュース (※02～06 を除く) |
| 11 回覧板 | 12 クチコミ |
| 13 その他 () | |

問24 あなたは、大府市の広報紙「広報おおぶ」(デジタルを含む)をお読みにになりますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 01 毎回読んでいる | 02 ときどき読んでいる |
| 03 ほとんど読まない | 04 全く読まない |

問25 あなたは、大府市の魅力を広く発信する「大府市広報大使制度」を知っていますか。
(○は1つだけ)

■大府市広報大使一覧

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ・吉田沙保里 (元レスリング選手) | ・吉田秀彦 (元柔道選手) |
| ・竹澤恭子 (バイオリニスト) | ・水野紗希 (バイオリニスト) |
| ・柳美稀 (俳優) | ・kento fukaya (芸人) |
| ・清水くるみ (俳優) | ・山下俊輔 (ギタリスト) |

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 01 知っている | 02 知らない | 03 わからない |
|----------|---------|----------|

問26 子育てが地域で支えられていると思いますか。(○は1つだけ)

- 01 そう思う 02 どちらかといえばそう思う
03 どちらかといえばそう思わない 04 そう思わない
05 わからない

問27 あなたの周りにはこどもの遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。
(○は1つだけ)

- 01 そう思う 02 どちらかといえばそう思う
03 どちらかといえばそう思わない 04 そう思わない
05 わからない

問28 「こどもの権利」が尊重されていると思いますか。(○は1つだけ)

※こどもの権利：「そのこどもにとって最もよいこと」を第一に考え、すべてのこどもが命をまもられて成長できること。

- 01 そう思う 02 どちらかといえばそう思う
03 どちらかといえばそう思わない 04 そう思わない
05 わからない

6. 自由記述

これからのまちづくりのため、アイデアやご意見がありましたら、どのようなことでも結構ですので、ご記入ください。ご回答はいたしません、今後の市政運営の参考とさせていただきます。

[illegible]

最後までご回答ありがとうございました。調査用紙全体を同封の返信用封筒に入れてポストへご投函ください。

調査結果は、令和7年3月頃を目途に「広報おおぶ」や「市公式ウェブサイト」で公表します。